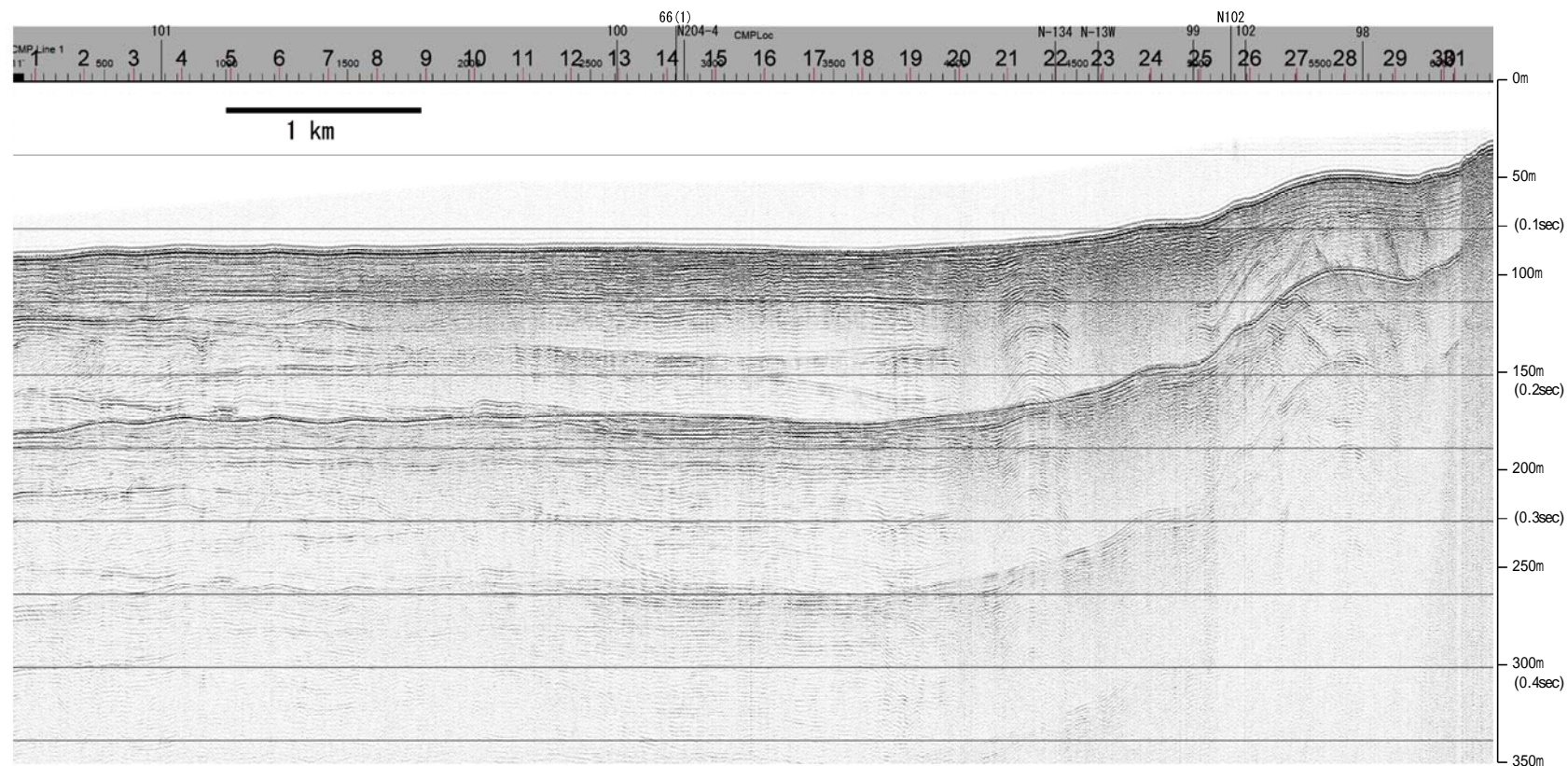


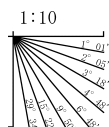
産総研ブーマー N28

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
			B層
第三紀	新第三紀	C層	
第三紀	中新世	C層	
	古第三紀	D層	
	先第三紀	D層	

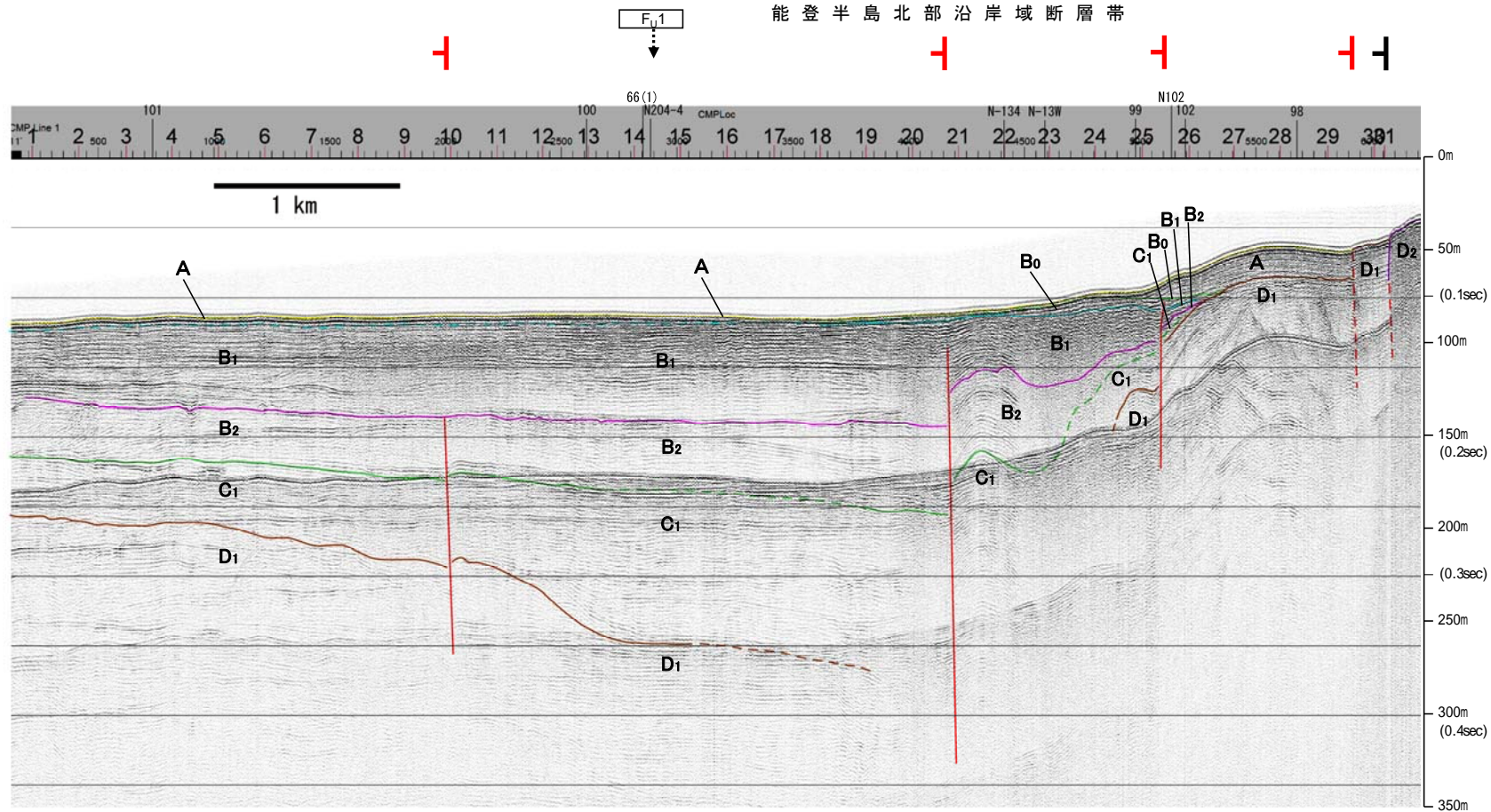


産総研ブーマー N28

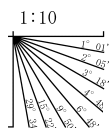
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

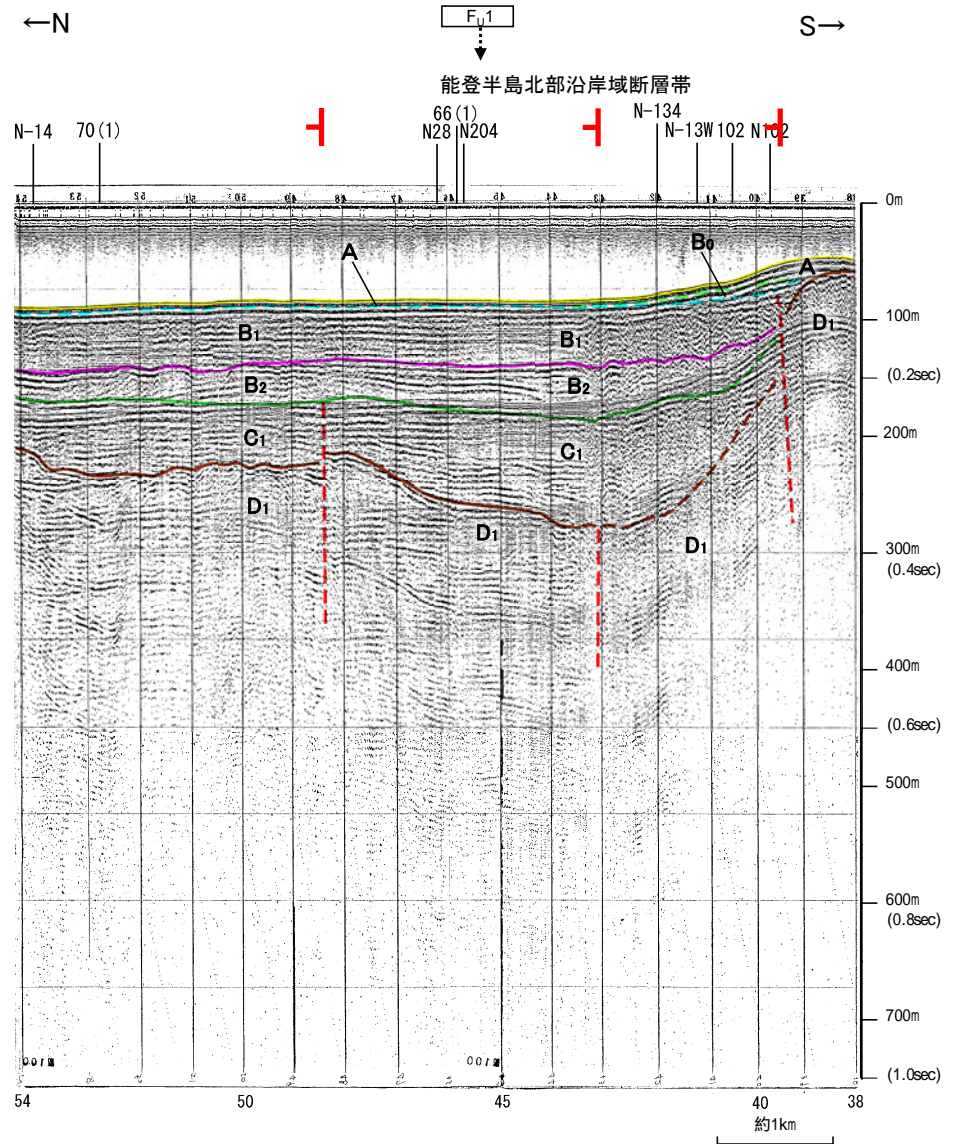
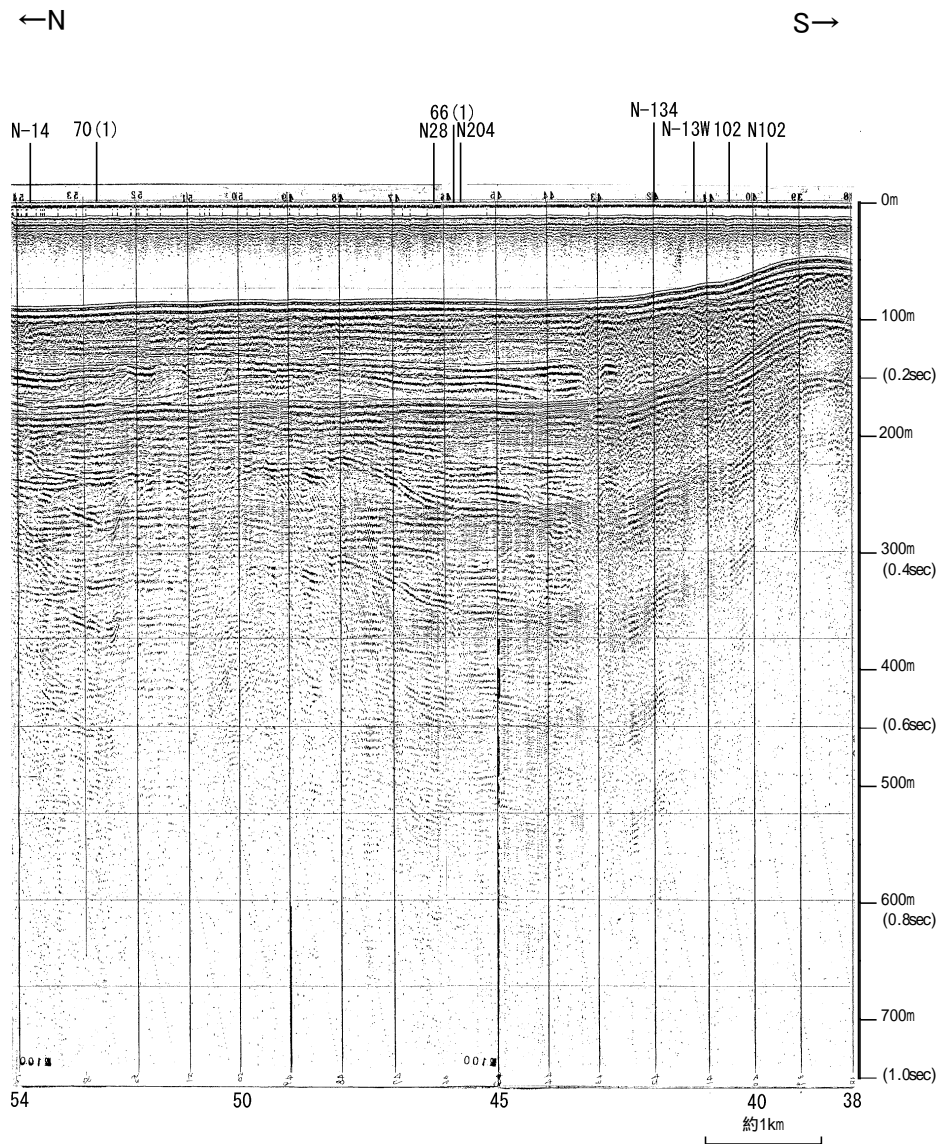


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		前期	B ₁ 層
	中新世	Q層	B ₂ 層
		B層	B ₁ 層
		B層	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₁ 層	

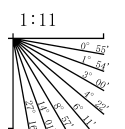


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 100

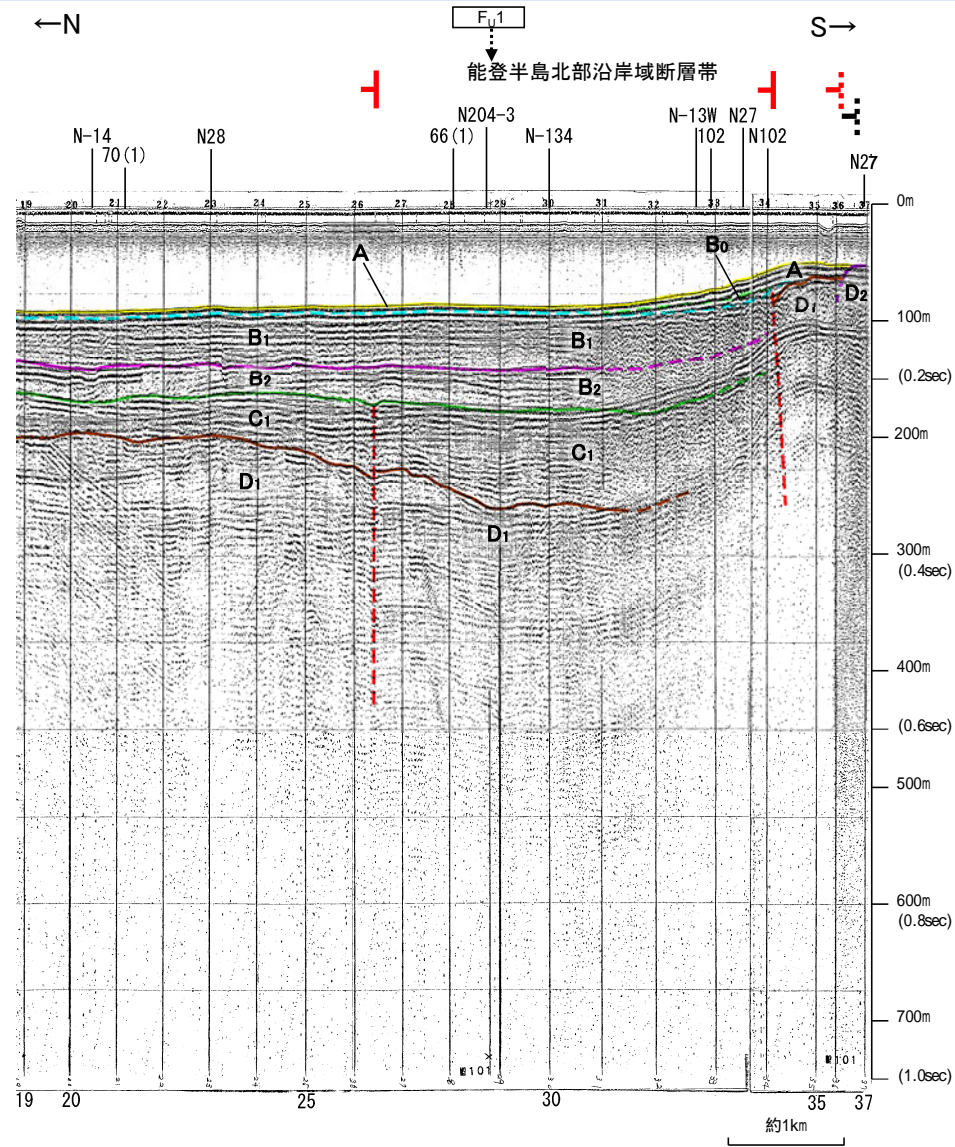
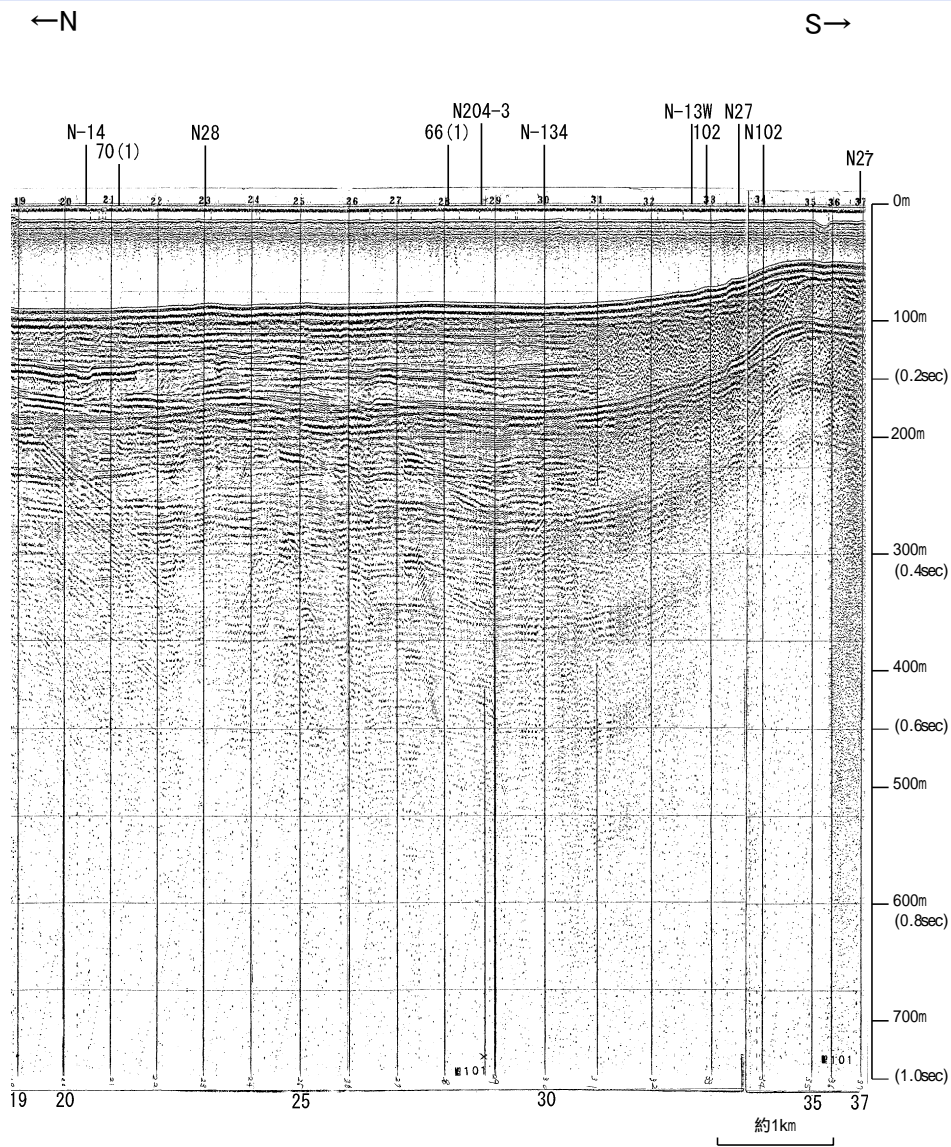


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₀ 層
	中期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	D ₁ 層	
中新世	D ₁ 層	
	D ₁ 層	
古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀	D ₁ 層	

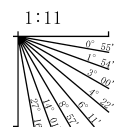


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 101

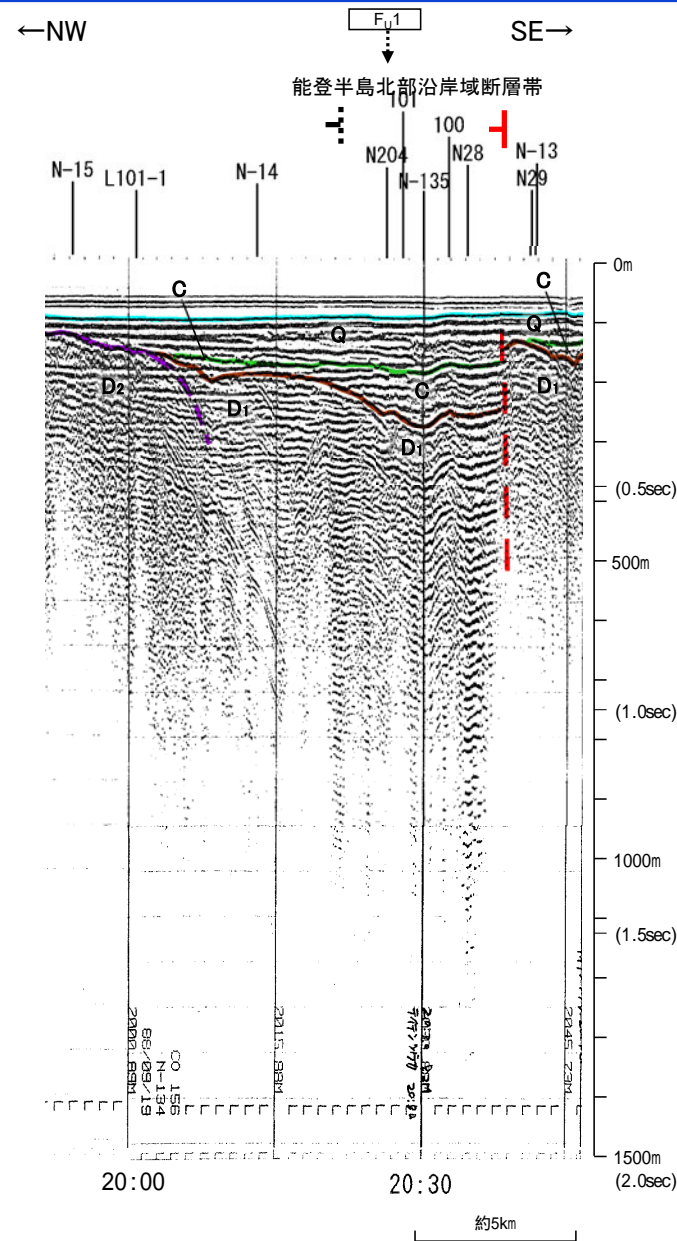
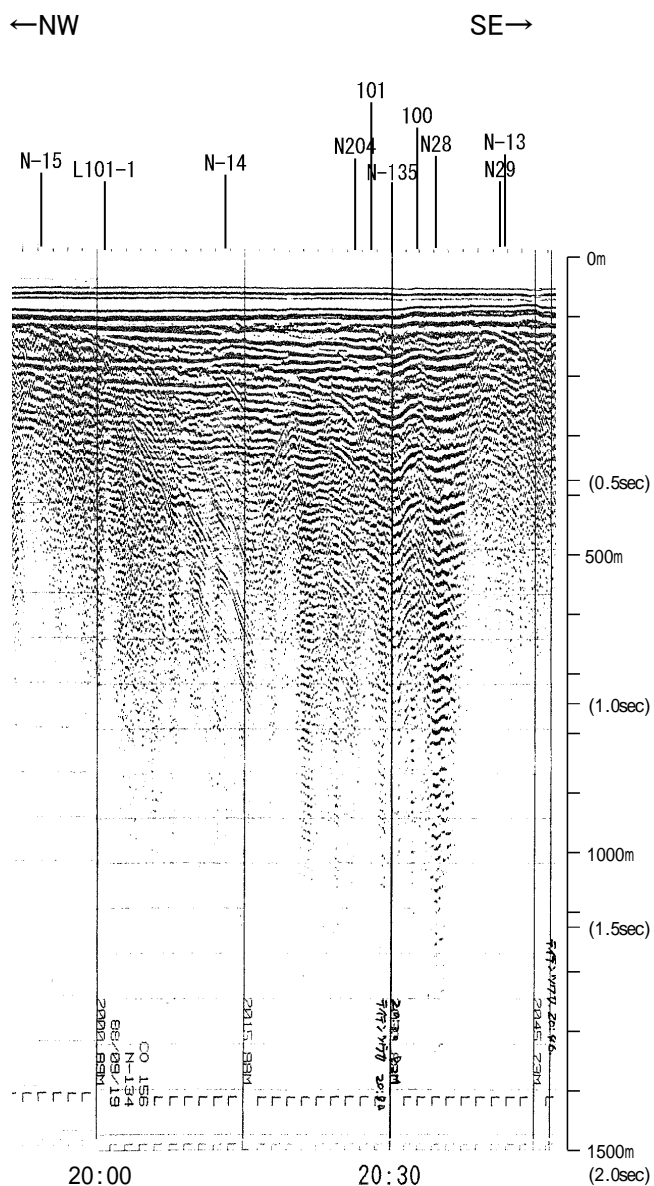


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

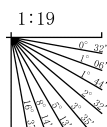


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-134

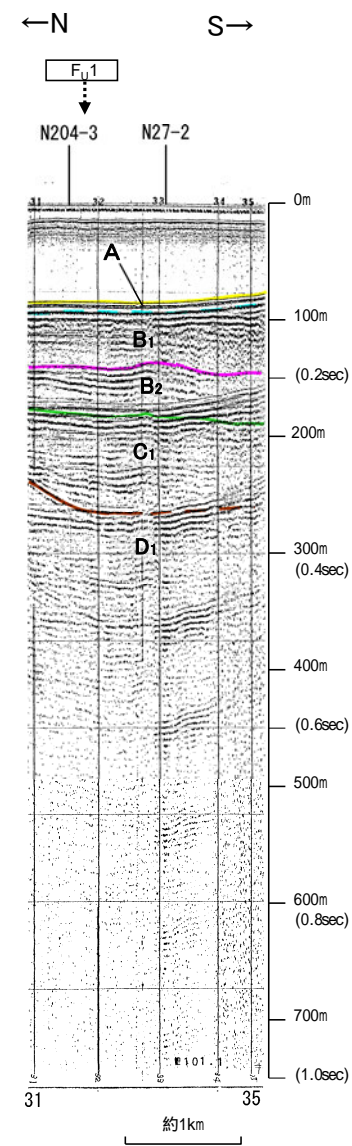
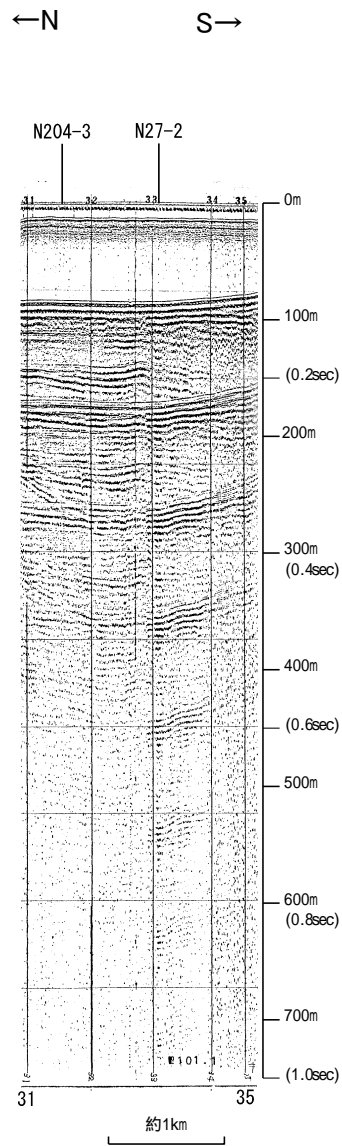


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	中期	B層
前期	B層	
	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

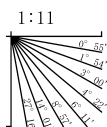


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 101-1



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
		B層
	第四紀	Q層
		B層
		B層
第三紀	新第三紀	C層
		C層
	古第三紀	D層
		D層

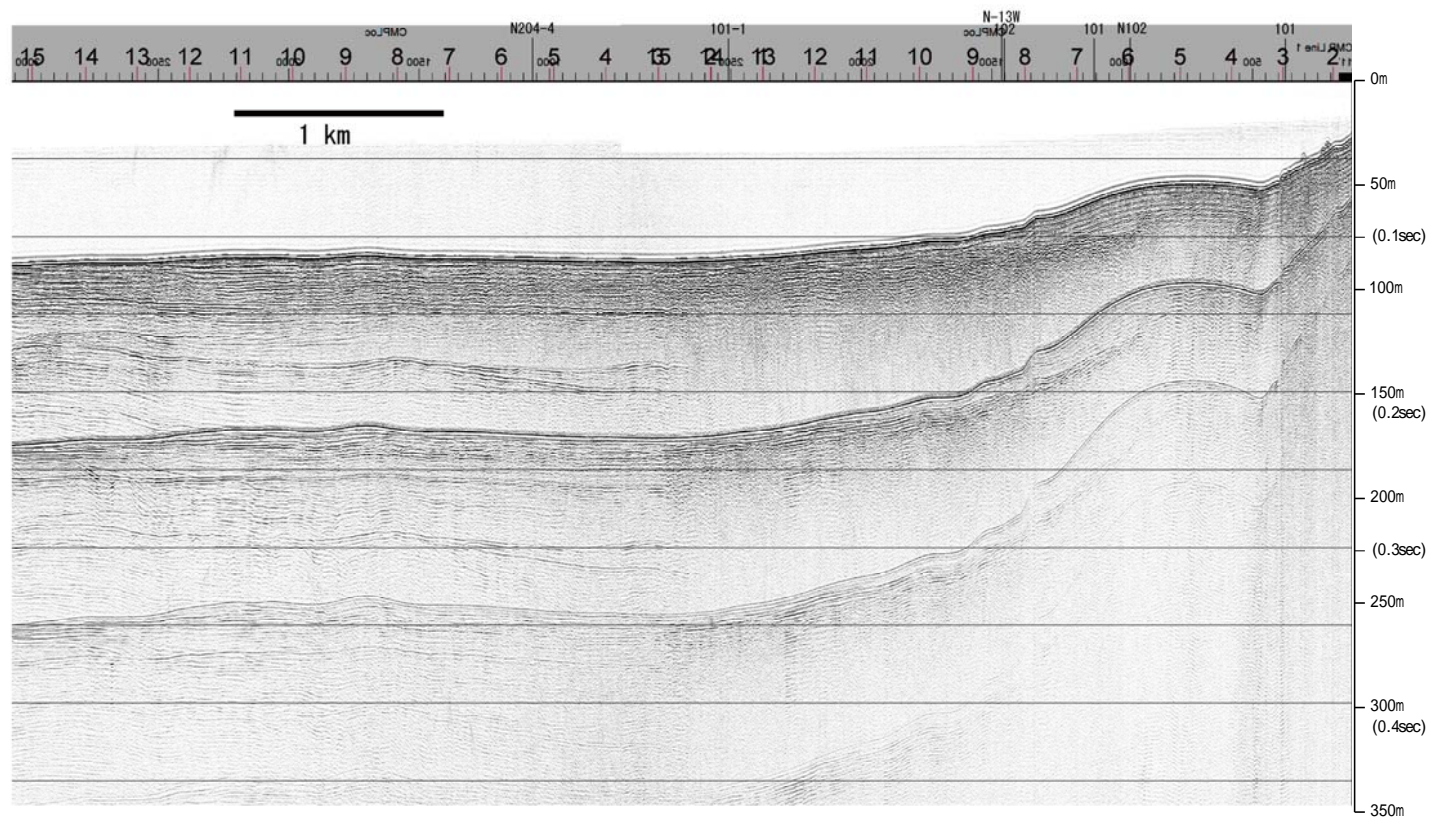


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

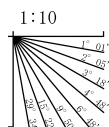
産総研ブーマー N27,N-27-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期	B層	
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層



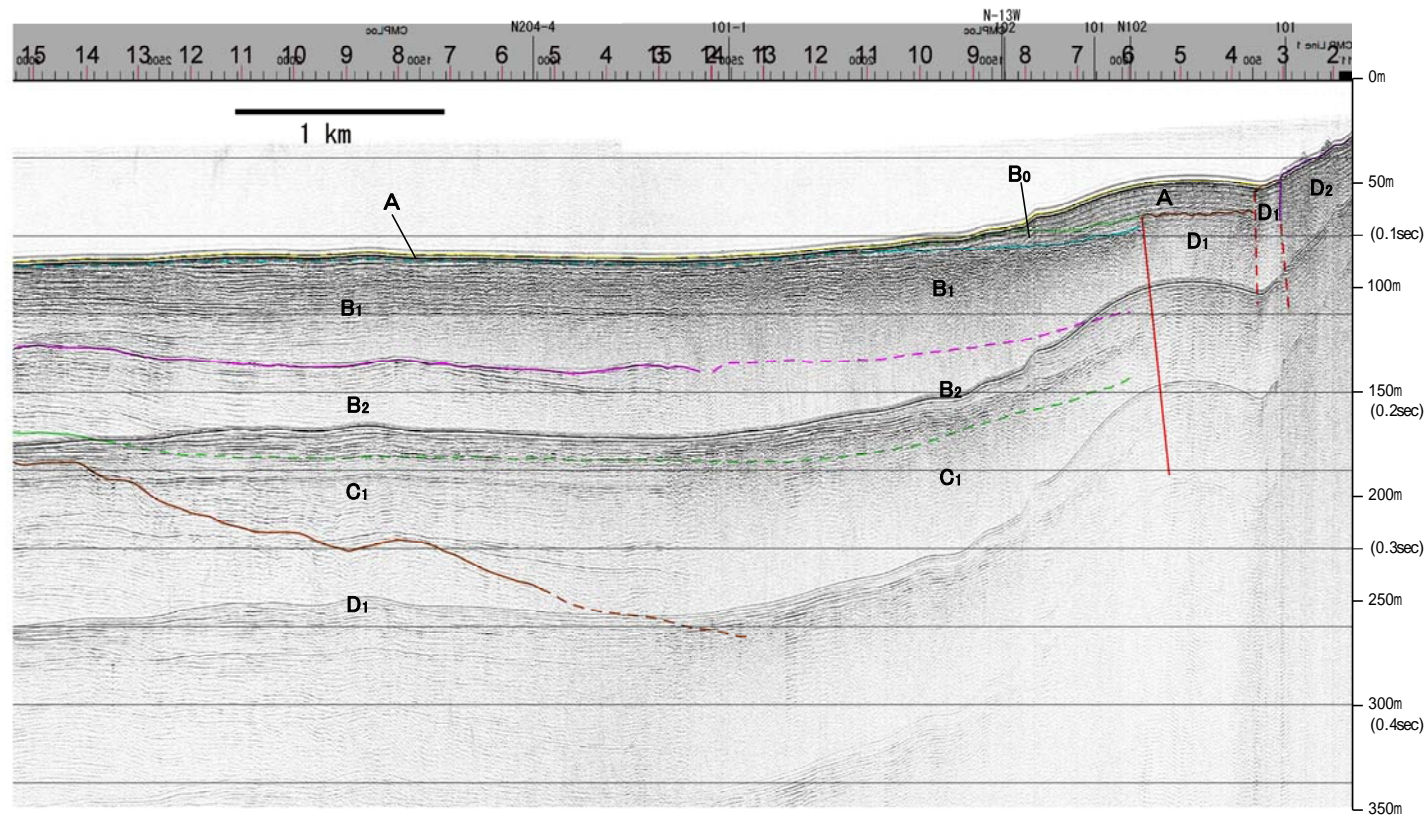
産総研ブーマー N27,N-27-2

←NNW

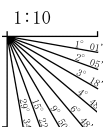
SSE→

F₁1

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		前期	B ₁ 層
	中新世	Q層	B ₂ 層
		B層	B ₁ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₁ 層
先第三紀			

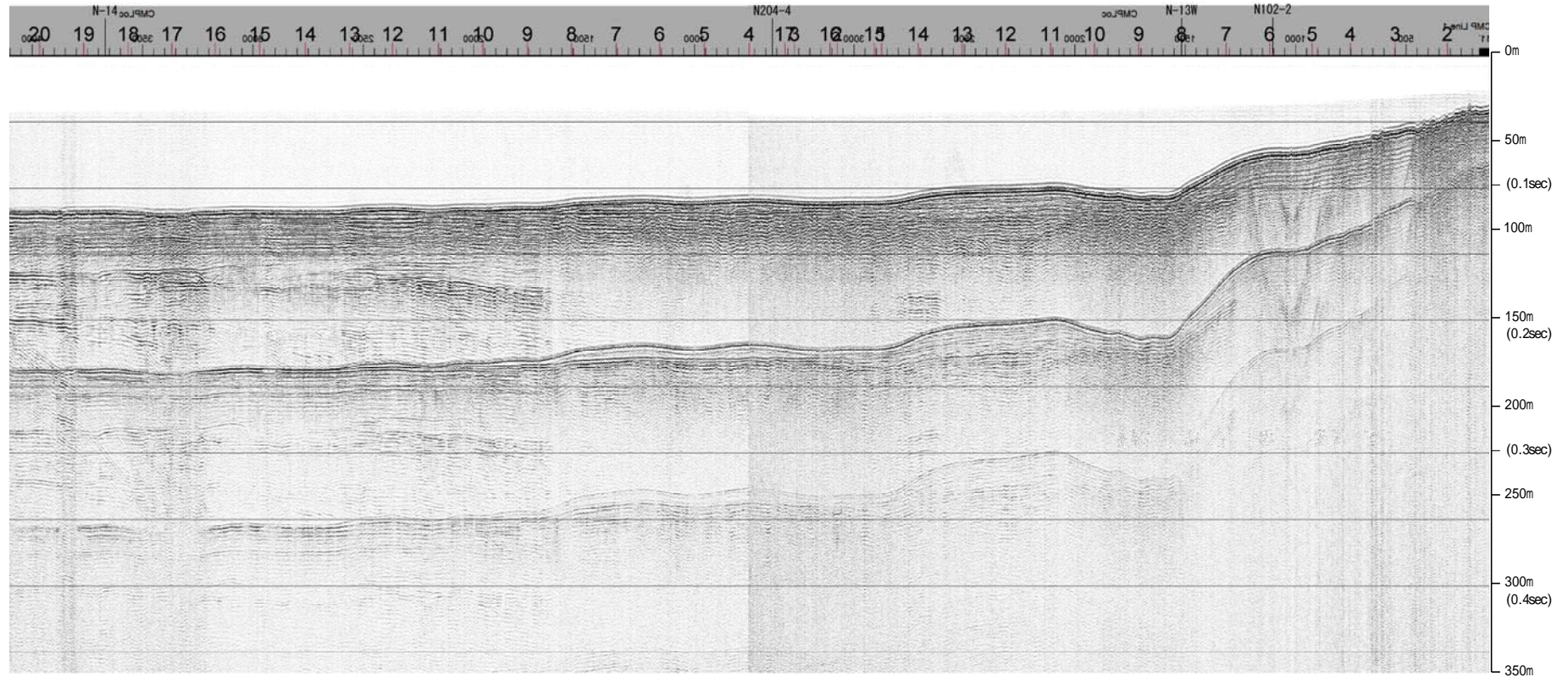


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N26,N26-2

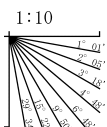
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層	



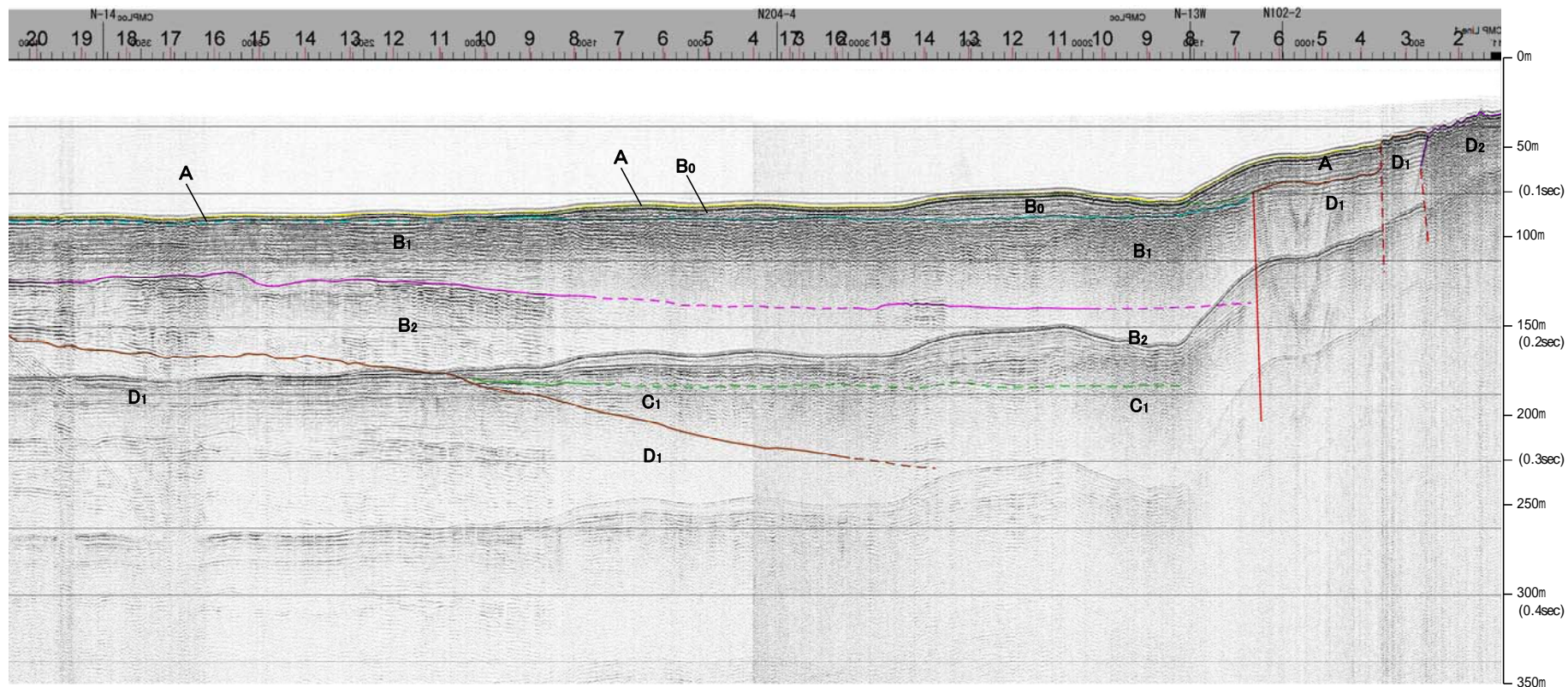
産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

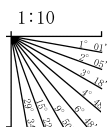
SSE→

E₁1

能登半島北部沿岸域断層帯

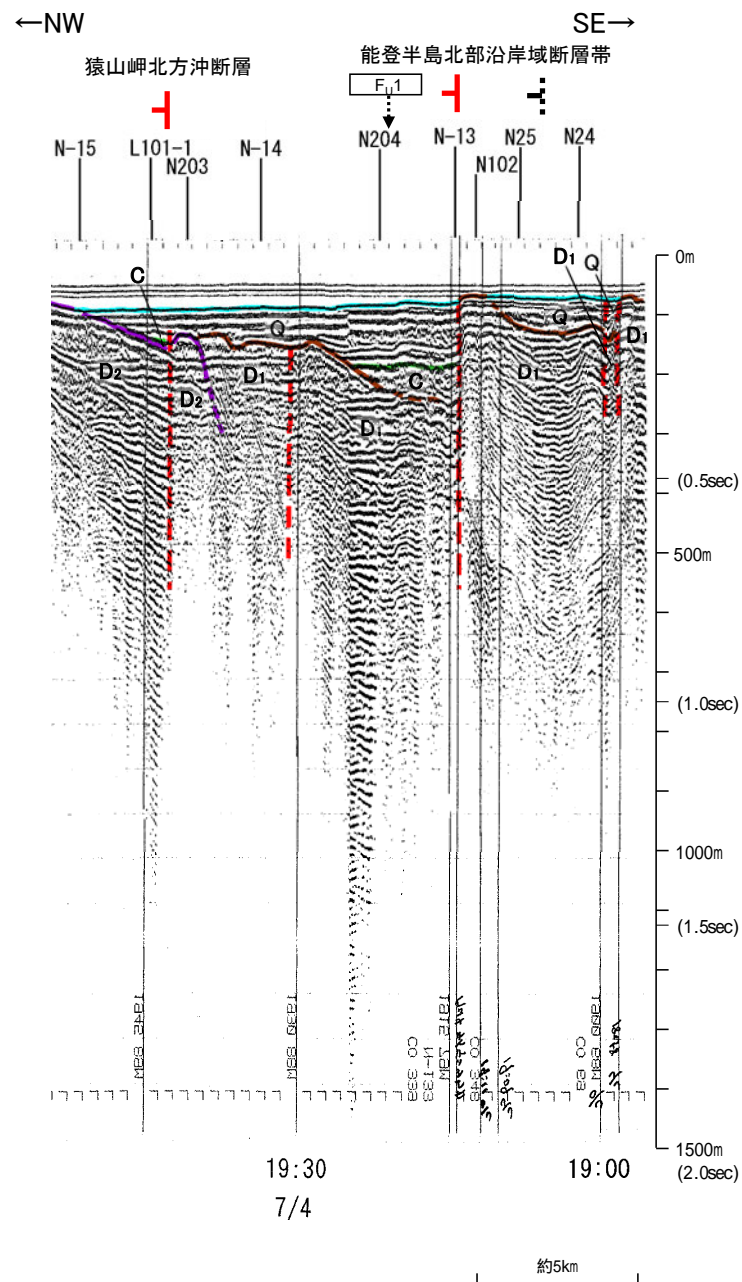
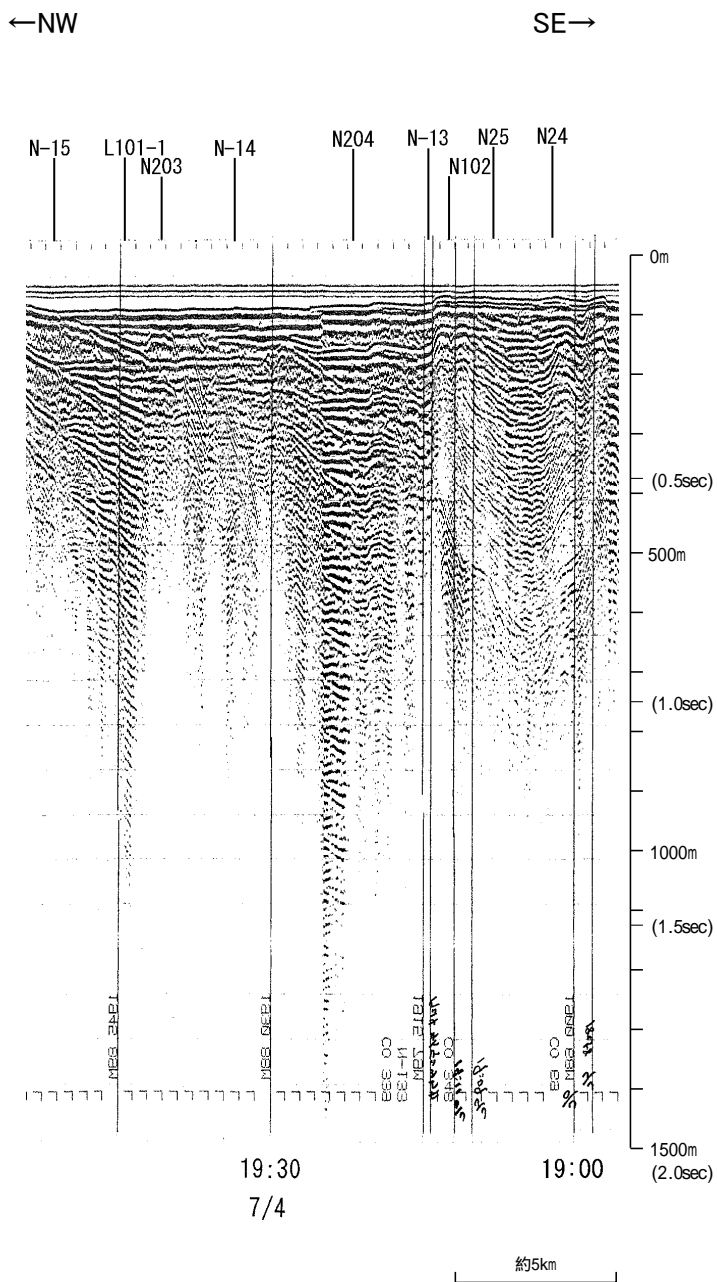


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₀ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

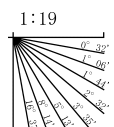


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-133



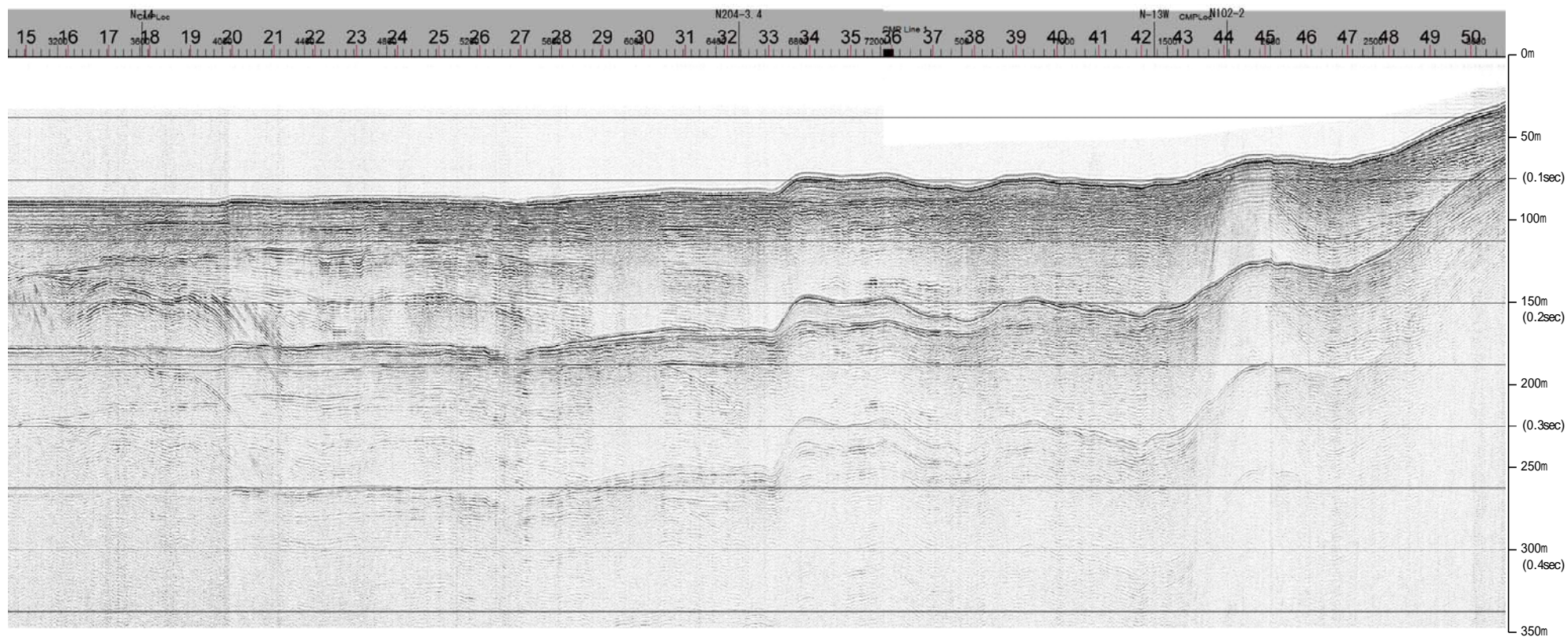
地質時代		地層名	
第四紀 更新世	完新世	A層	
	後期	B ₁ 層	
	中期	B層	
		B ₂ 層	
前期	C層		
	C ₁ 層		
第三紀 新第三紀	鮮新世	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	



産総研ブーマー N25-2

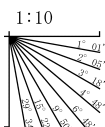
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層

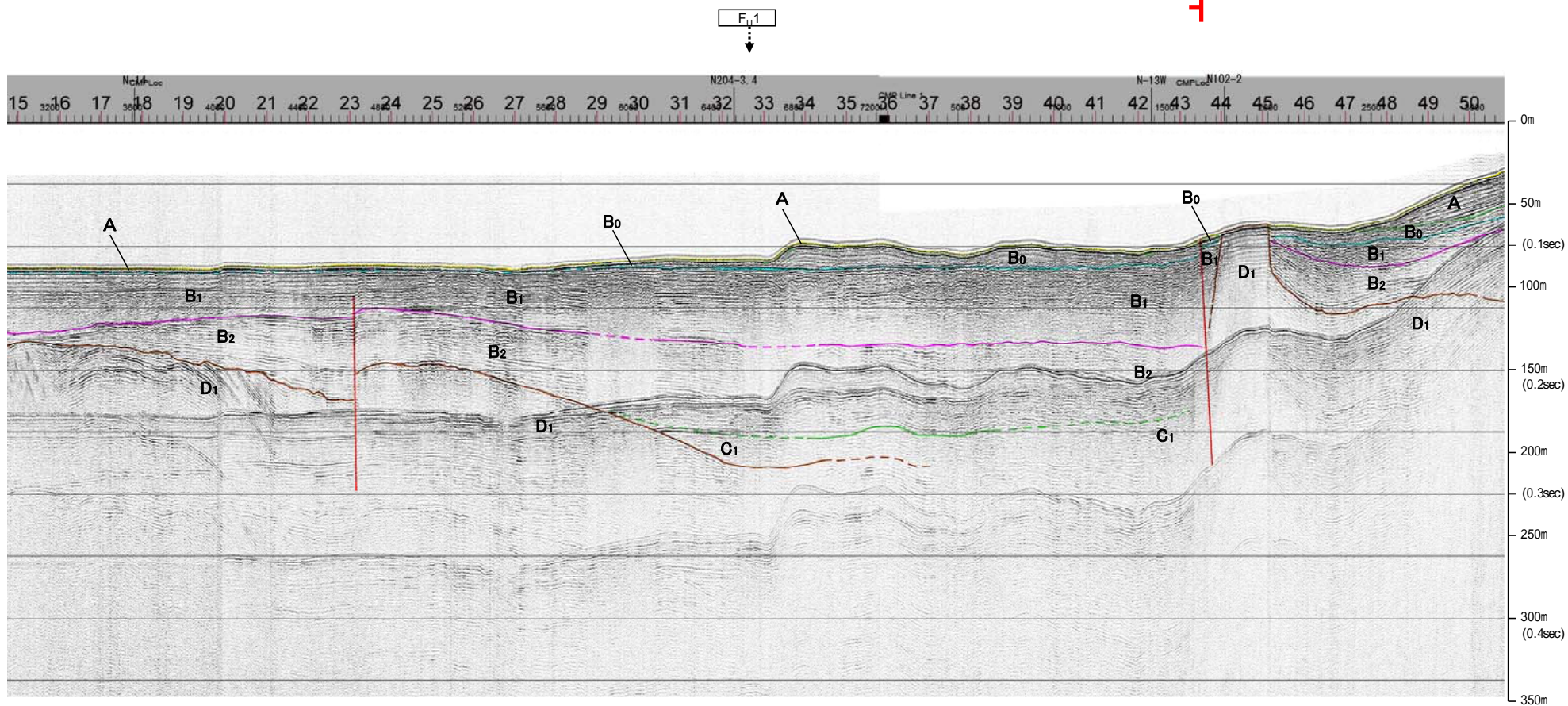


産総研ブーマー N25-2

←NNW

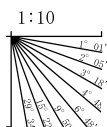
能登半島北部沿岸断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₀ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

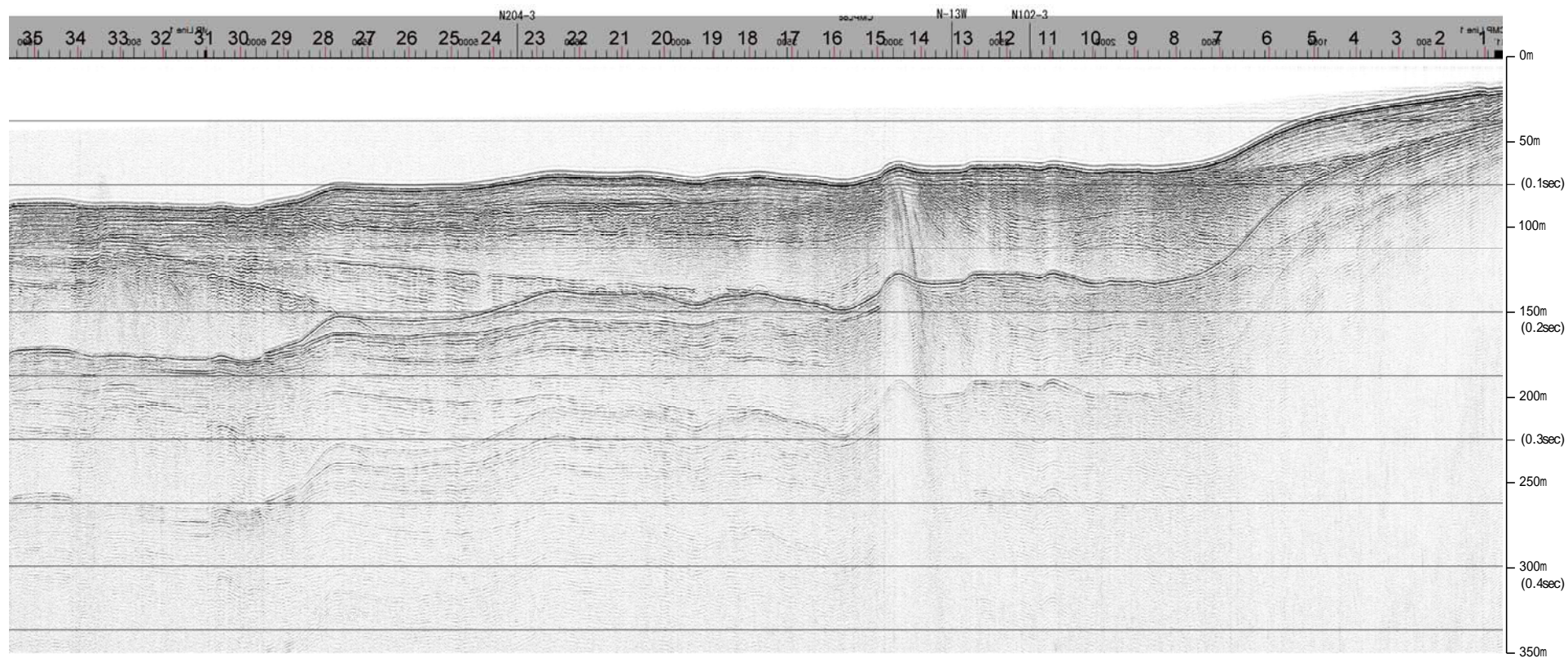


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N24

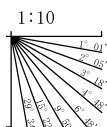
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名		
第四紀	更新世	後期	A層	
	更新世	中期	B層	
		前期	B層	B層
			B層	B層
第三紀	新第三紀	C層	C層	
	中新世	C層	C層	
		D層	D層	
	古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層		

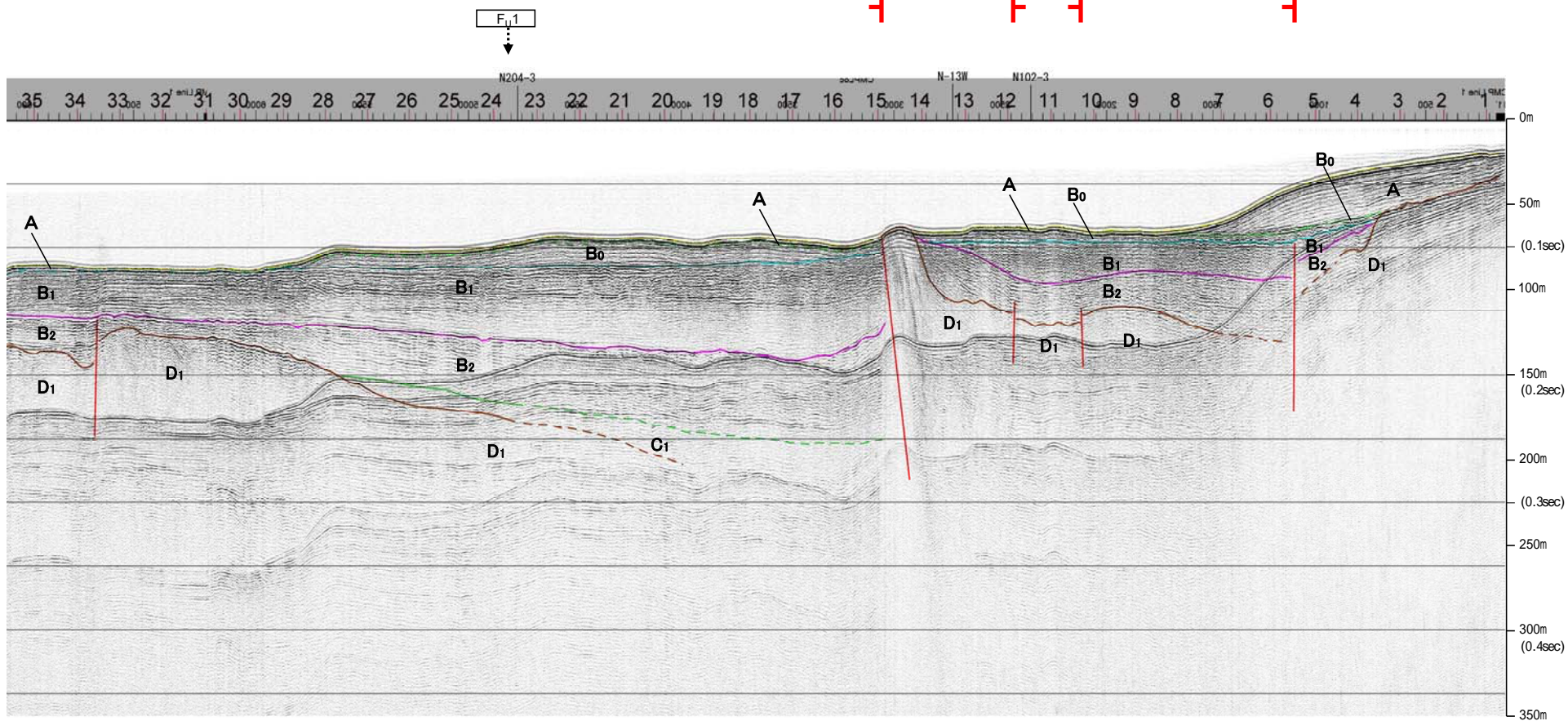


産総研ブーマー N24

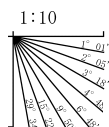
←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→

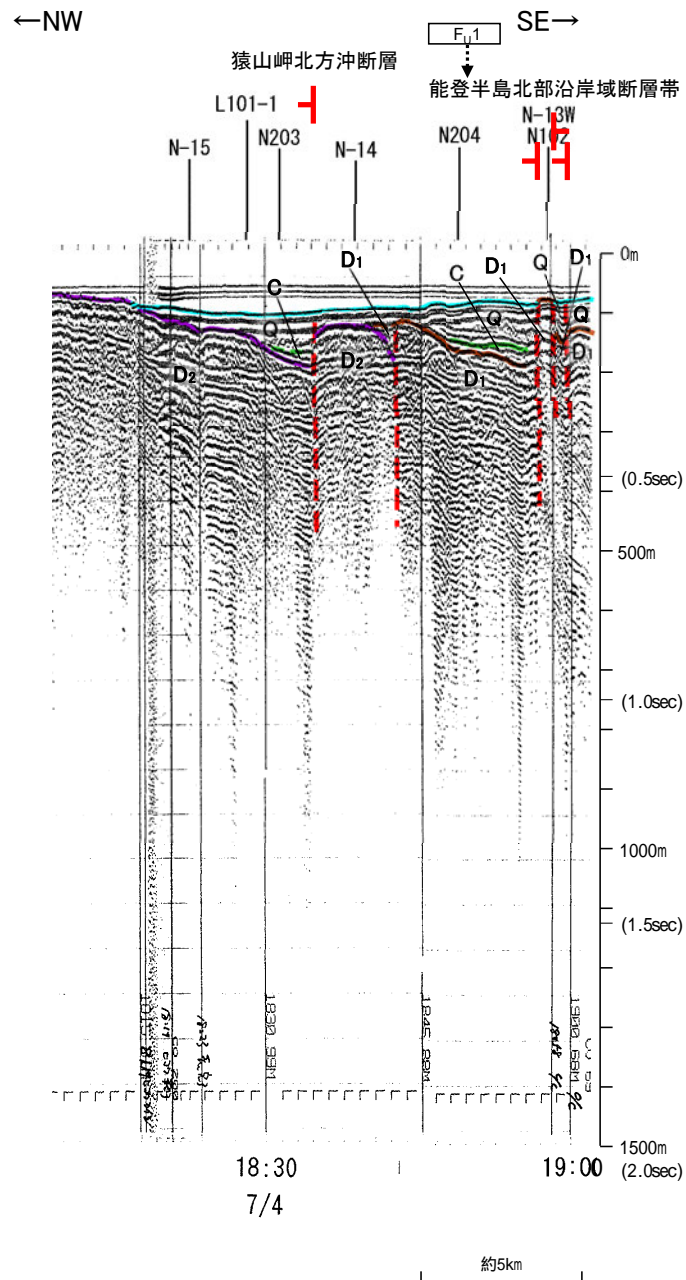
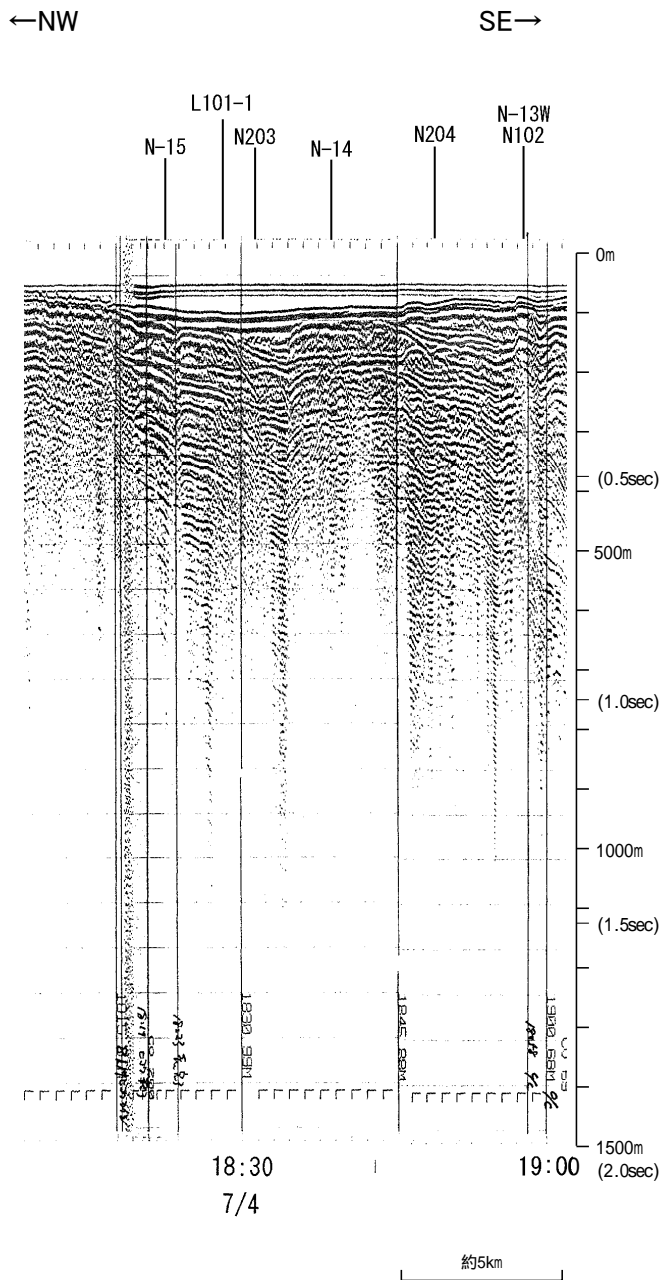


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₀ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

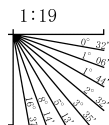


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-132



地質時代		地層名	
第四紀 世	完新世	A層	B層
	後期	Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

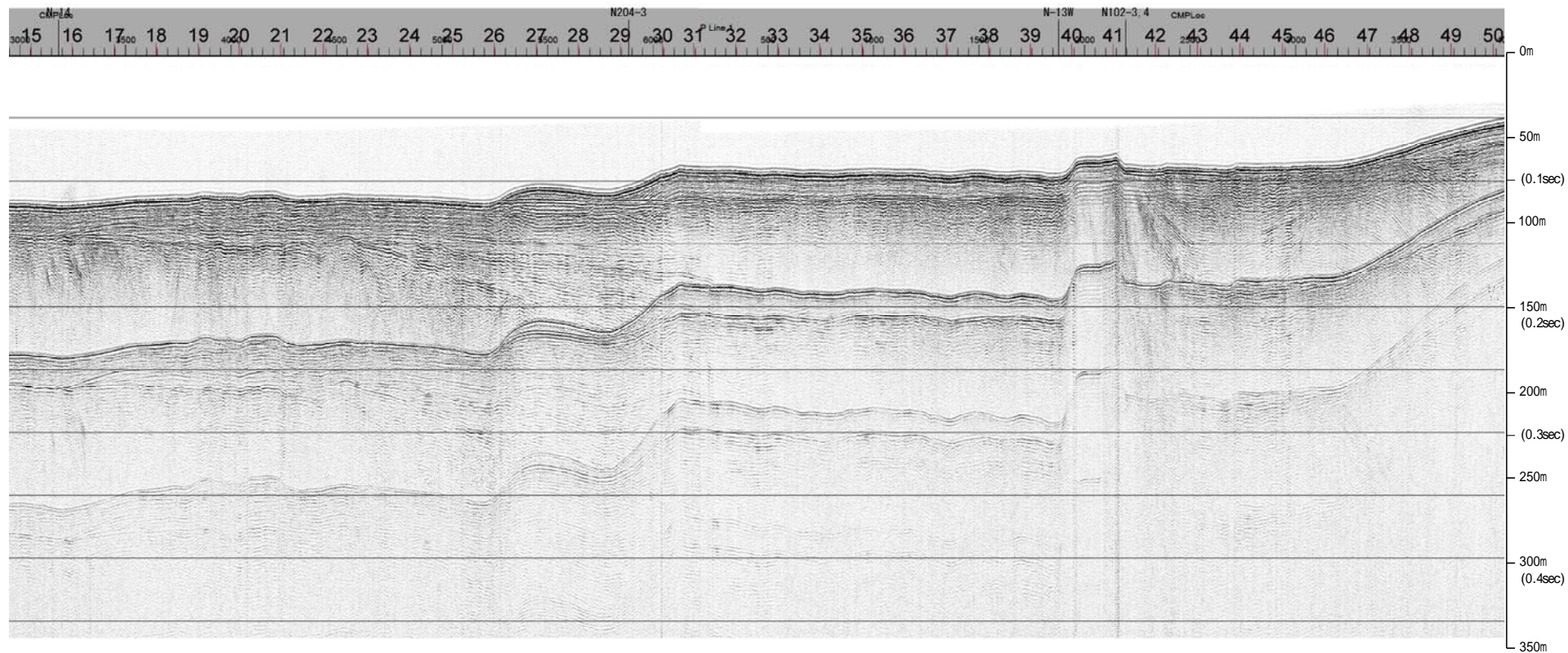


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N23

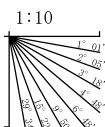
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



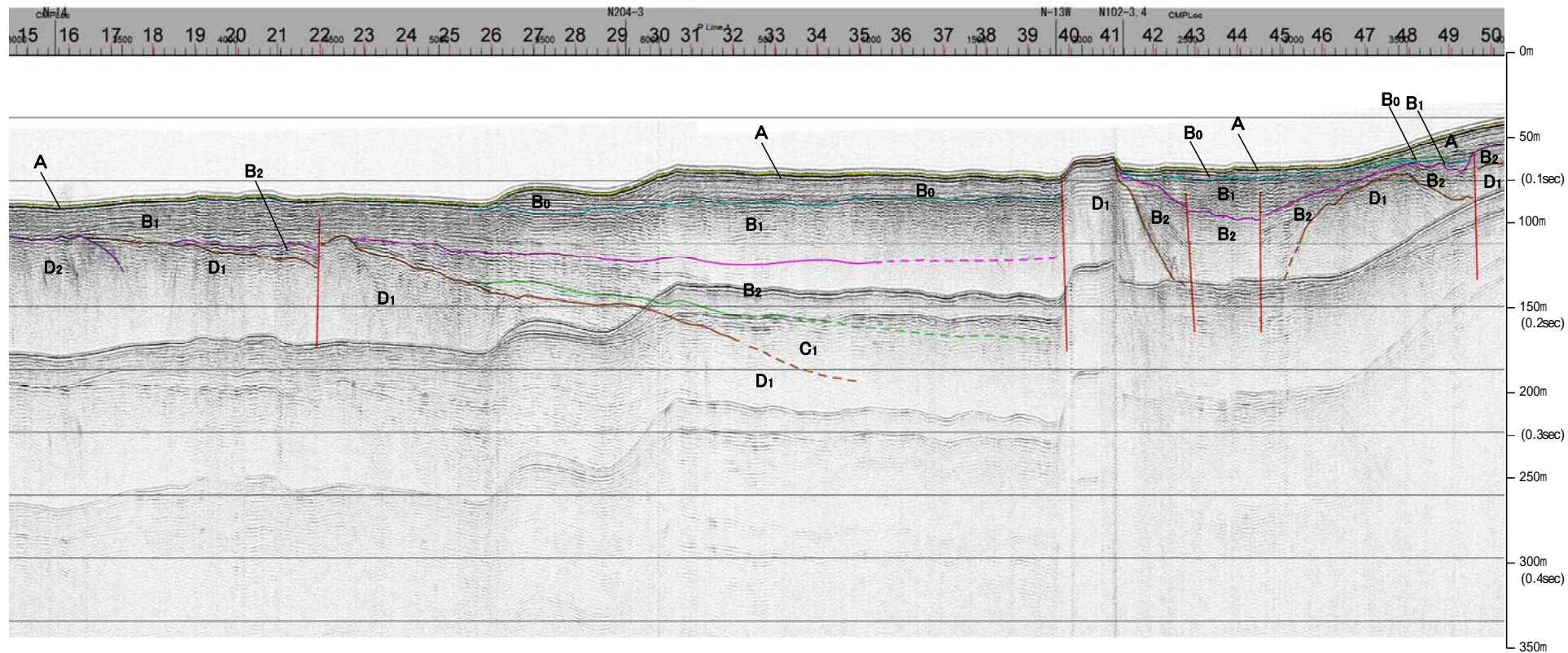
産総研ブーマー N23

←NNW

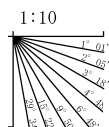
能登半島北部沿岸域断層帯 SSE→

F_v1

+



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₀ 層
	中期	B ₁ 層
	前期	B ₂ 層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		D ₁ 層

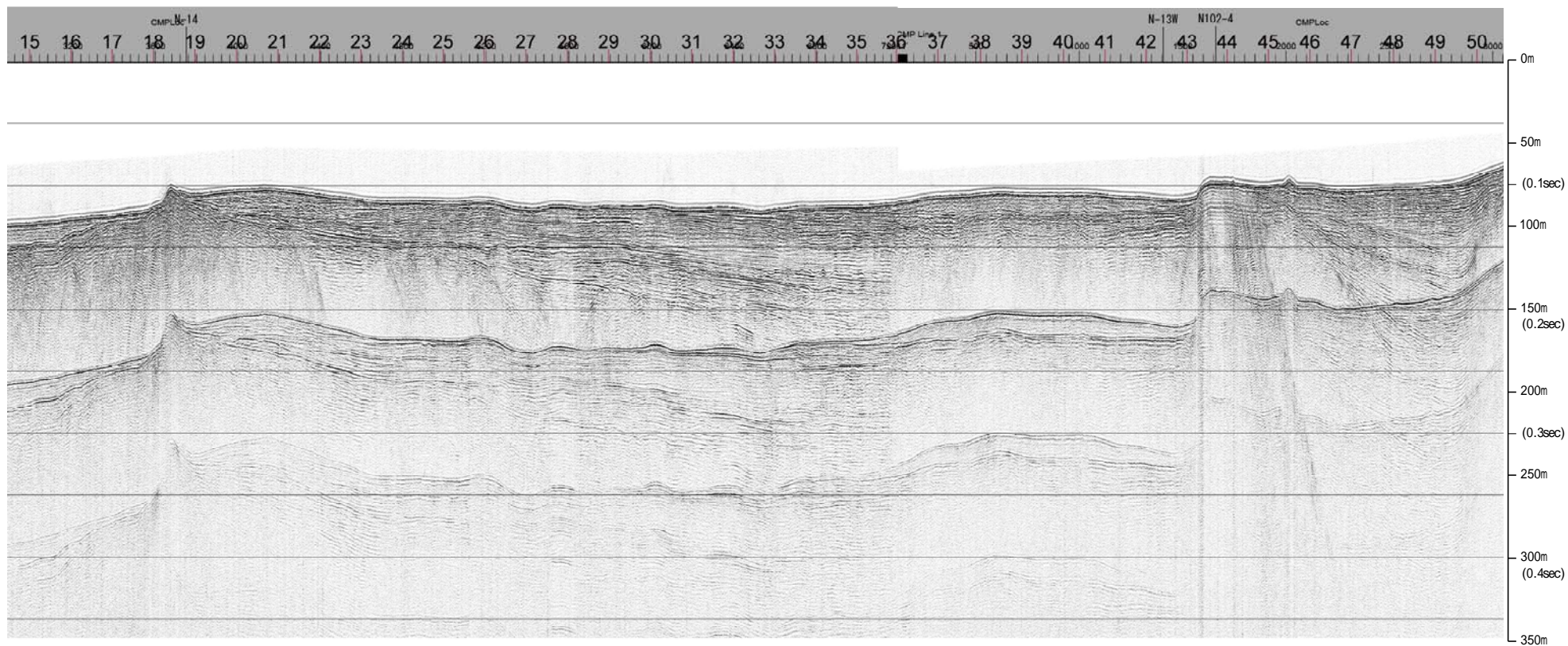


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

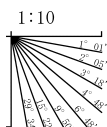
産総研ブーマー N22-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
		B層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



約1km

産総研ブーマー N22-2

←NNW

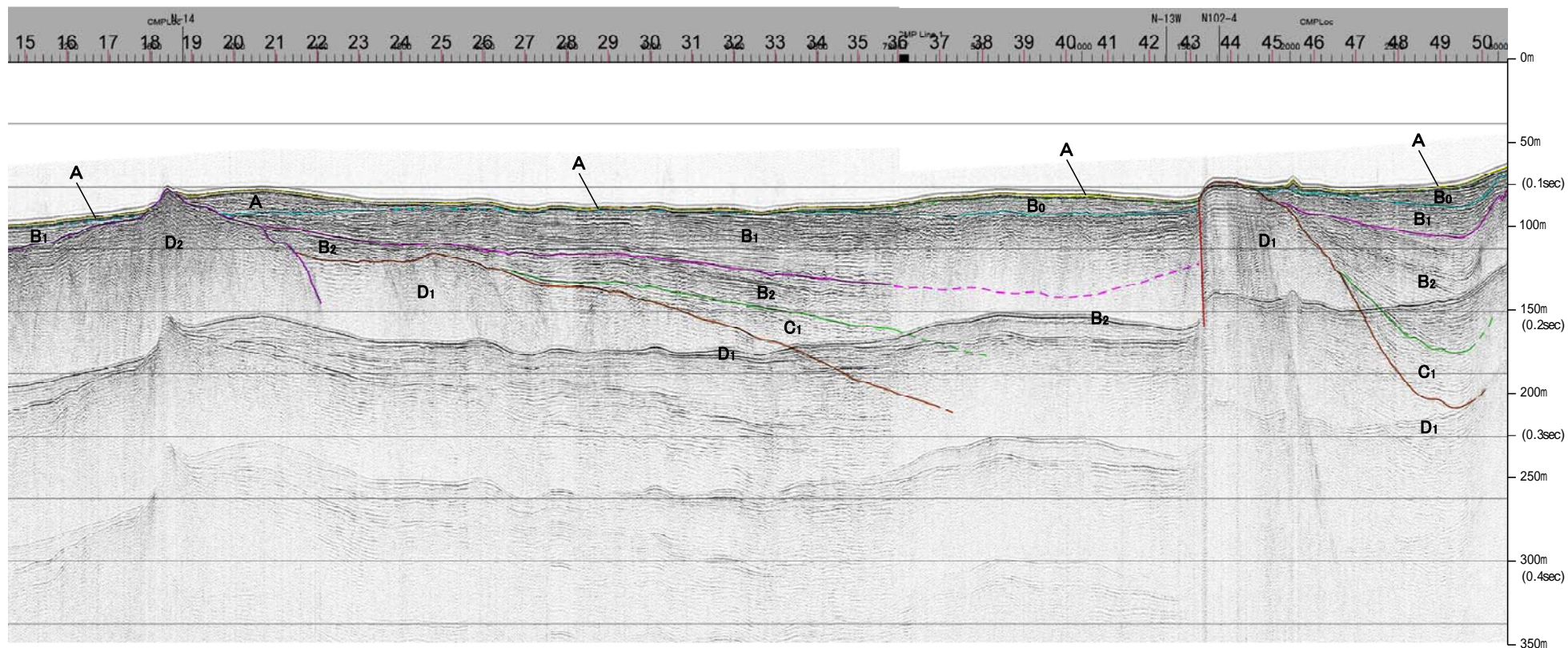
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

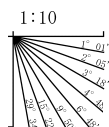
+

d

F_v1

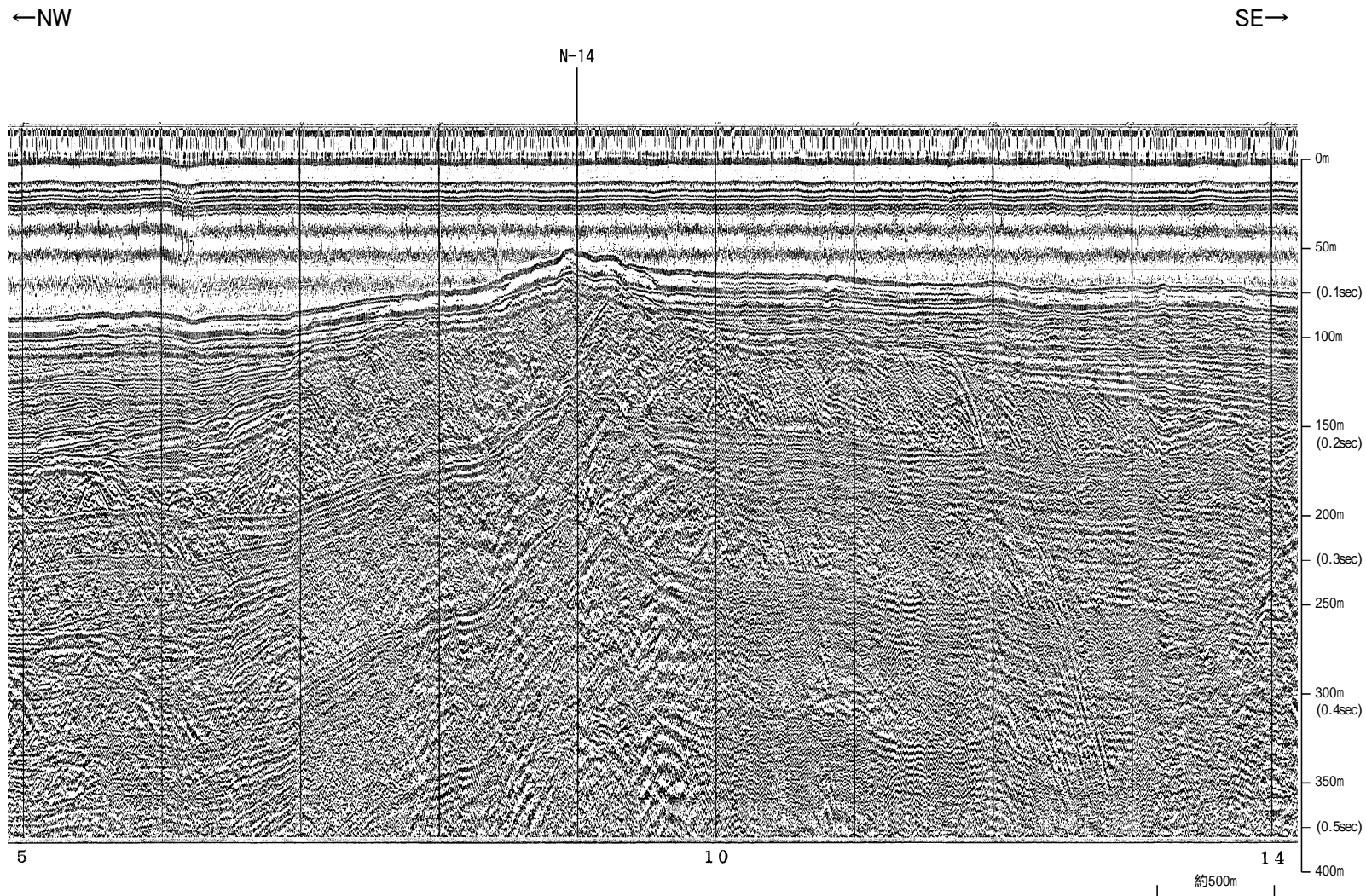


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₀ 層
	中期	B ₁ 層
		B ₂ 層
前期	B ₃ 層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	C ₂ 層
		D ₁ 層
古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層	

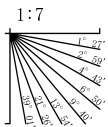


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

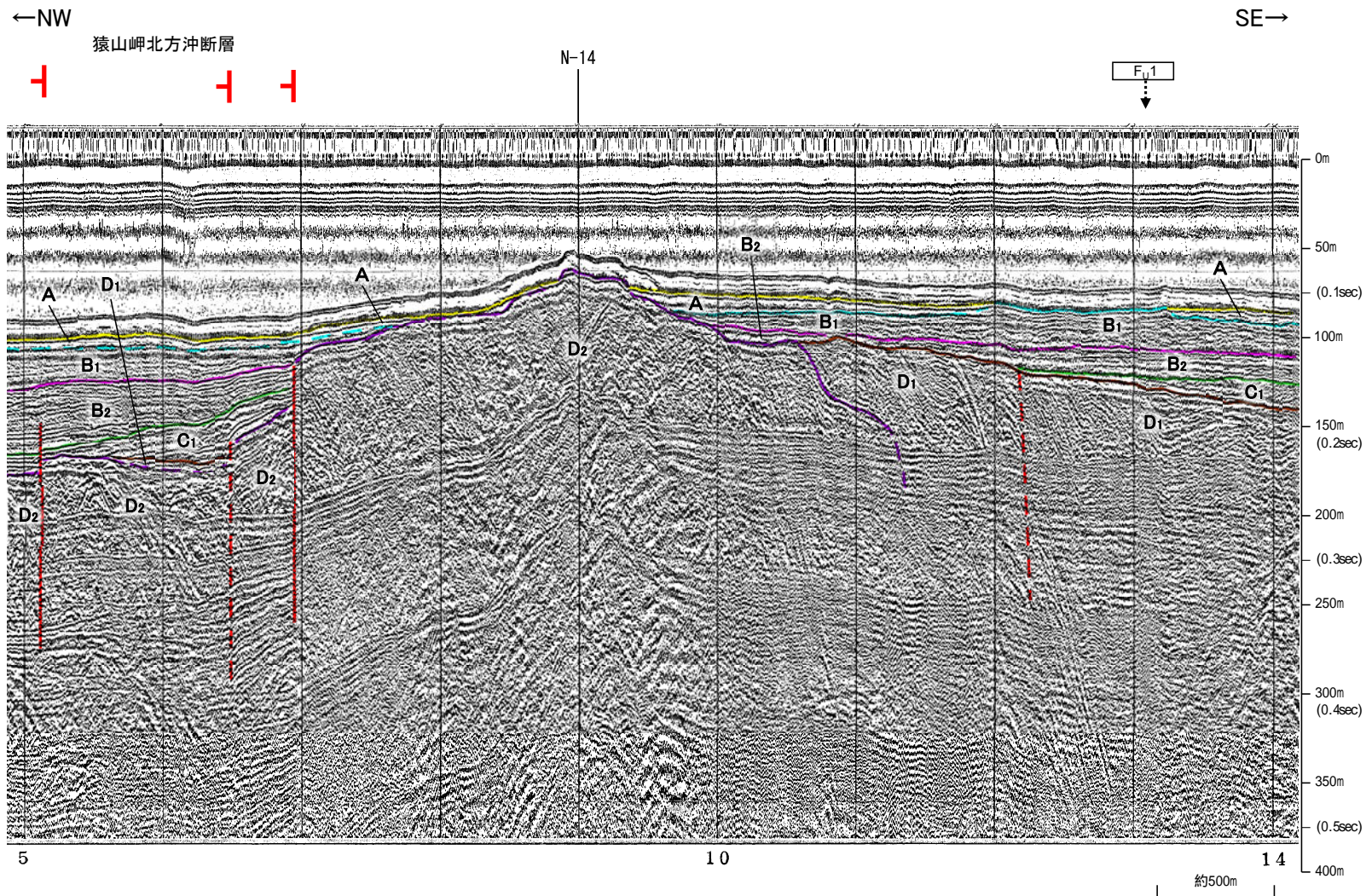
三澤(1997)ウォーターガン L3



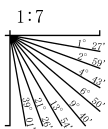
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	D層



三澤(1997)ウォーターガン L3

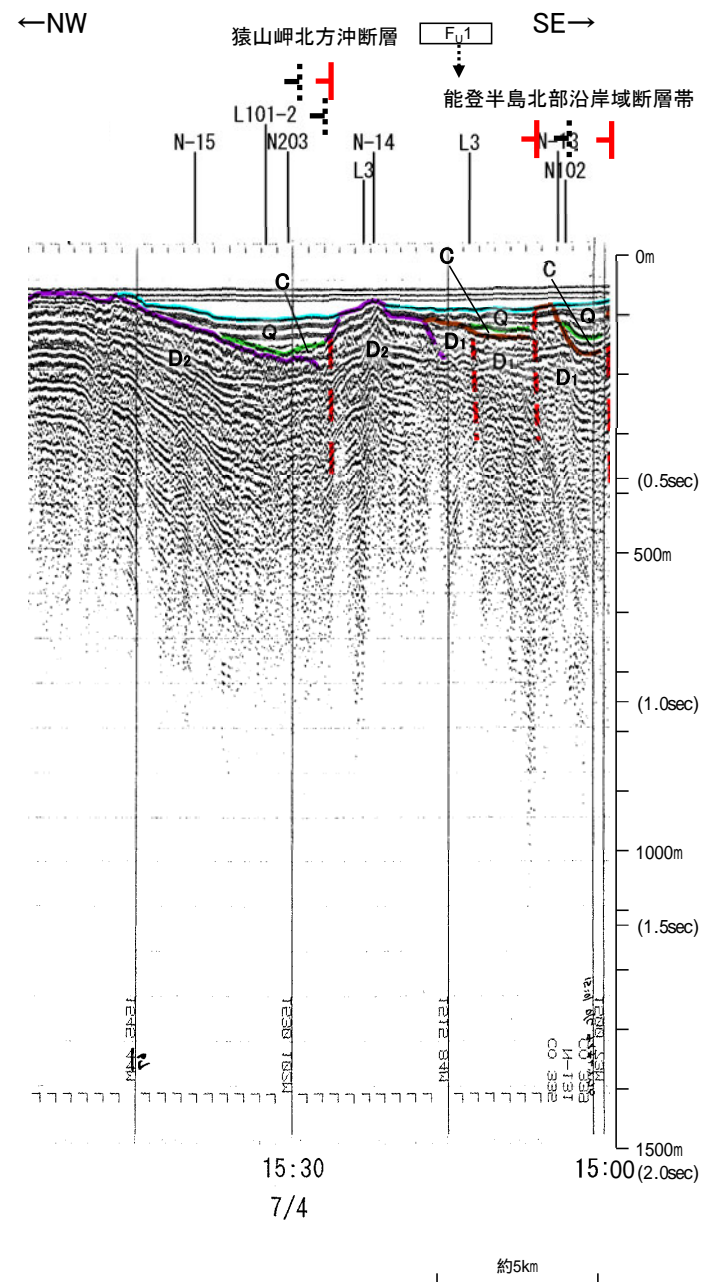
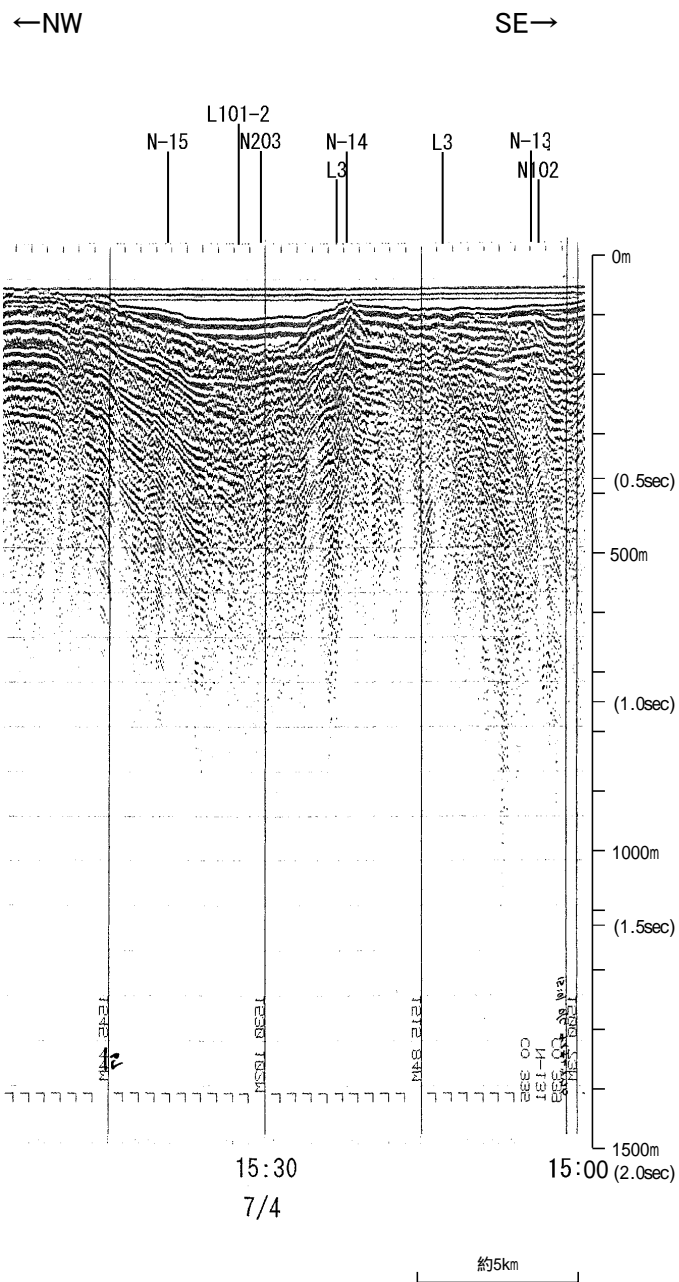


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₁ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	C ₂ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

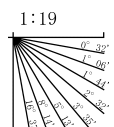


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131



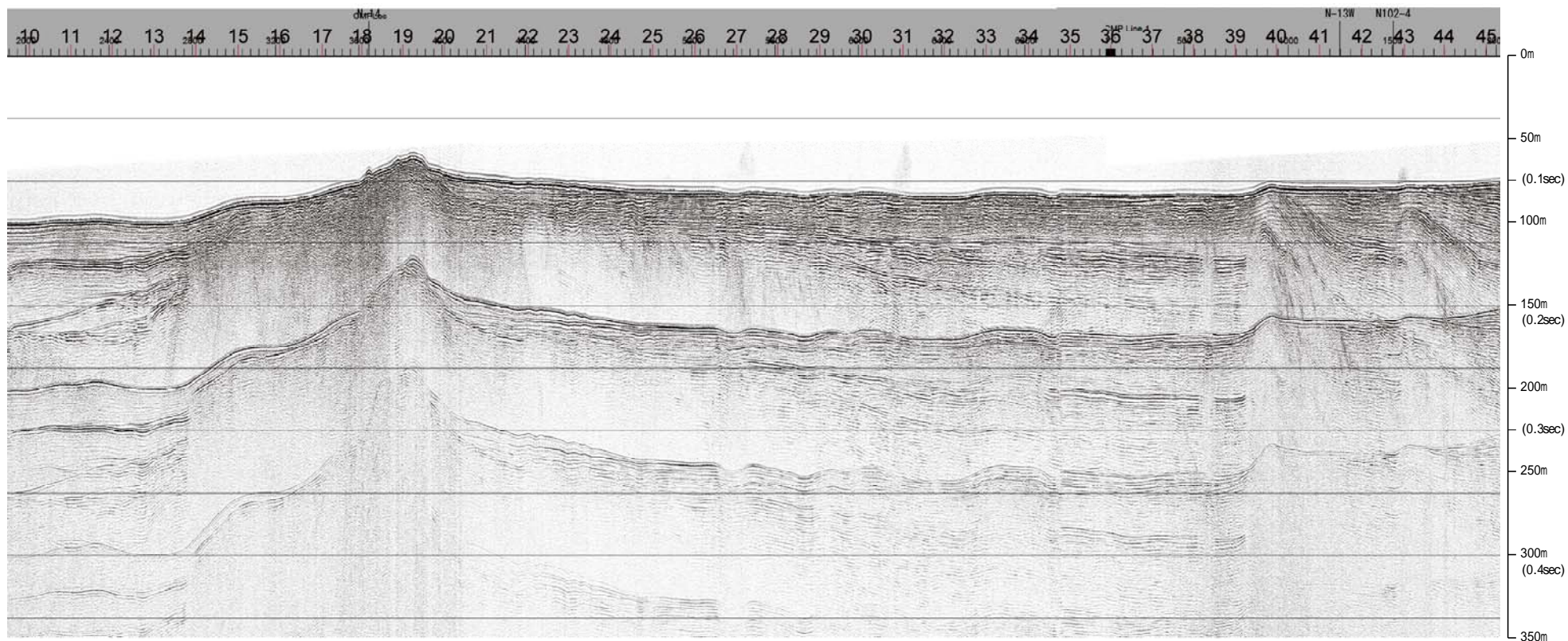
地質時代		地層名	
第四紀 世	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	Q層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



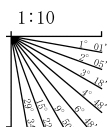
産総研ブーマー N21-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



産総研ブーマー N21-2

←NNW

猿山岬北方沖断層

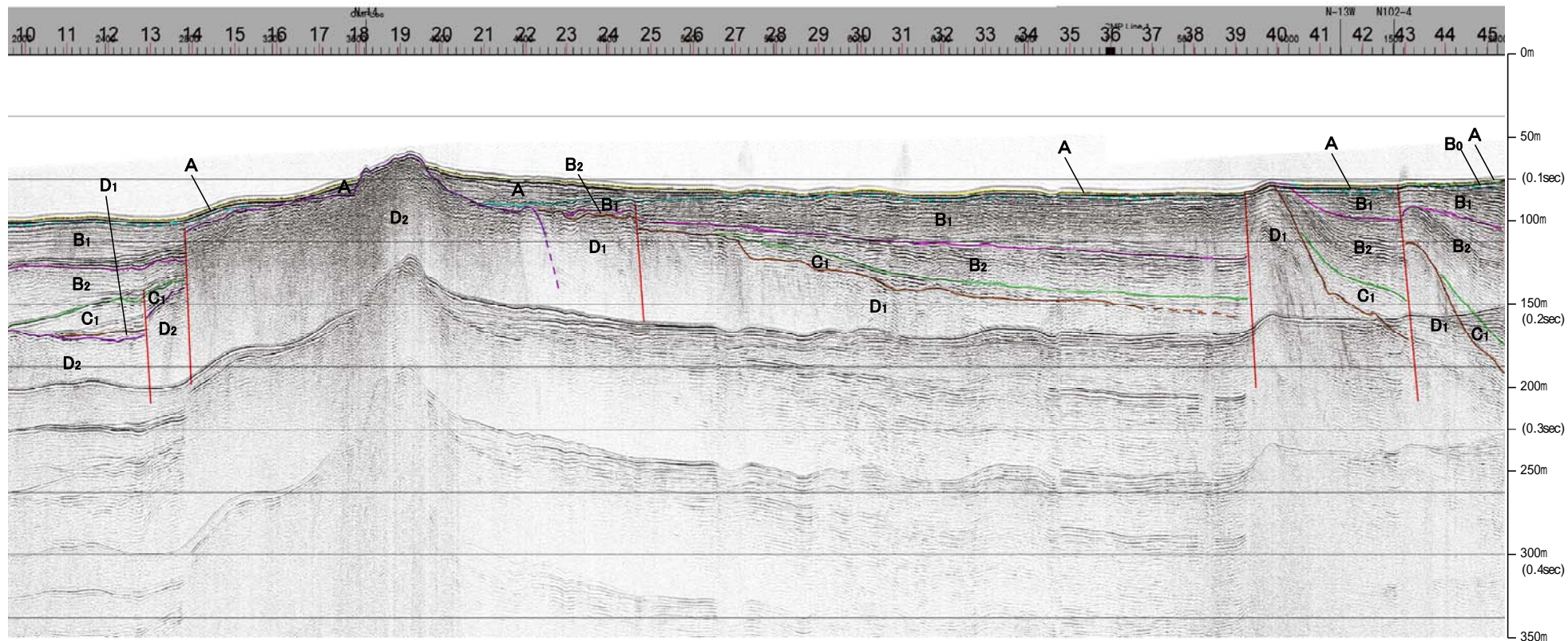


SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



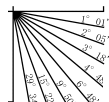
F_v1



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₁ 層 B ₂ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

1:10

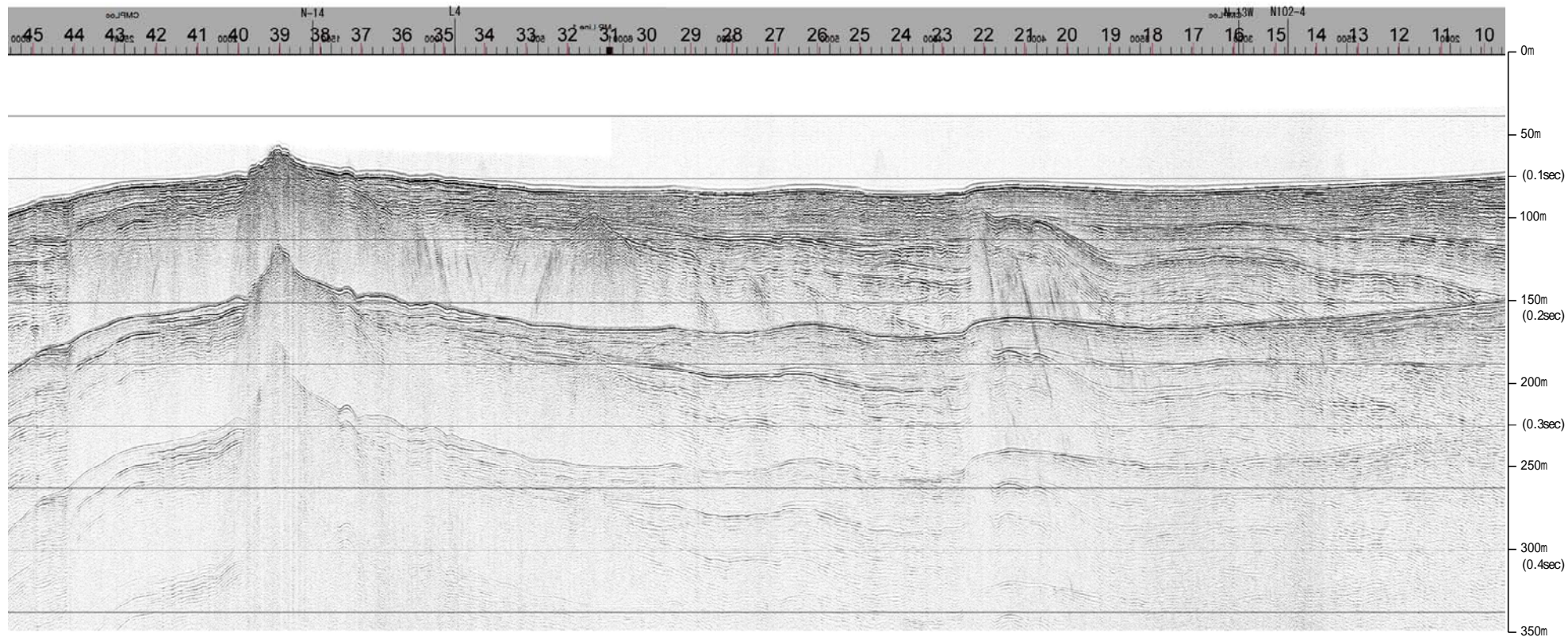


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

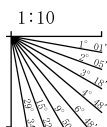
産総研ブーマー N20

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	前期	B層
		後期	B層
第三紀	新第三紀	鮮新世	C層
		中新世	D層
	古第三紀		D層
		先第三紀	D層



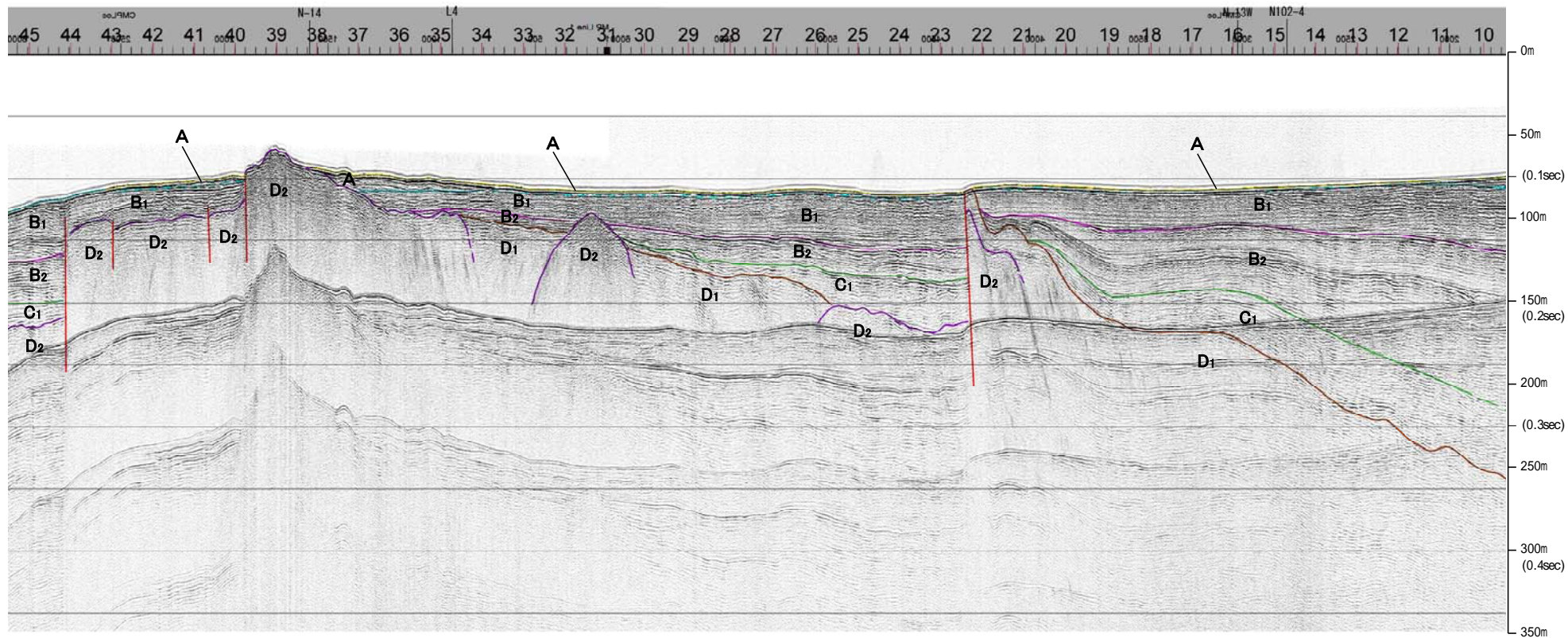
産総研ブーマー N20

←NNW

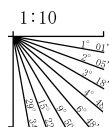
SSE→

猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯

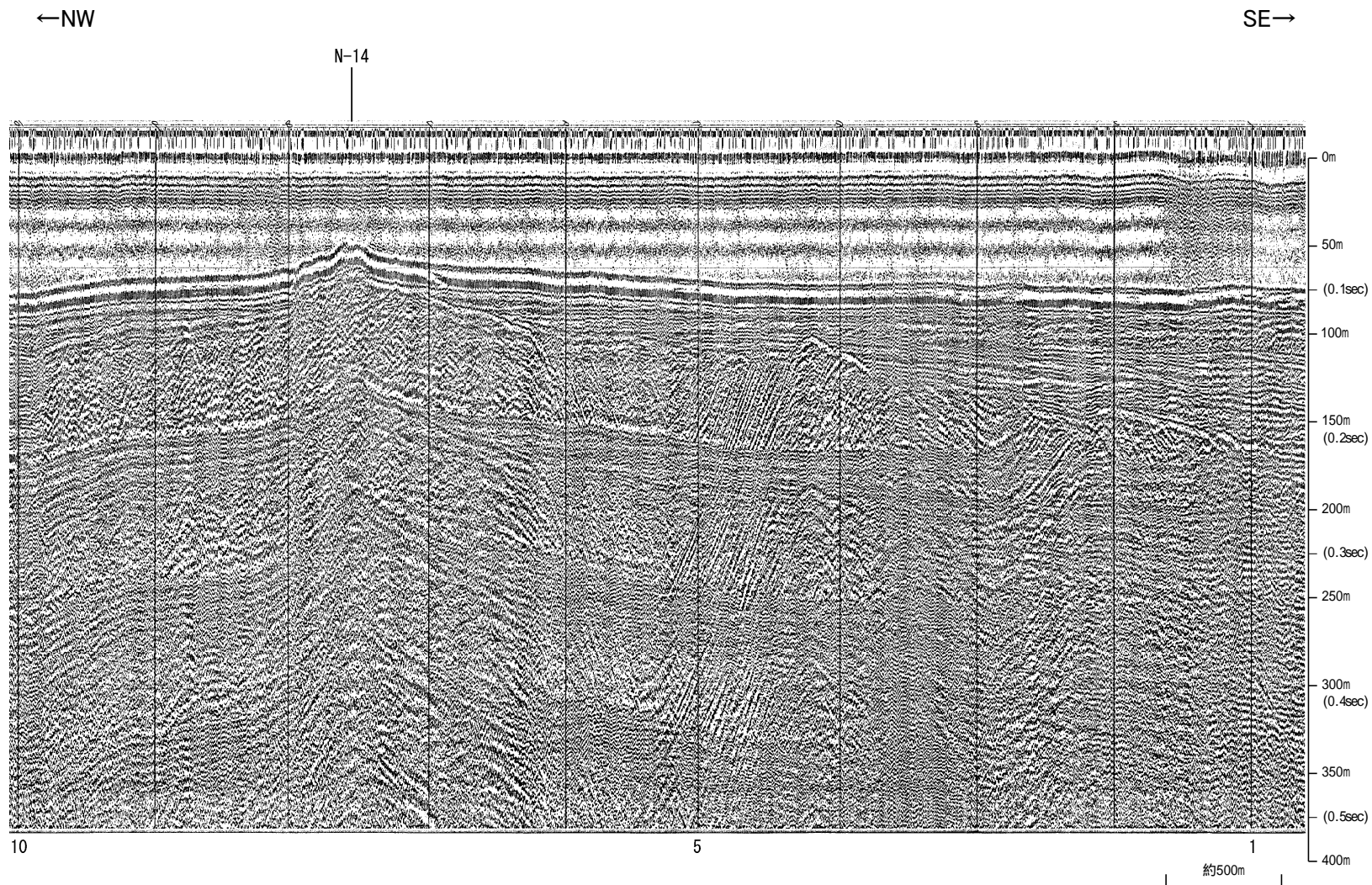


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層

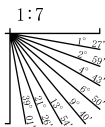


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

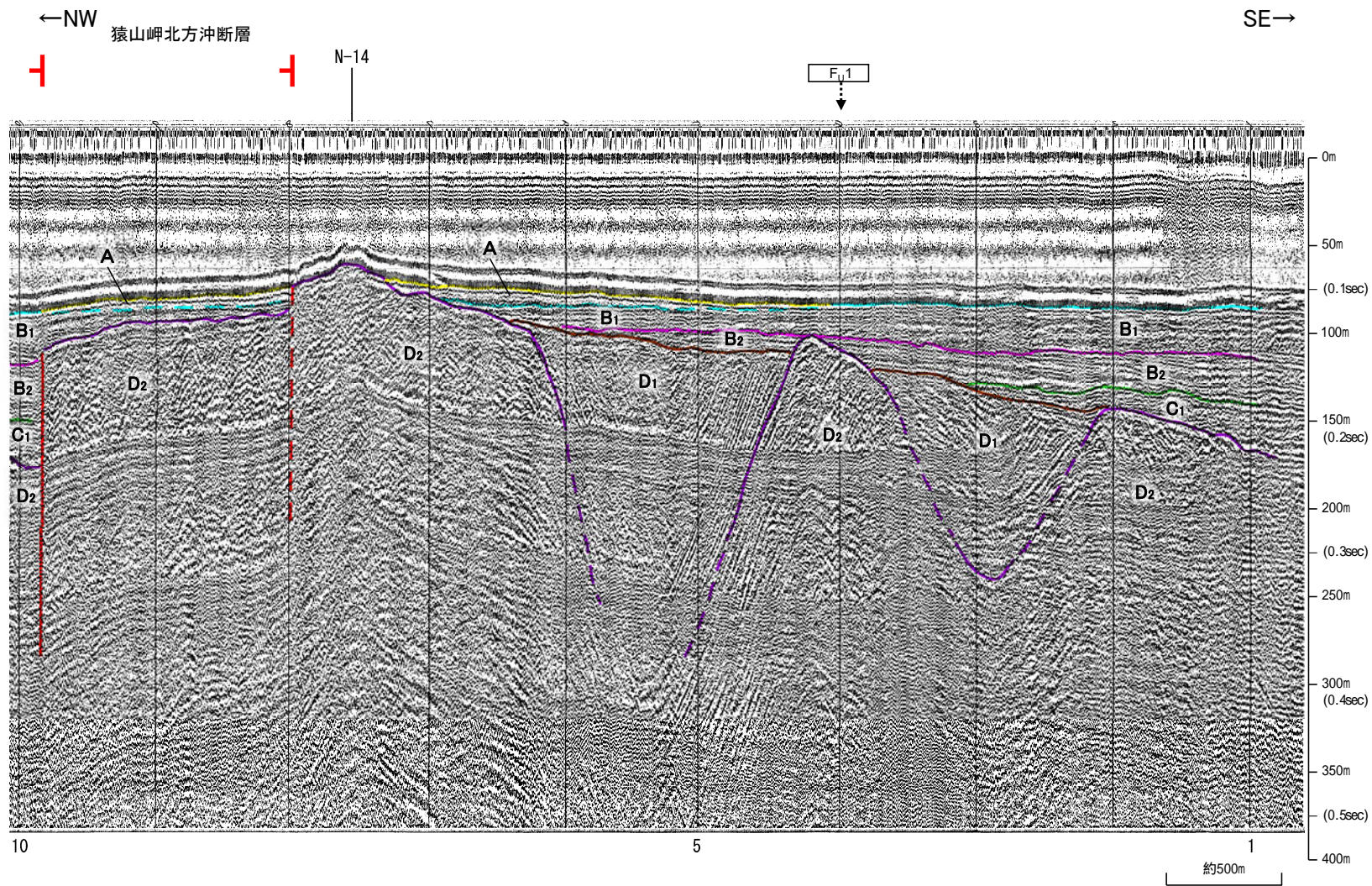
三澤(1997)ウォーターガン L4



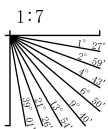
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期	B層	
	前期	B層	
第三紀	新第三紀	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			



三澤(1997)ウォーターガン L4



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B層
		B層
	前期	C層
第三紀	中新世	D層
古第三紀	中新世	D層
	先第三紀	D層

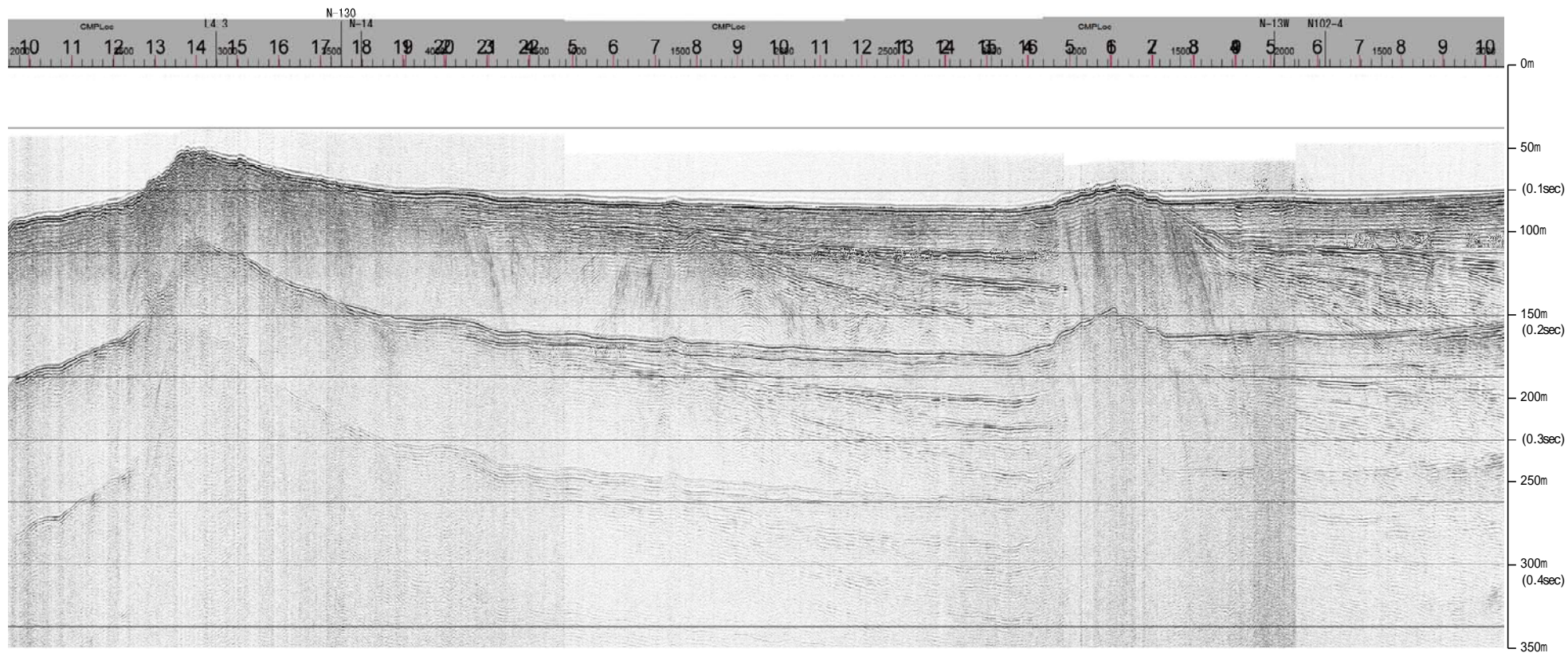


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

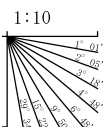
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
		C層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



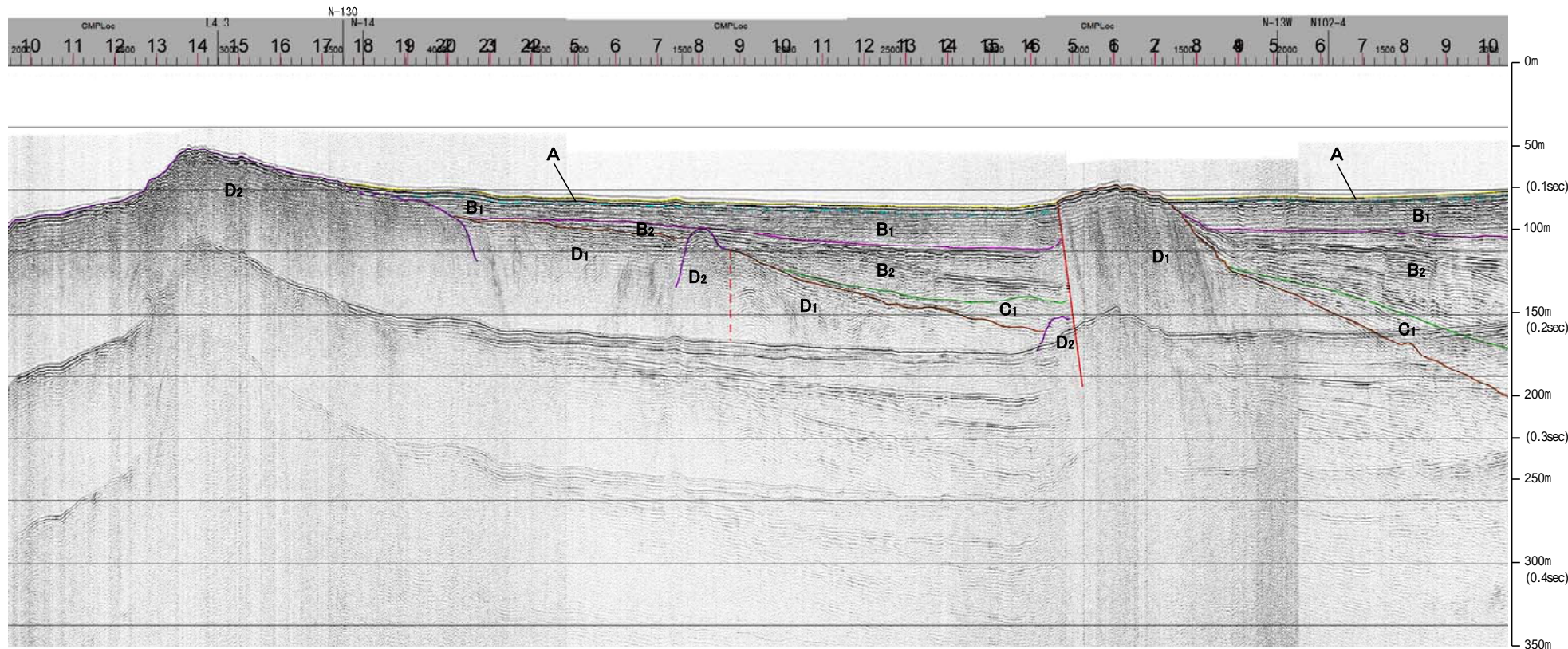
産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

←NNW

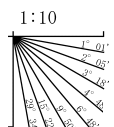
SSE→

Fu1

能登半島北部沿岸域断層帯

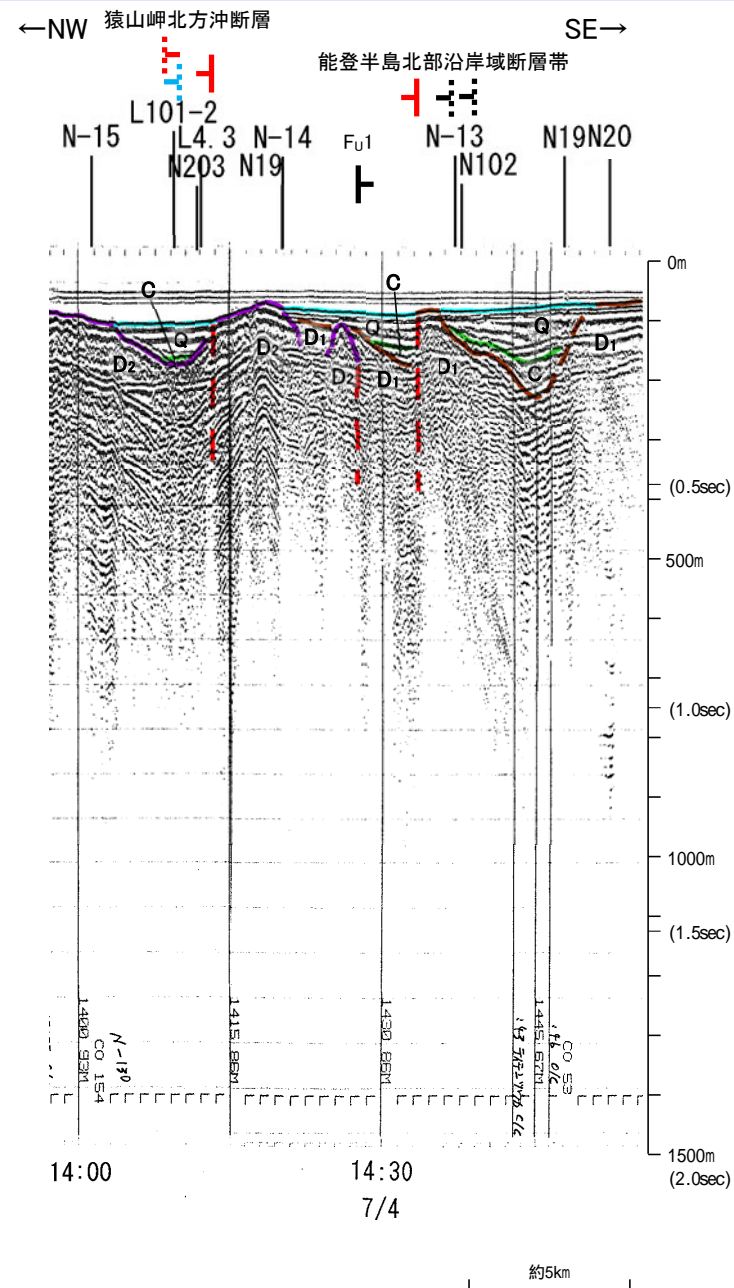
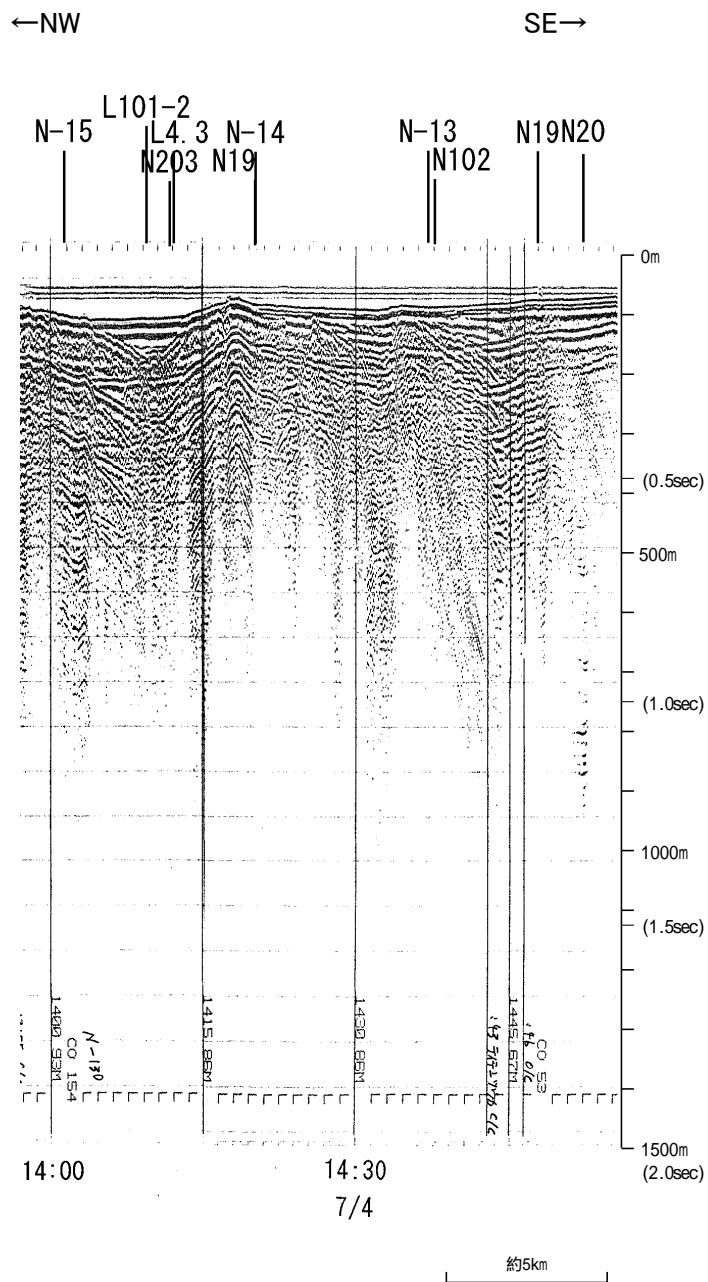


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₁ 層

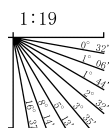


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-130

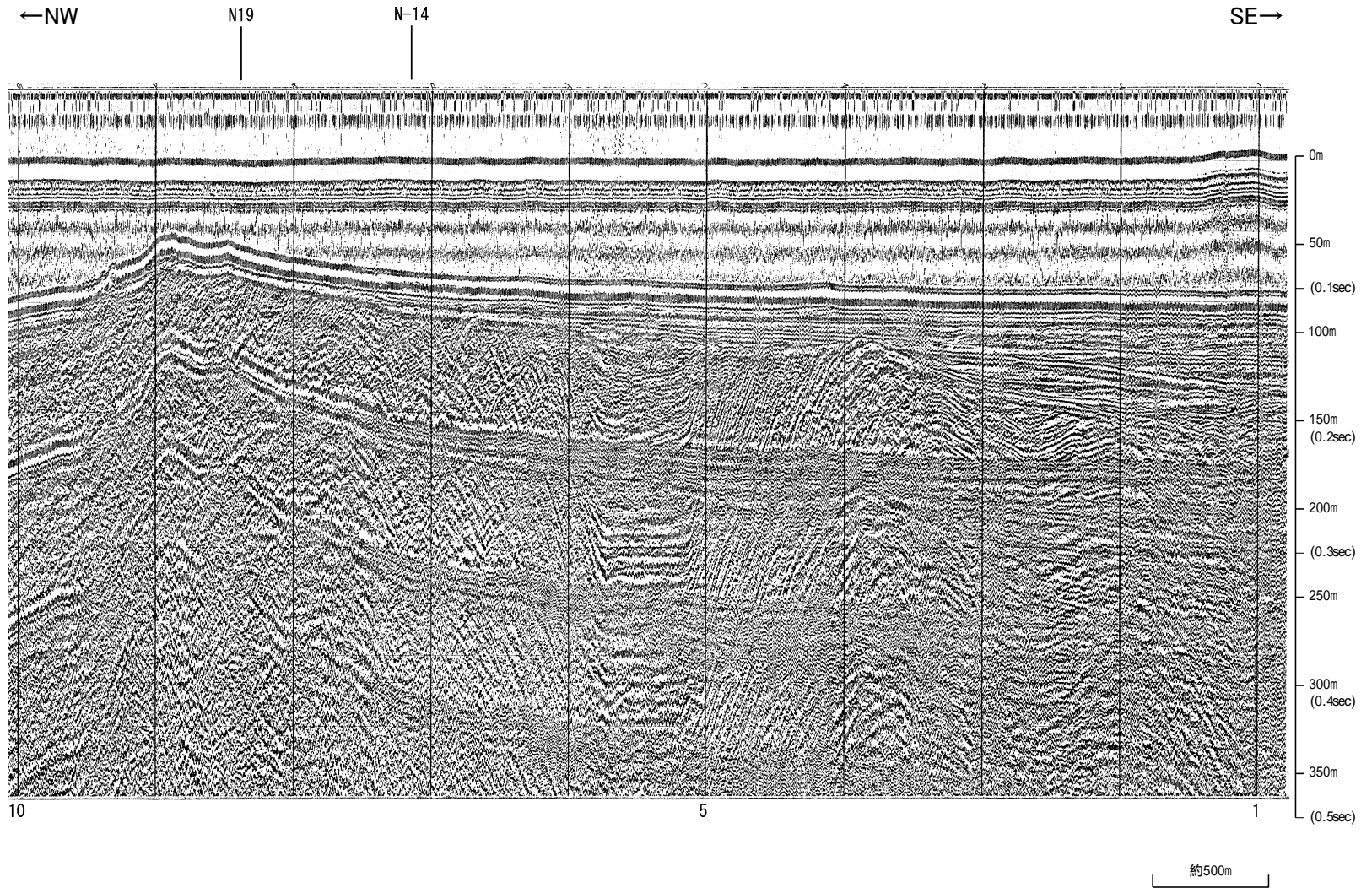


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

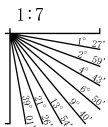


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

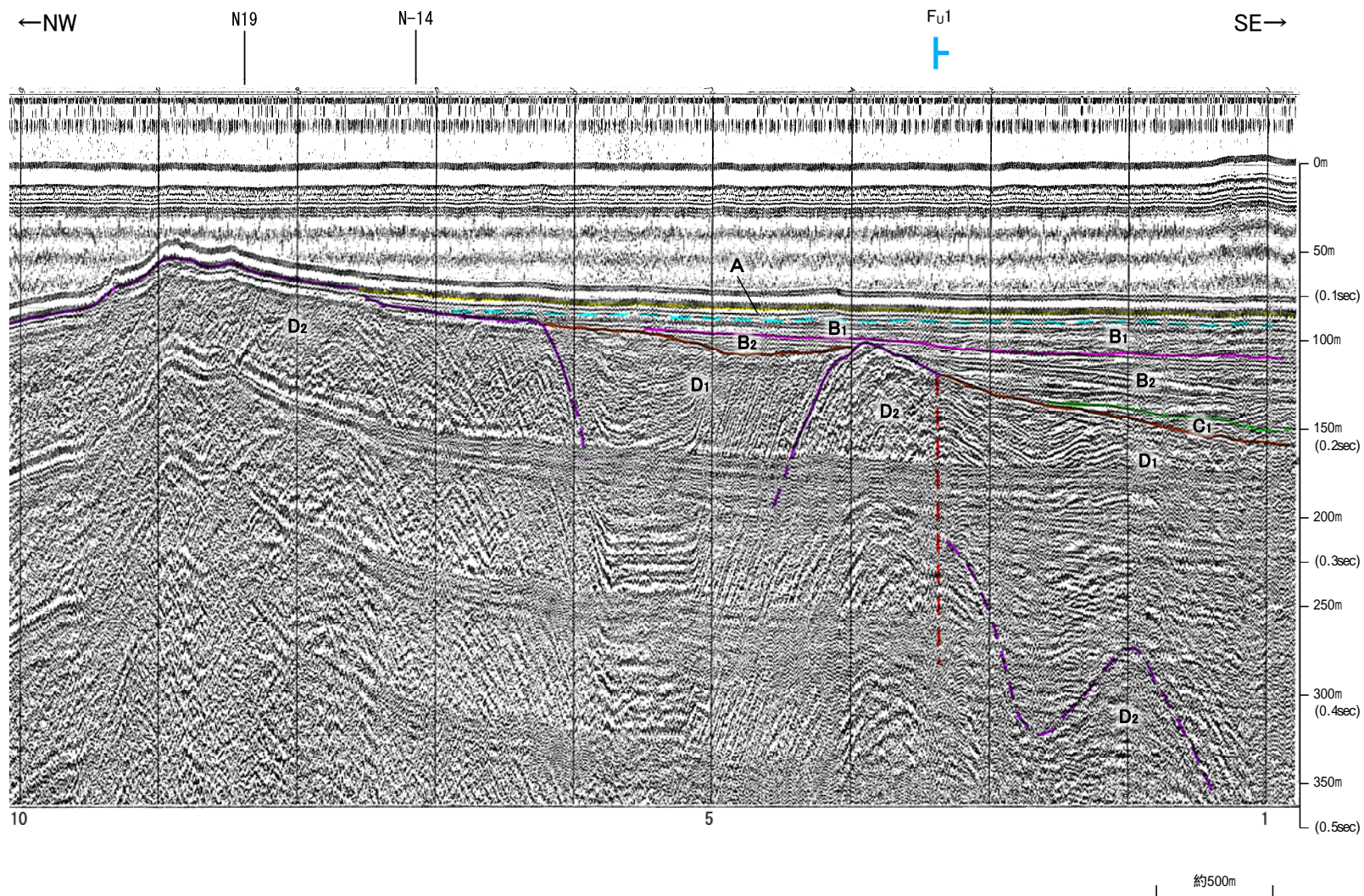
三澤(1997)ウォーターガン L4.3



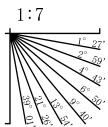
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4.3



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₁ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	C ₂ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

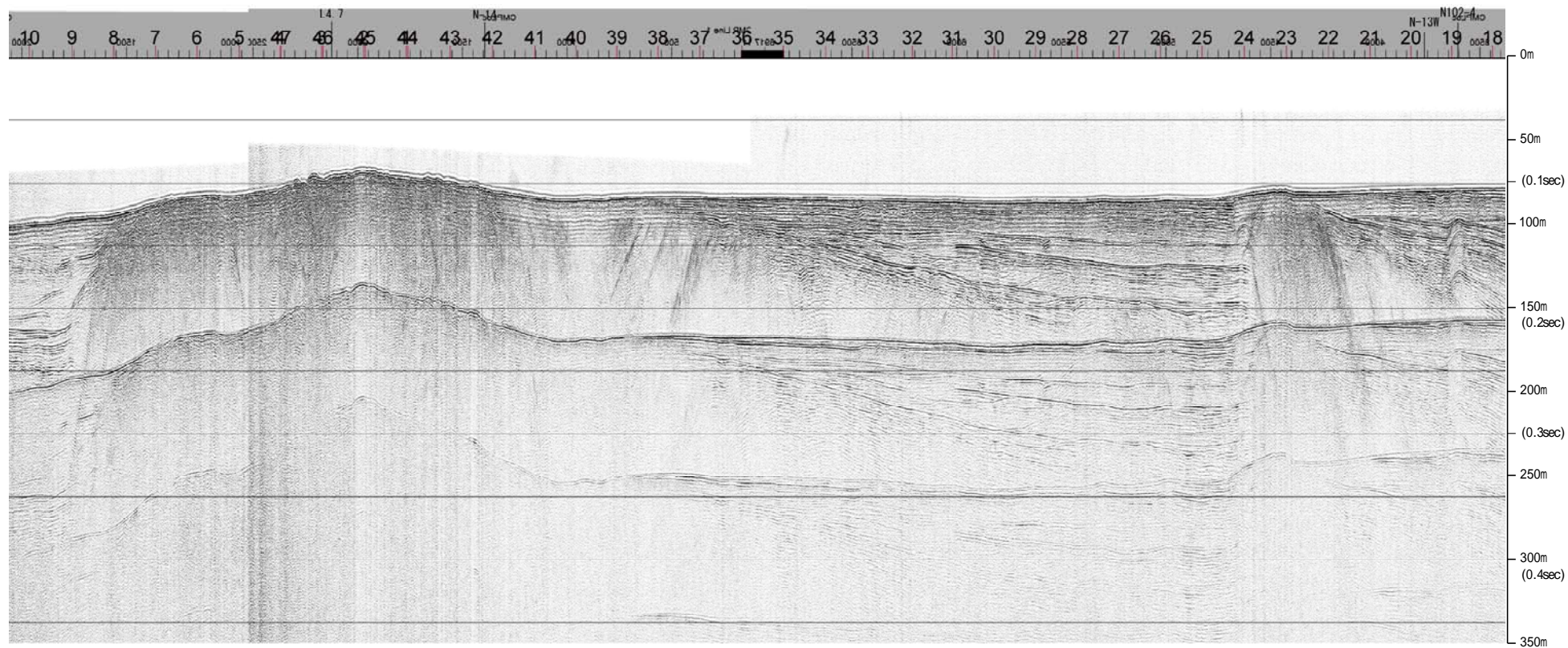


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

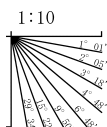
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層	D層	



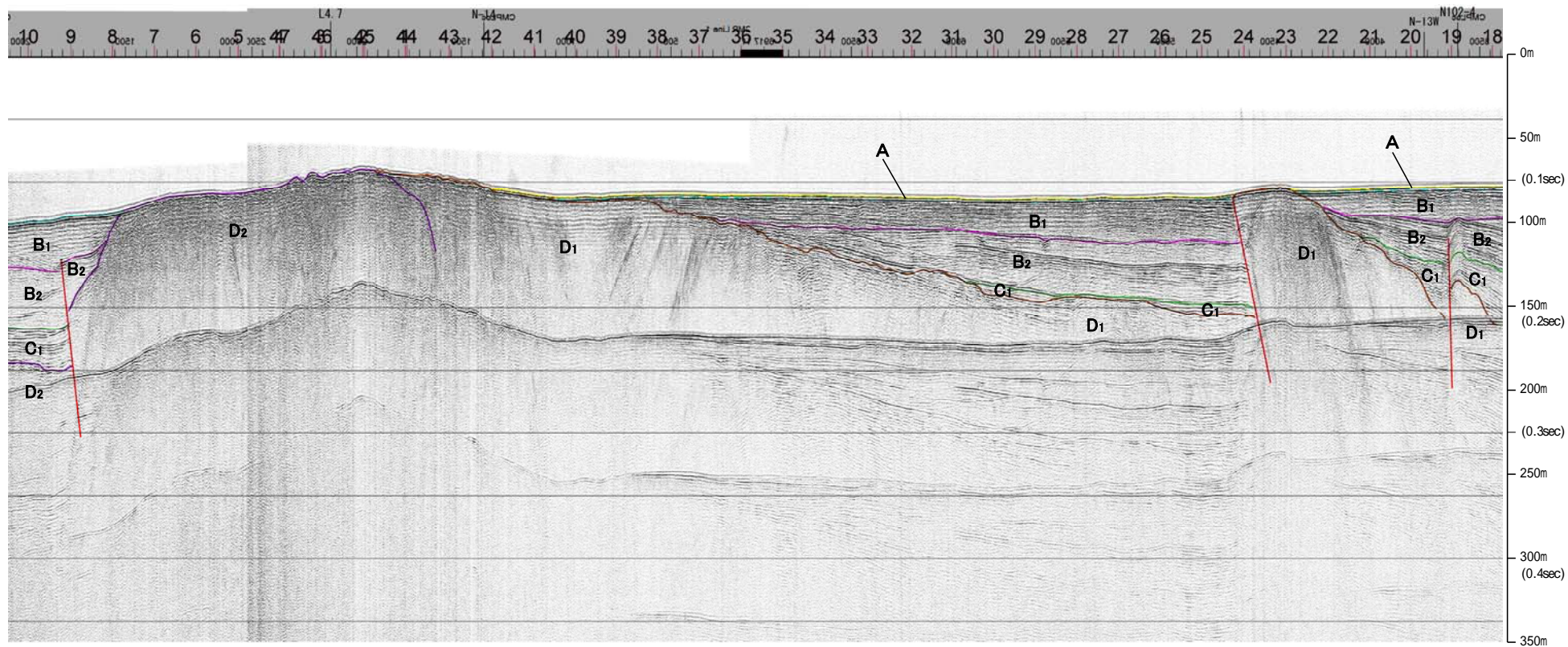
約1km

産総研ブーマー N18,N18-2

←NW
 猿山岬北方沖断層
 +

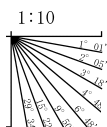
F_v1
 ↓

SE→
 能登半島北部沿岸域断層帯
 + +



約1km

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層

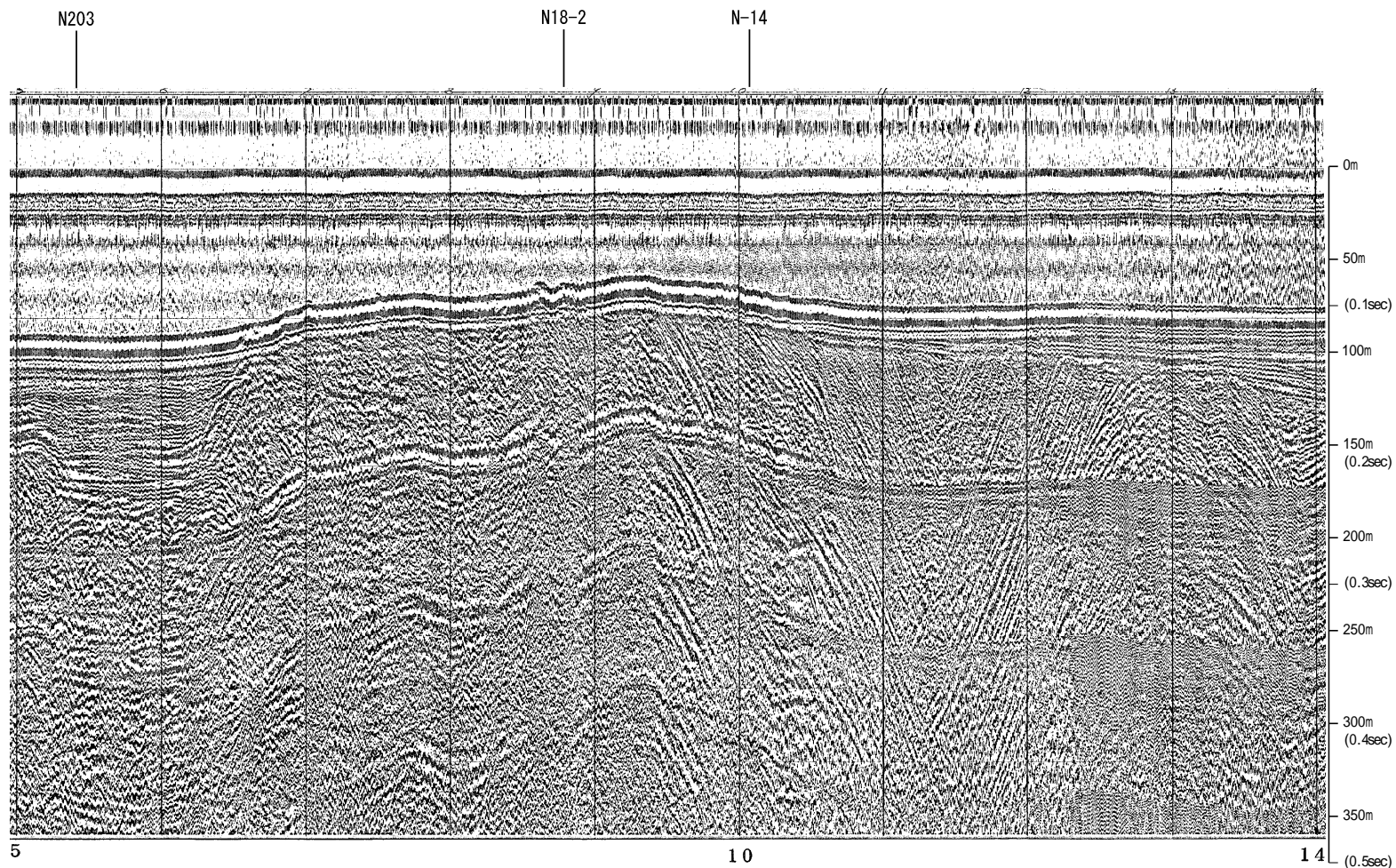


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L4.7

←NW

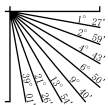
SE→



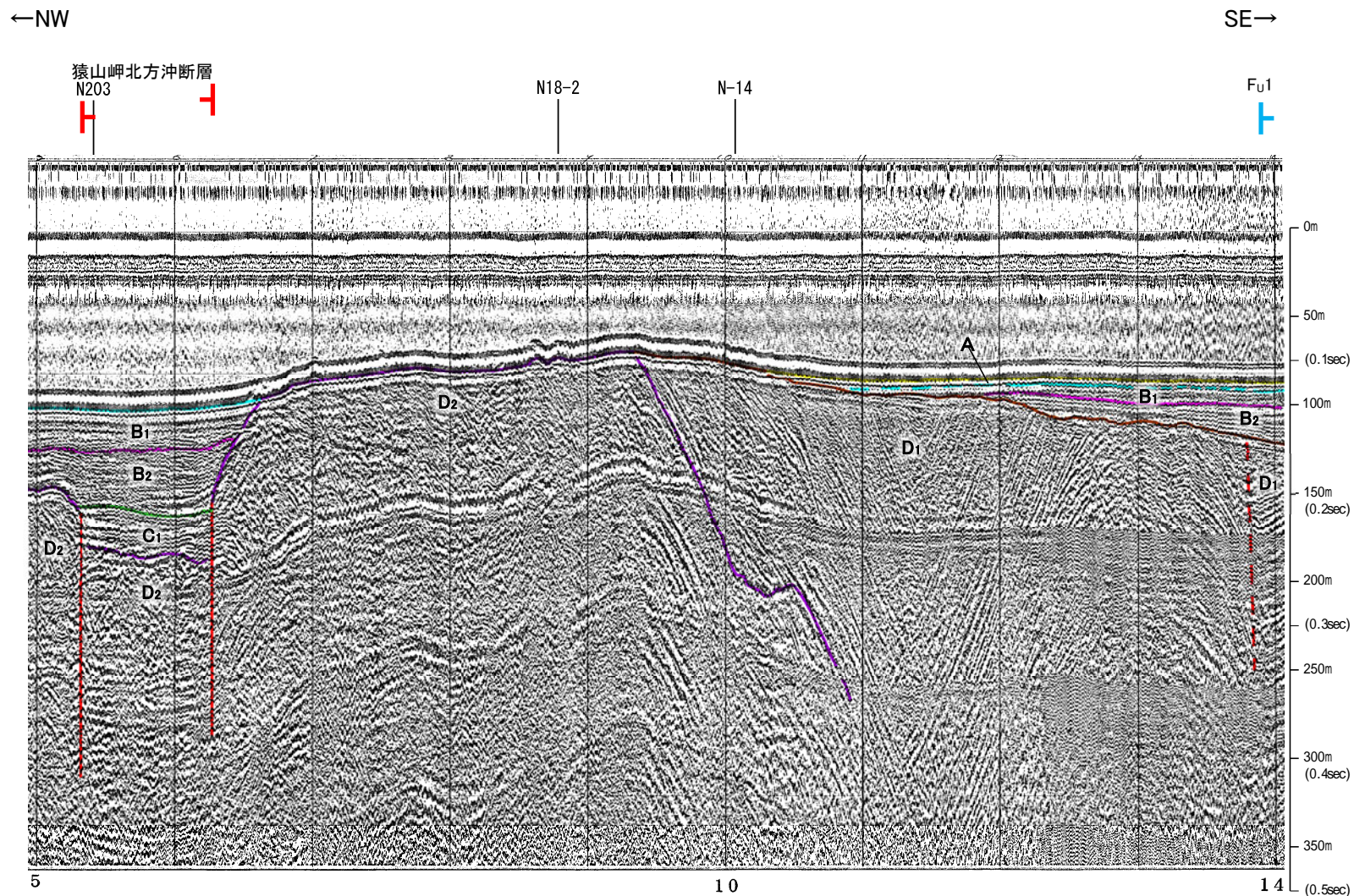
約500m

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
			B層
第三紀	新第三紀	C層	C層
		D層	D層
	古第三紀	D層	D層
		先第三紀	D層

1:7

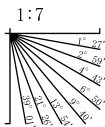


三澤(1997)ウォーターガン L4.7



約500m

地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層

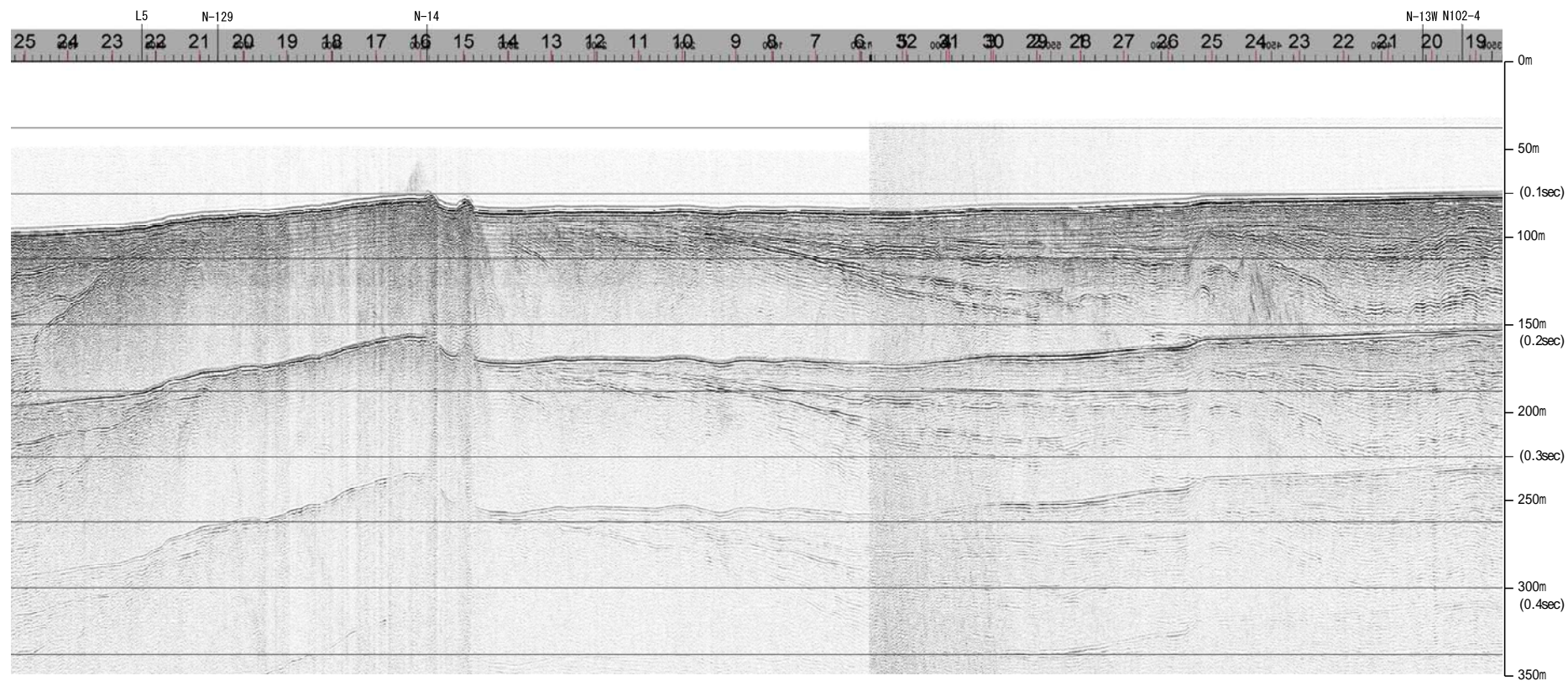


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

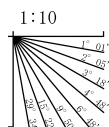
産総研ブーマー N17,N17-2

←NW

SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

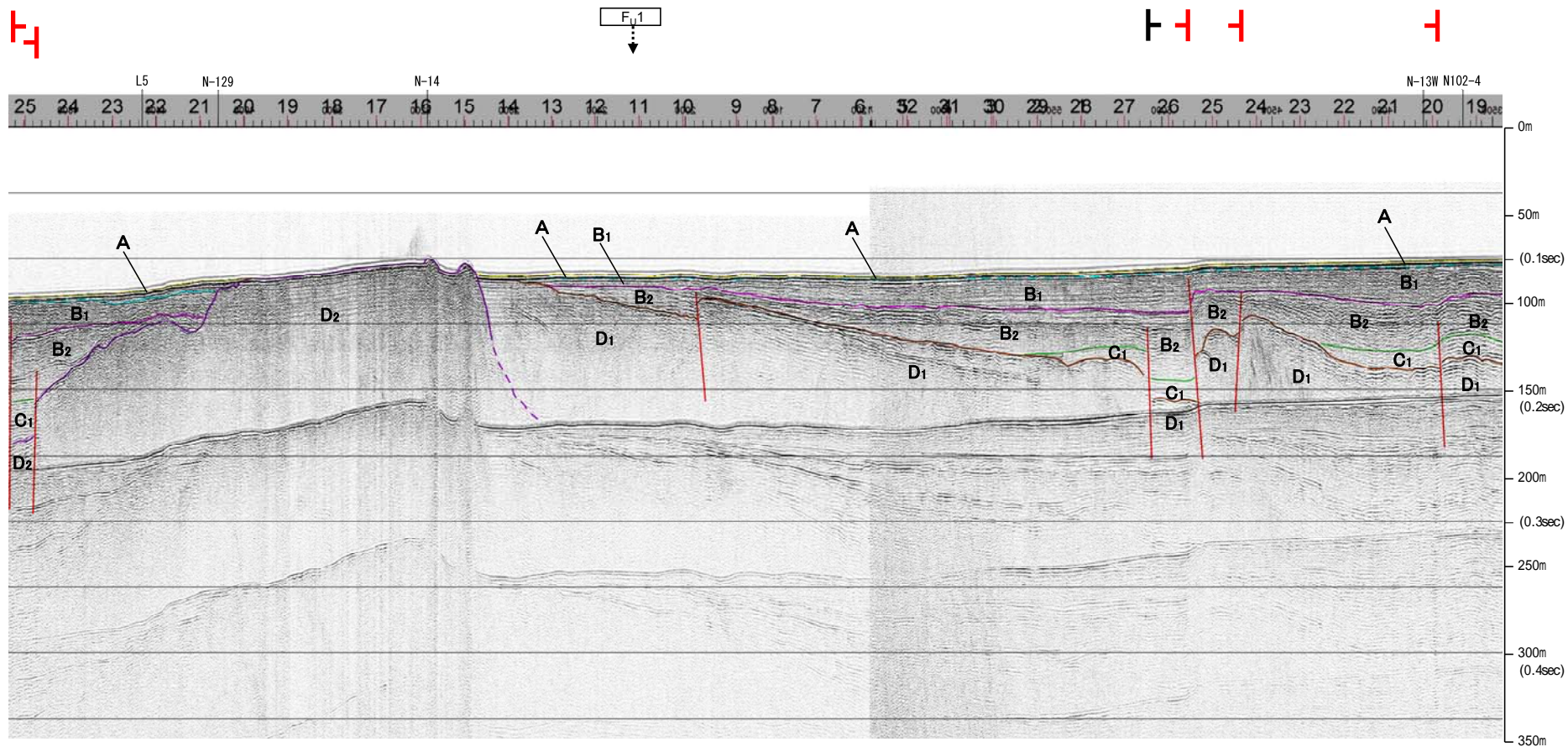


約1km

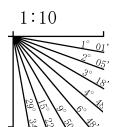
産総研ブーマー N17,N17-2

←NW
猿山岬北方沖断層

SE→
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

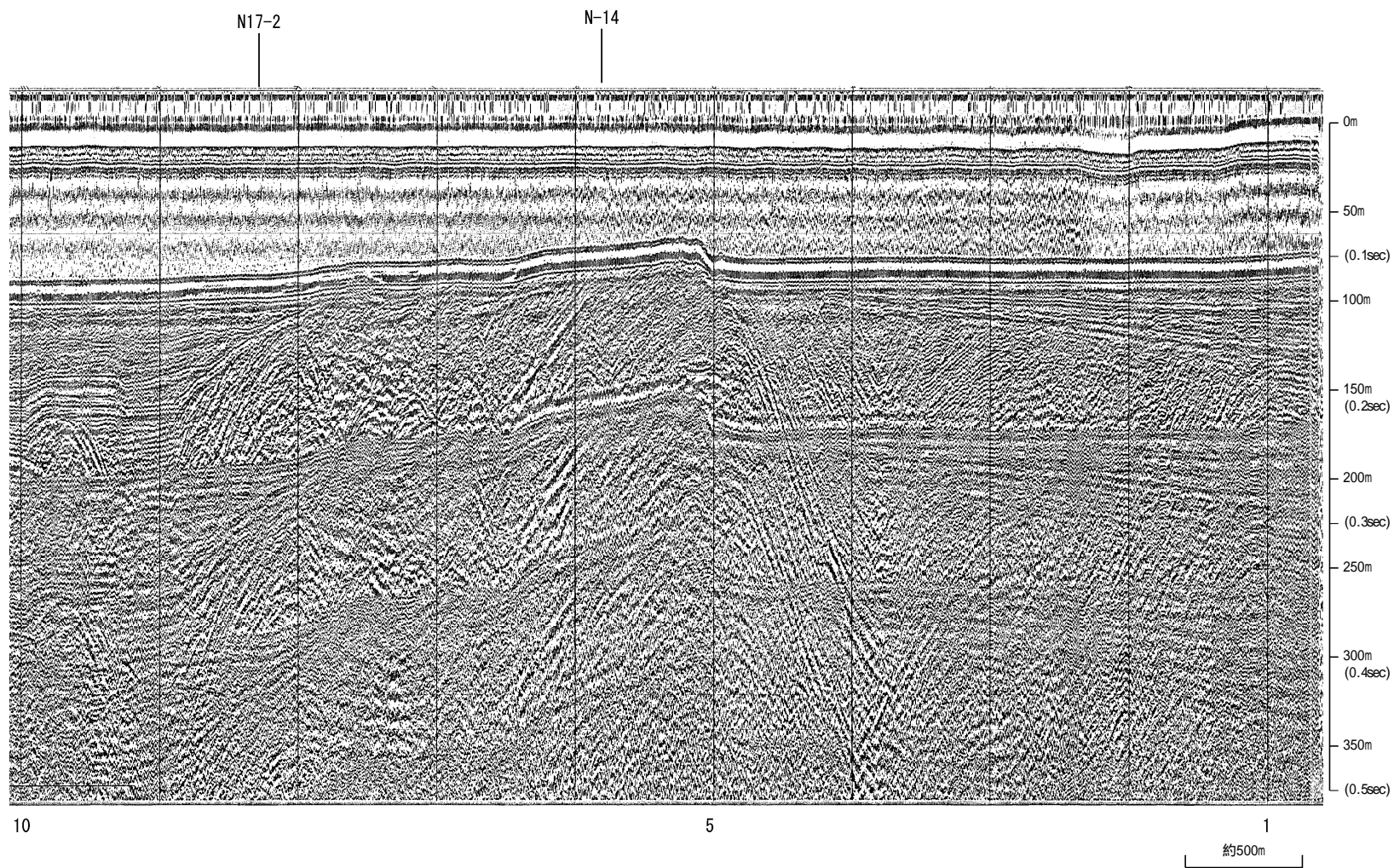


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L5

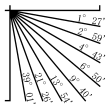
←NW

SE→

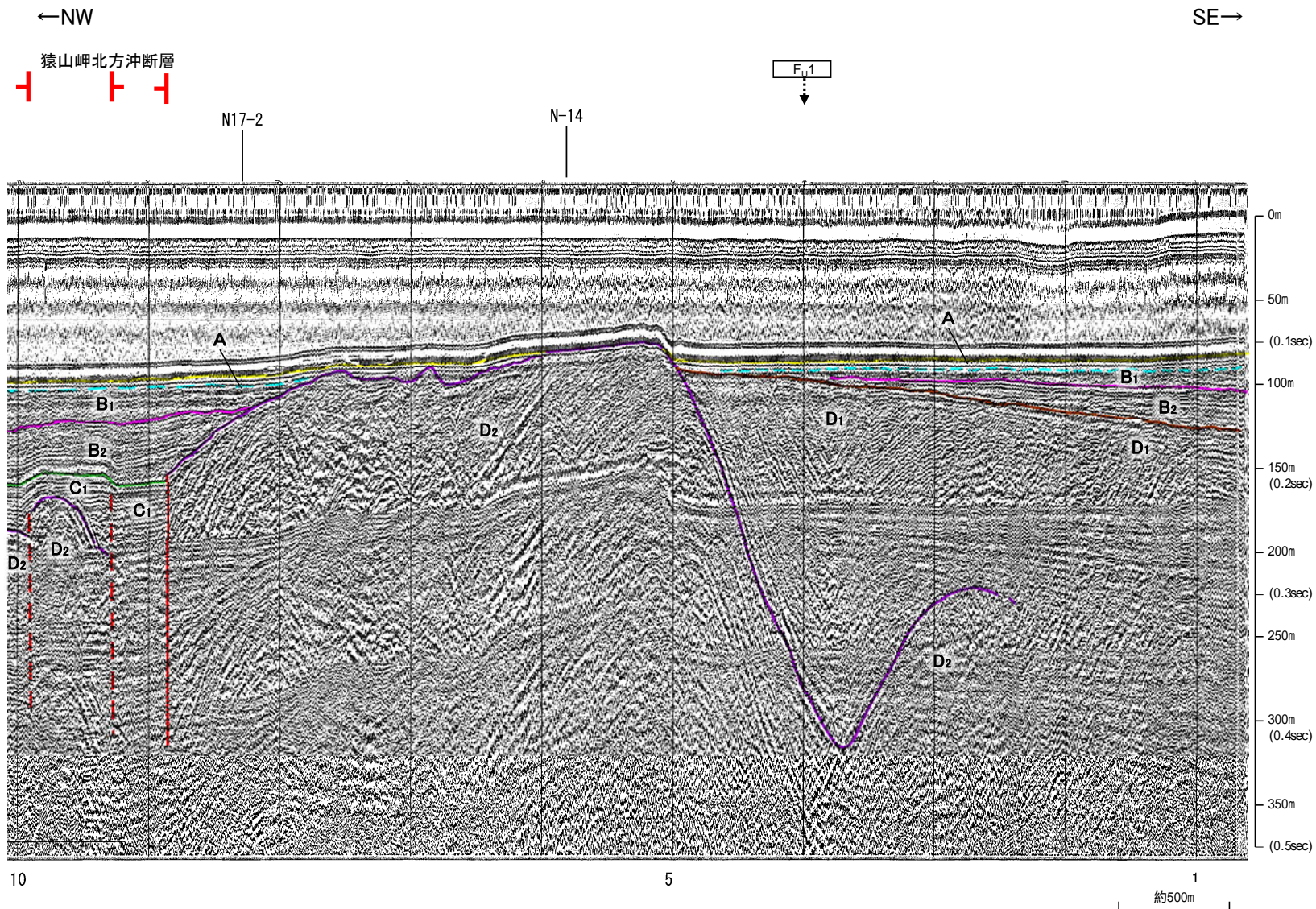


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	D層

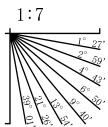
1:7



三澤 (1997) ウォーターガン L5

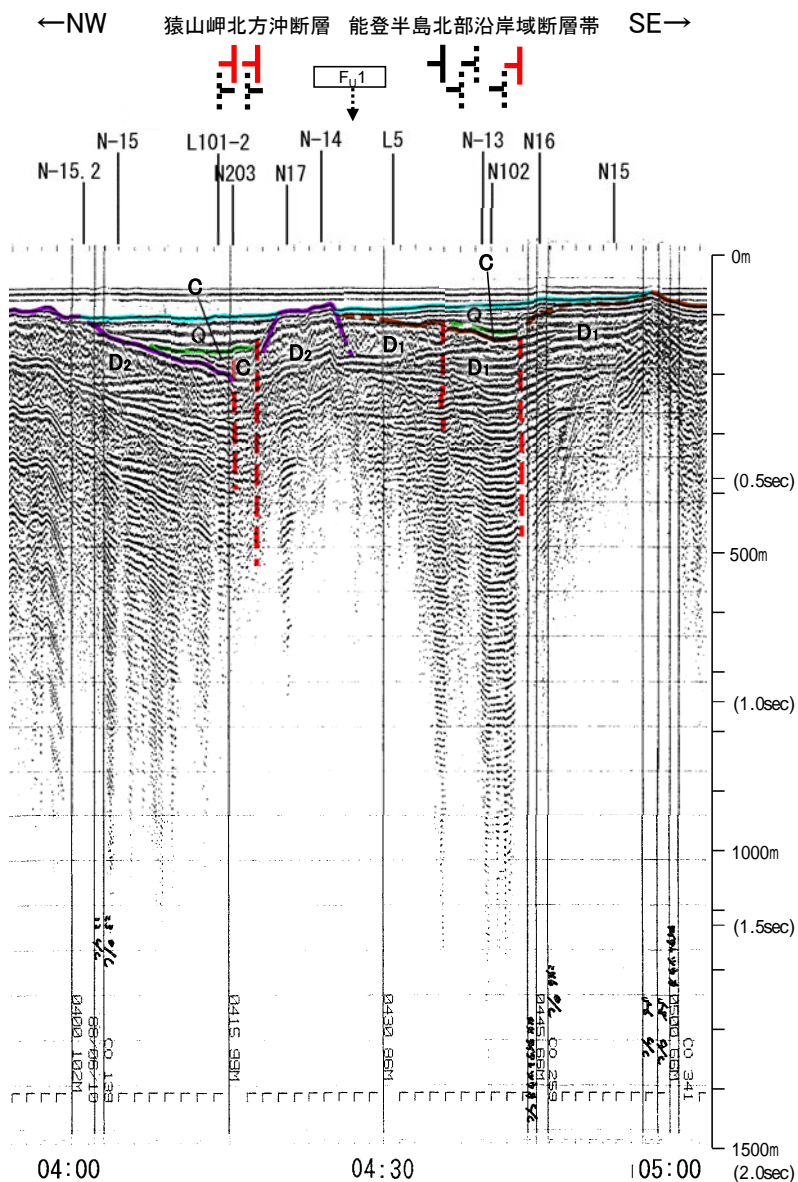
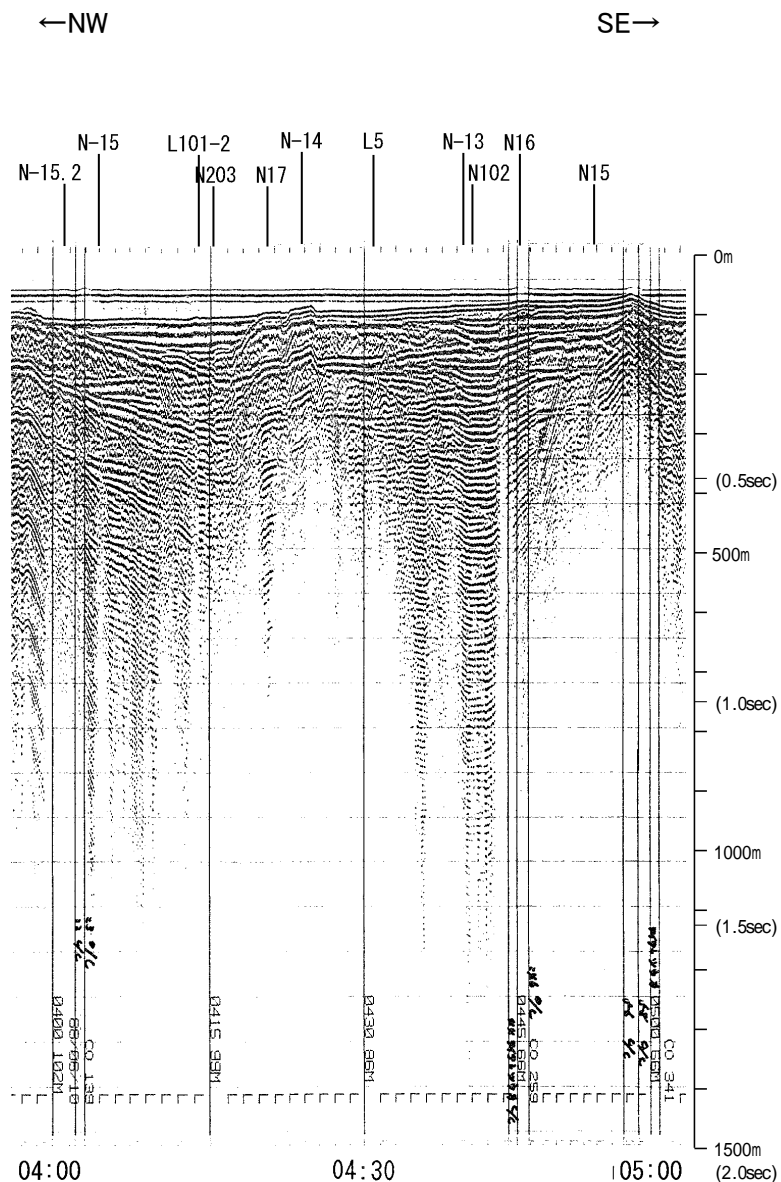


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₂ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₂ 層

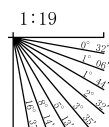


・この図面は、三澤 (1997) の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-129



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

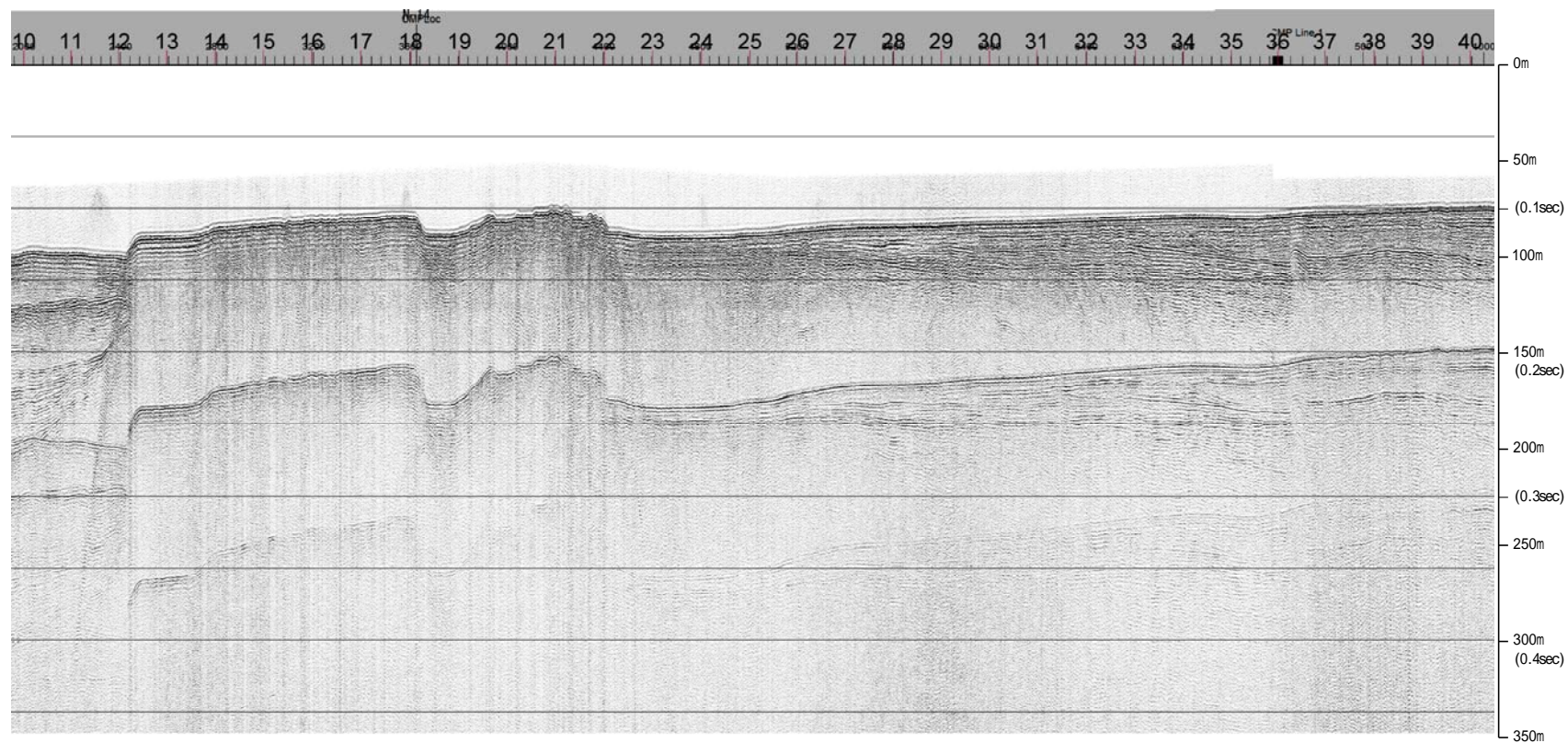


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

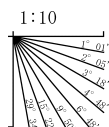
産総研ブーマー N16

←NW

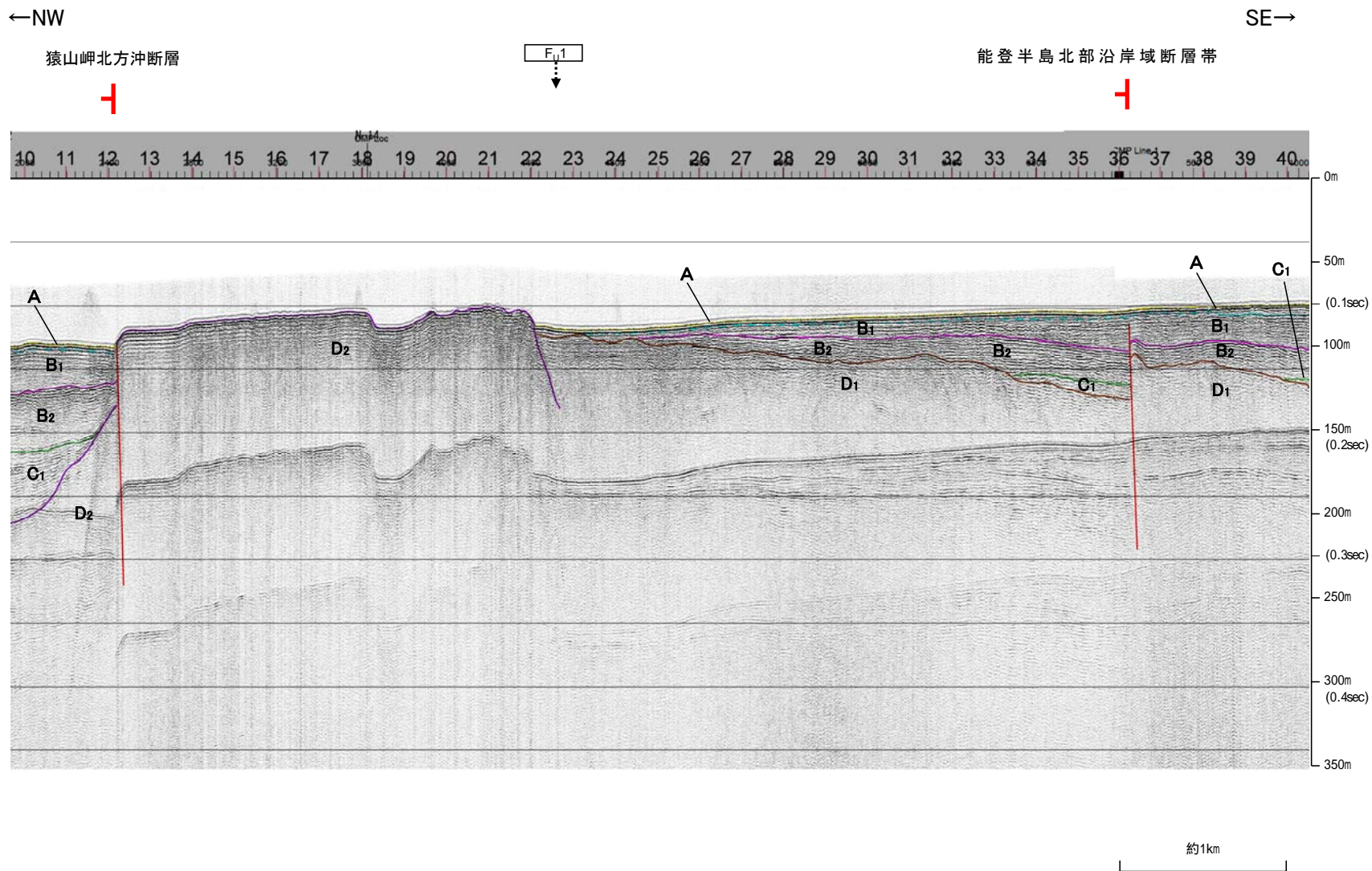
SE→



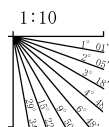
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			



産総研ブーマー N16



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₂ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層
	先第三紀	D ₂ 層

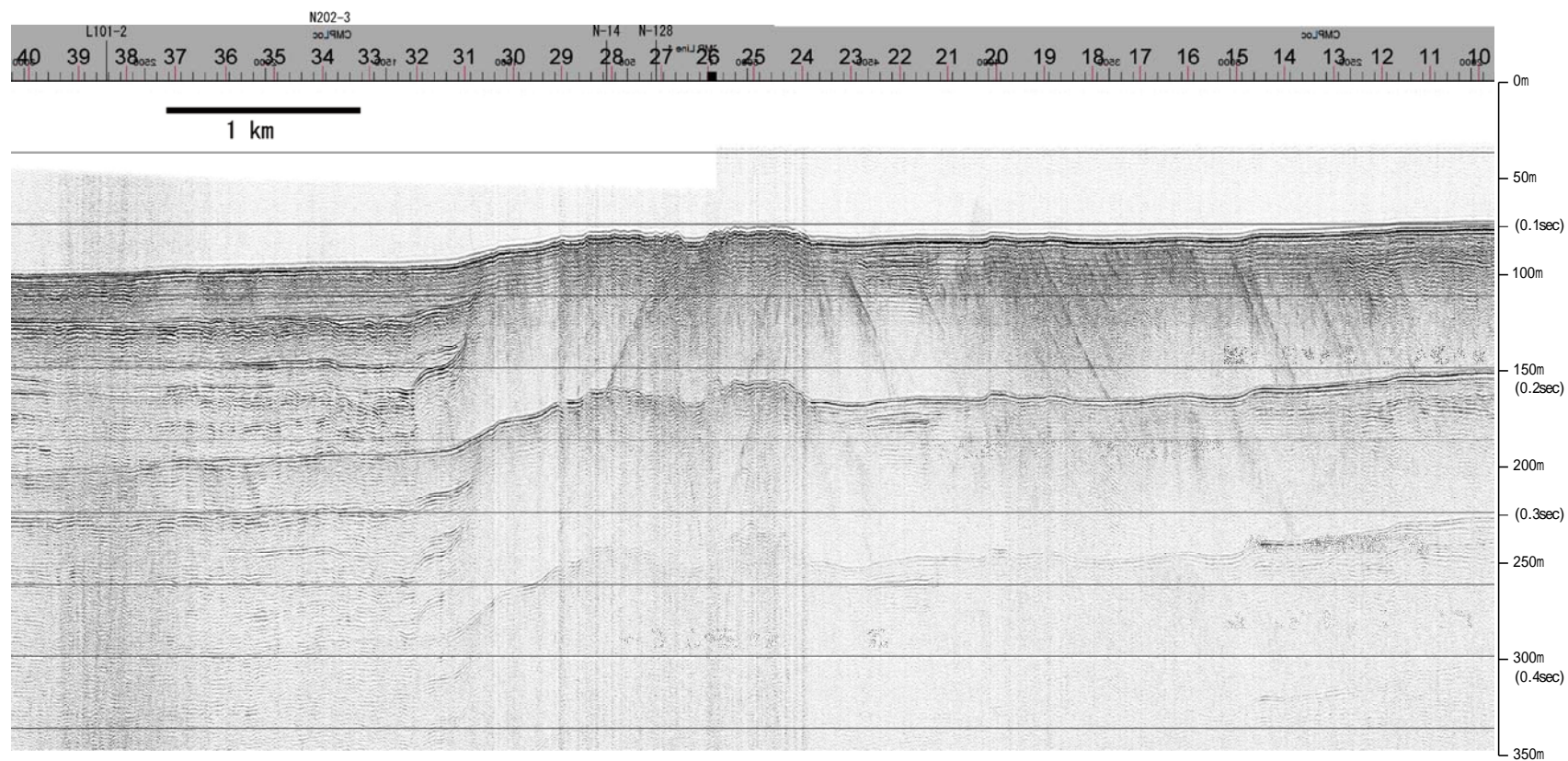


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

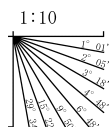
産総研ブーマー N15-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	前期	B層
		後期	B層
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	D層	
		古第三紀	D層
先第三紀	D層		

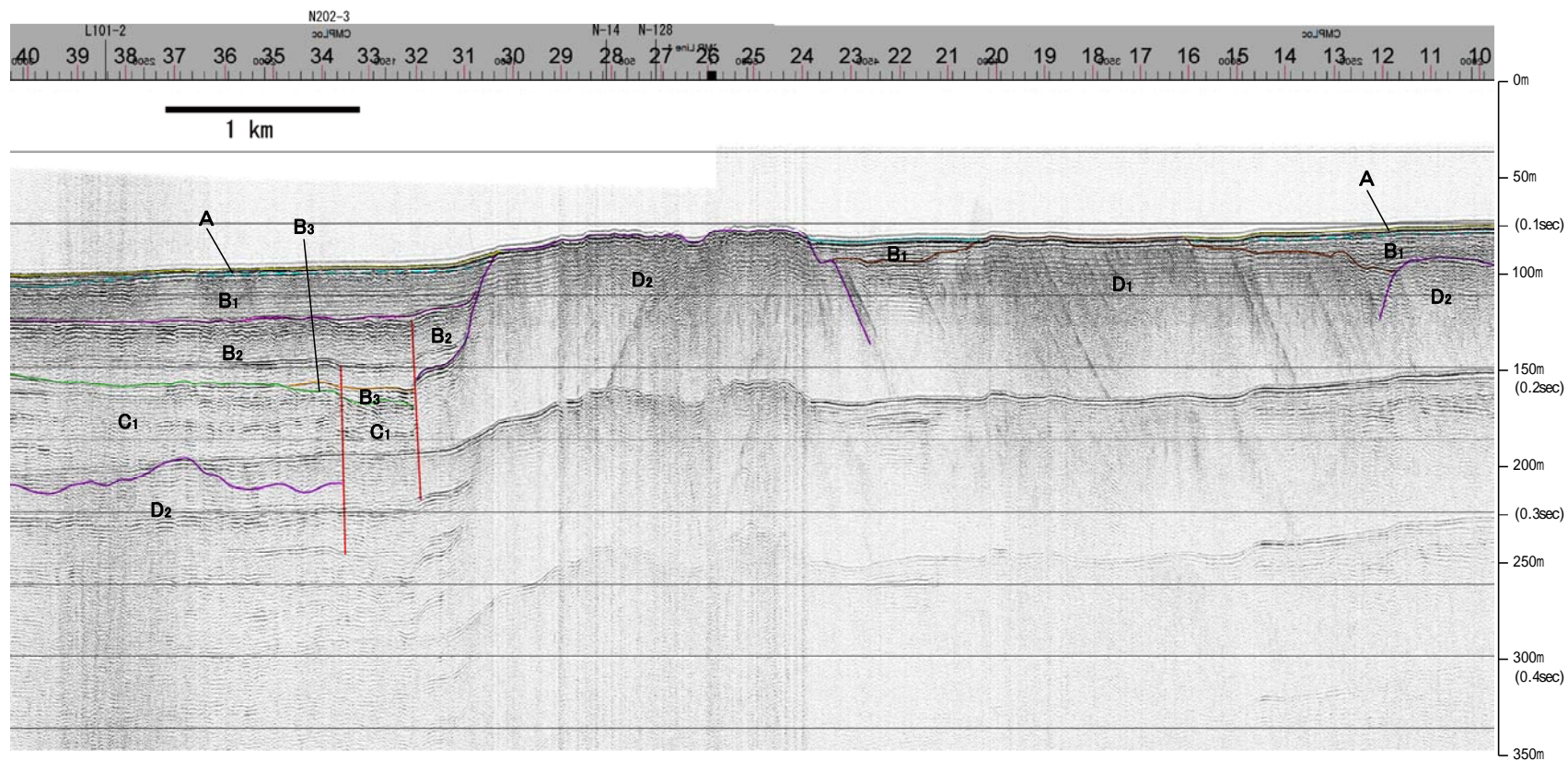


産総研ブーマー N15-2

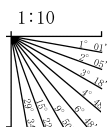
←NW

猿山岬北方沖断層

SE→



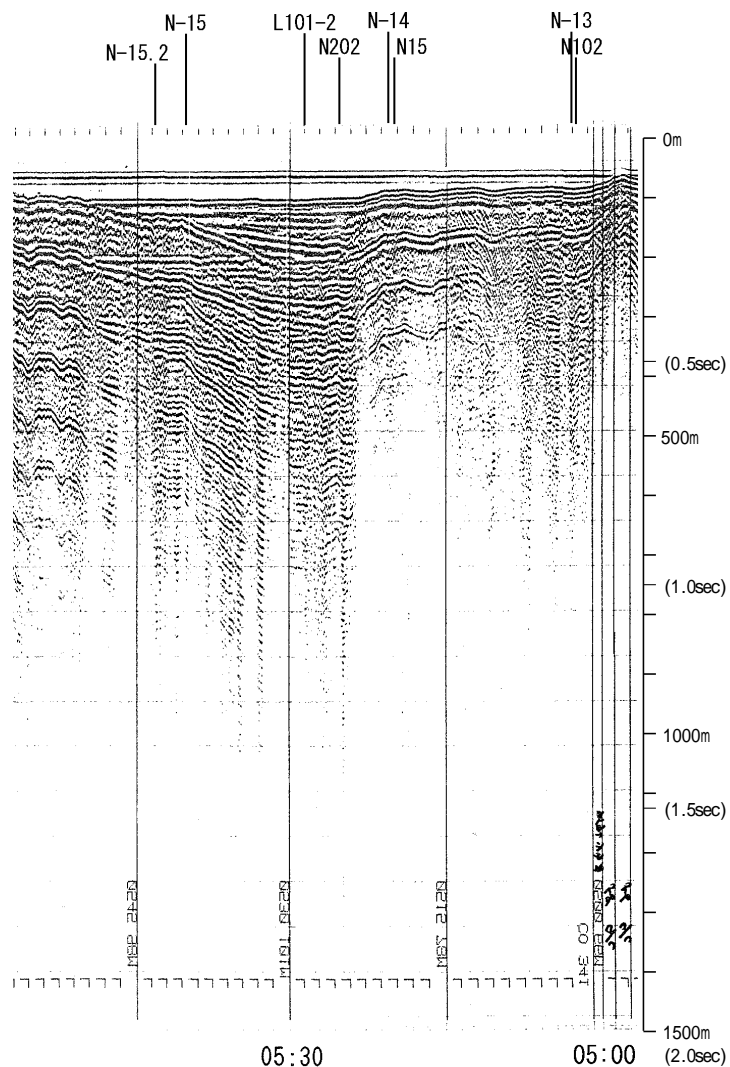
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層



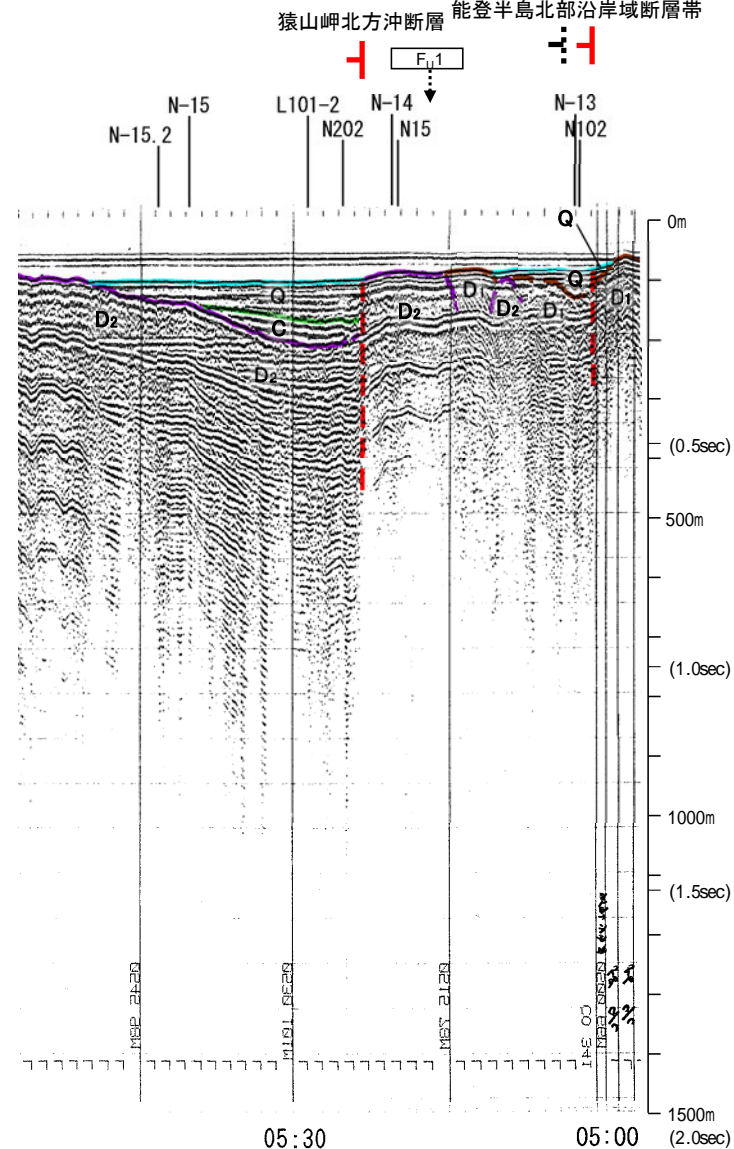
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-128

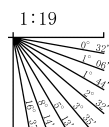
←NW SE→



←NW SE→



地質時代		地層名		
第四紀 更新世	完新世	A層		
	後期	B ₁ 層		
	中期	Q層	B ₂ 層	
			B ₃ 層	
新第三紀	鮮新世	C層		
	中新世	D ₁ 層		
	古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀		D ₃ 層		

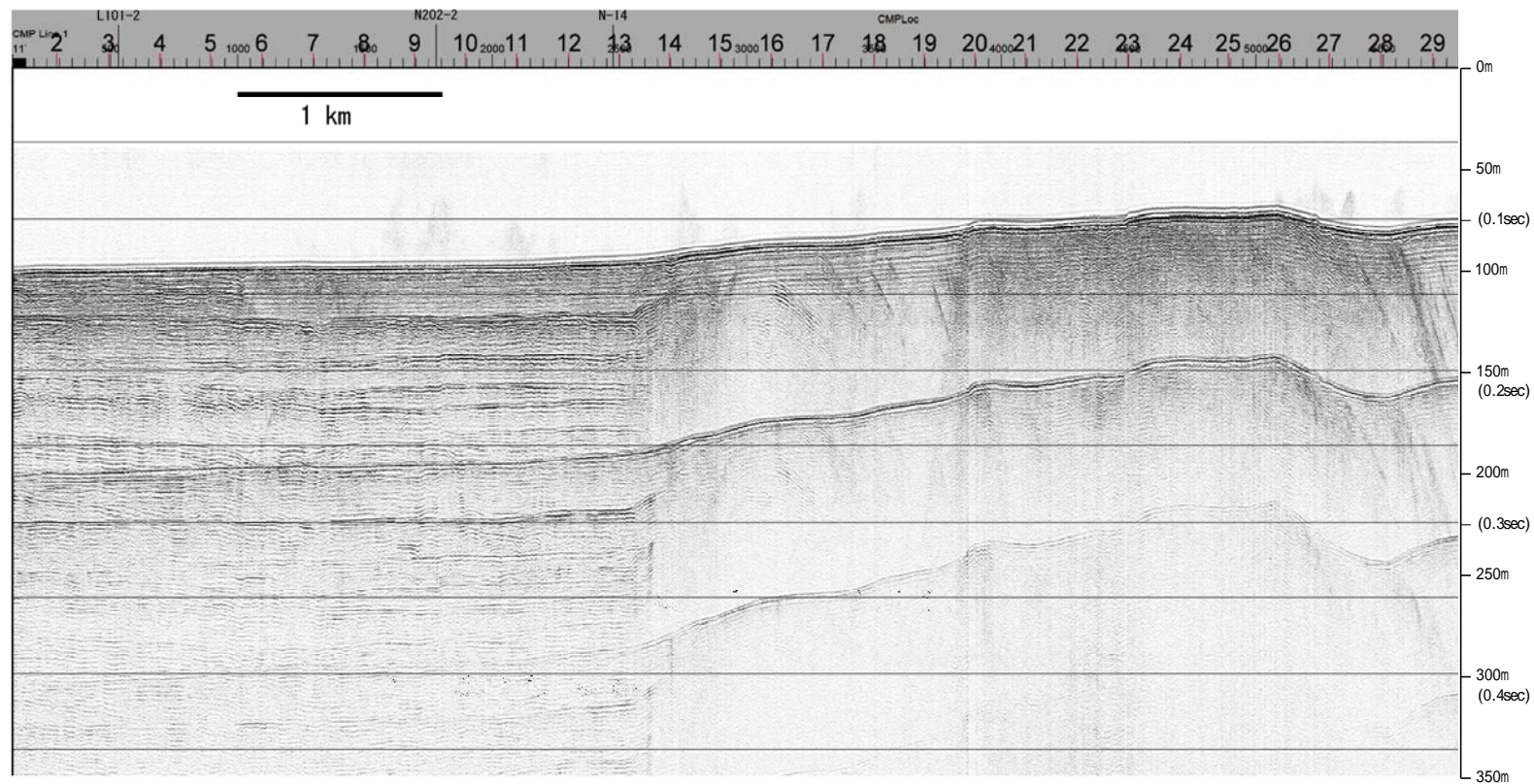


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

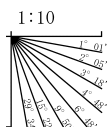
産総研ブーマー N14

←NW

SE→





地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

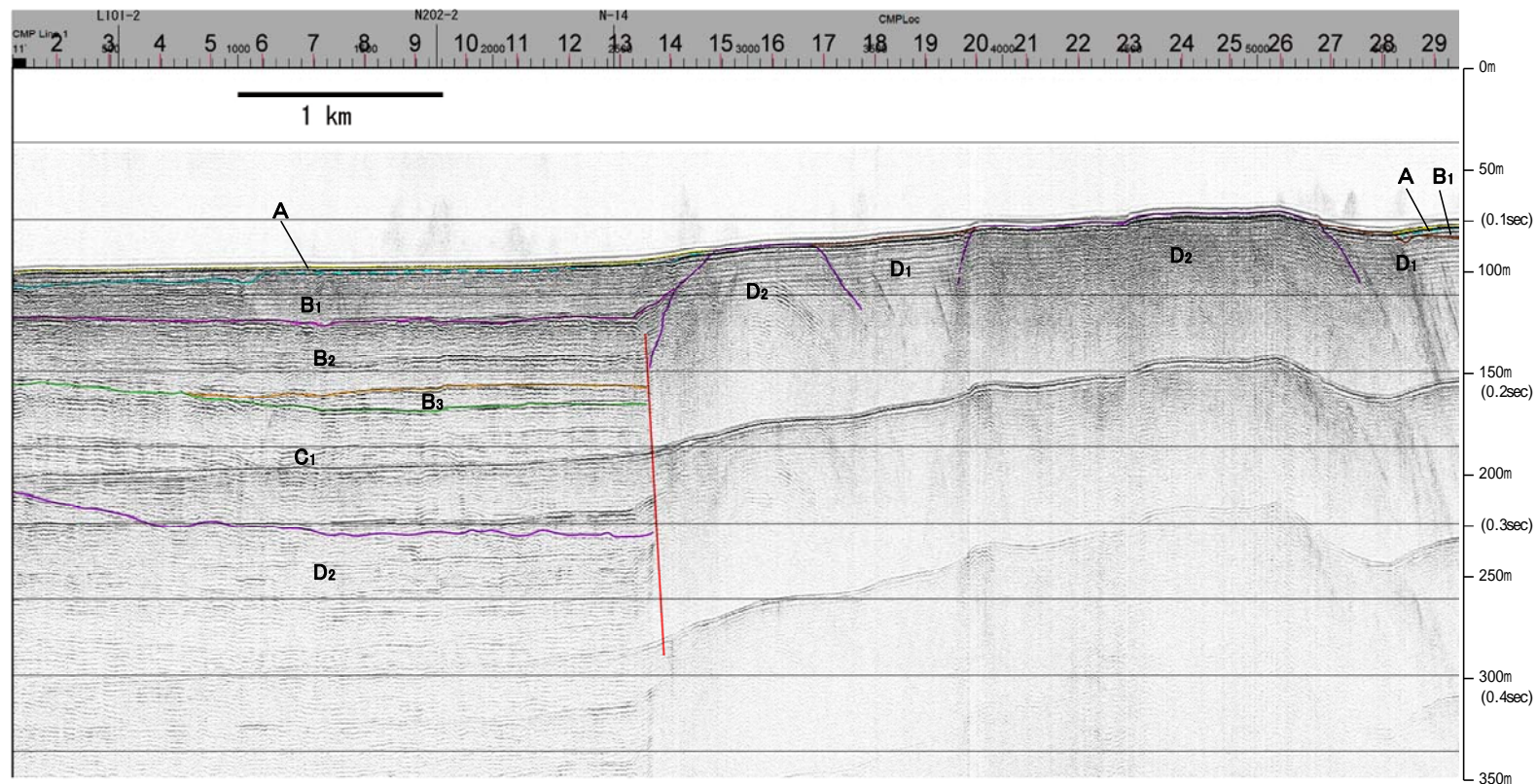


産総研ブーマー N14

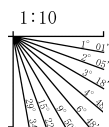
←NW

SE→

猿山岬北方沖断層
 F₁1




地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	

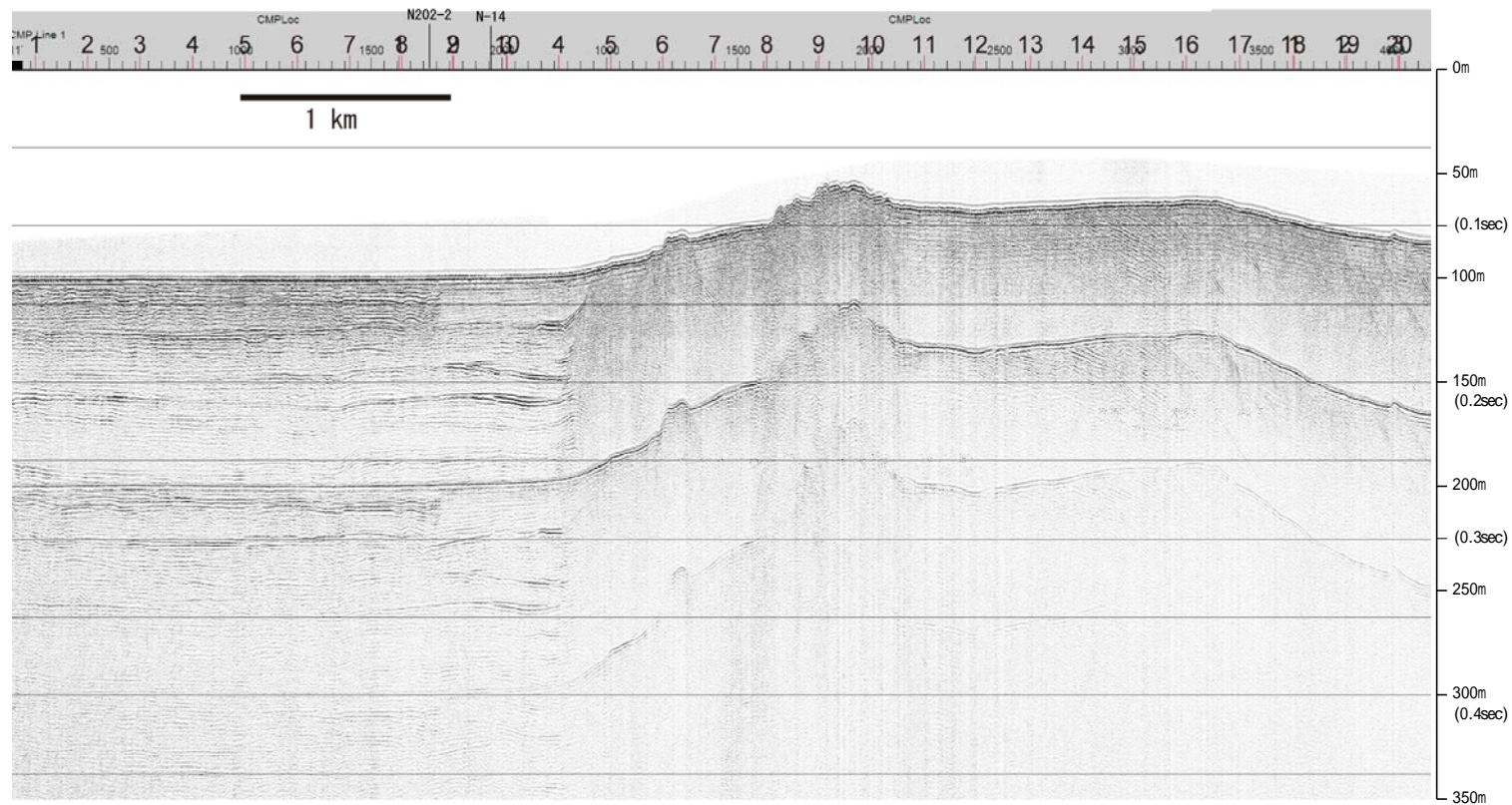


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

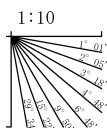
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

SE→



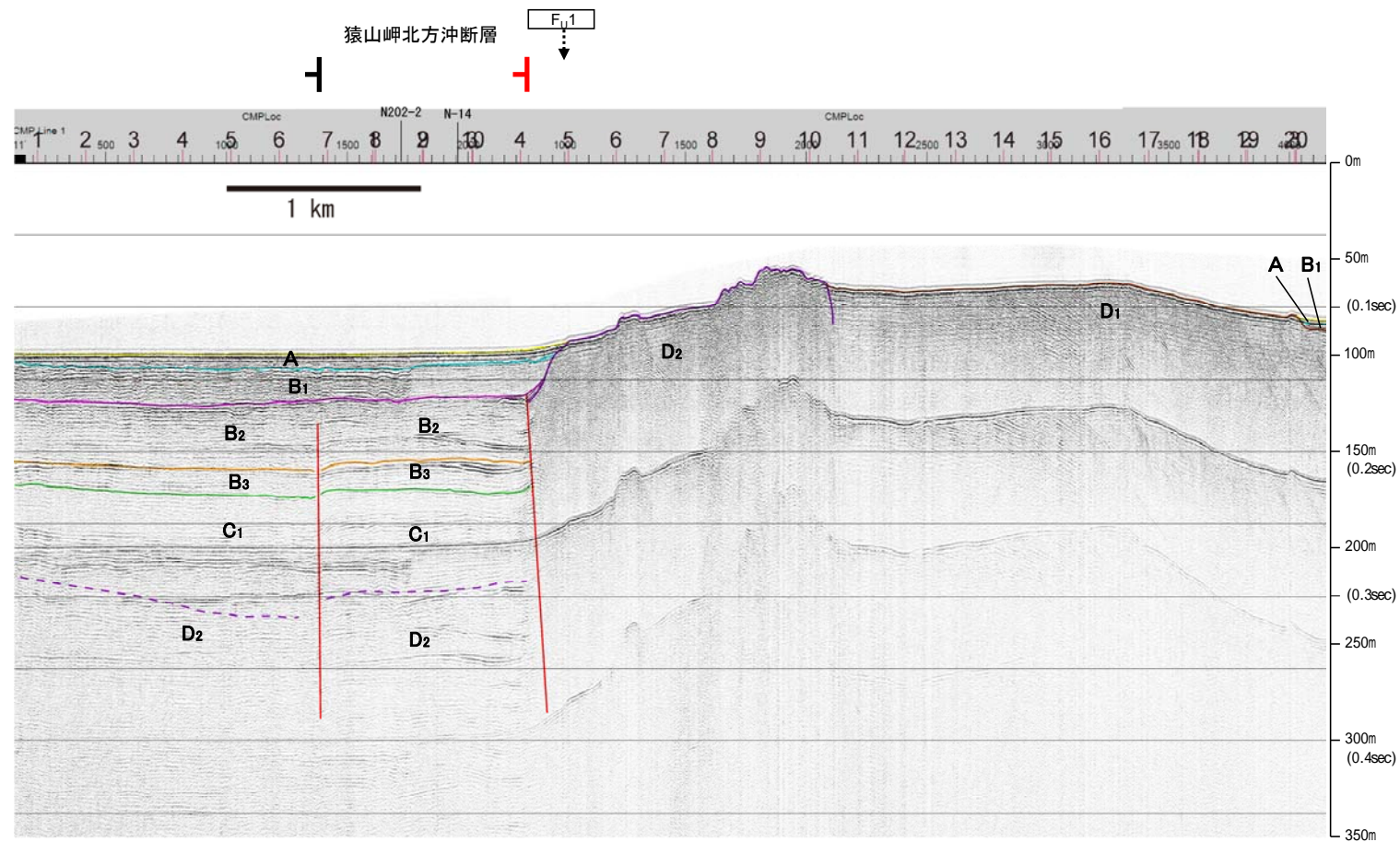
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
		B ₄ 層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



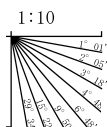
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₂ 層

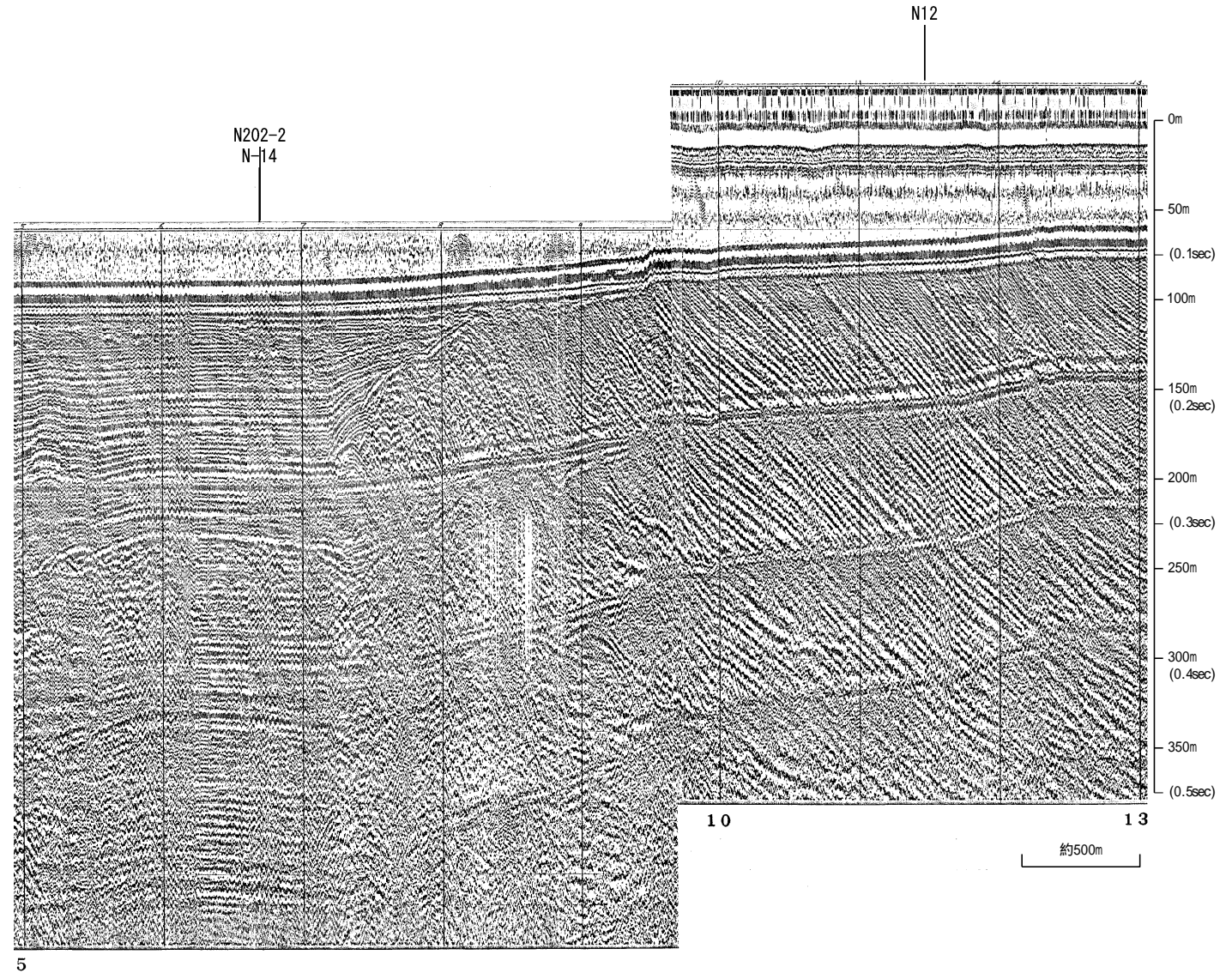


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

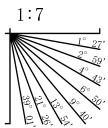
三澤(1997)ウォーターガン L6

←NW

SE→



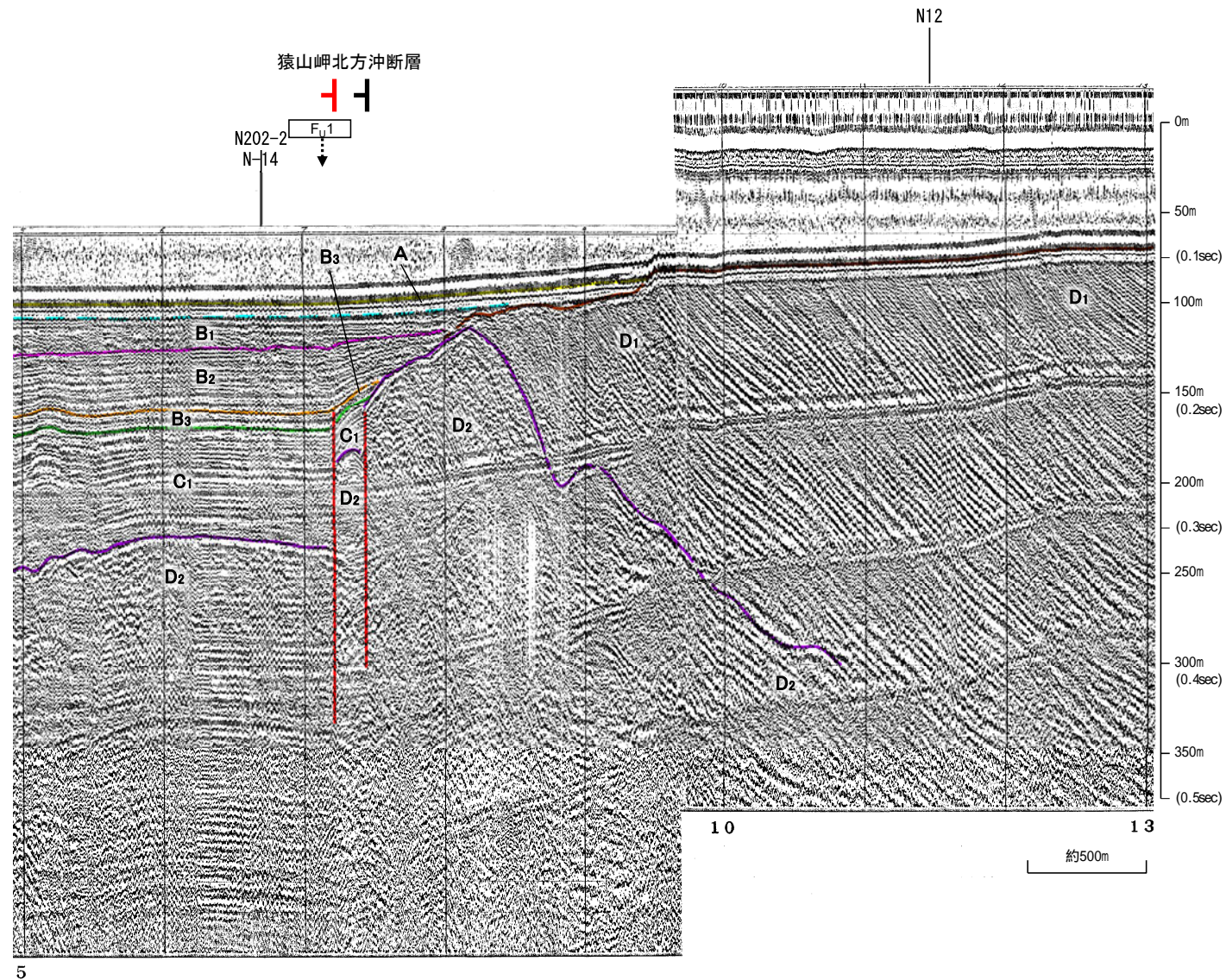
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	中期	B層	B.層
			B.層
	前期	C層	C.層
第三紀	中新世	D層	D.層
	古第三紀	D層	D.層
	先第三紀		



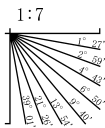
三澤(1997)ウォーターガン L6

←NW

SE→

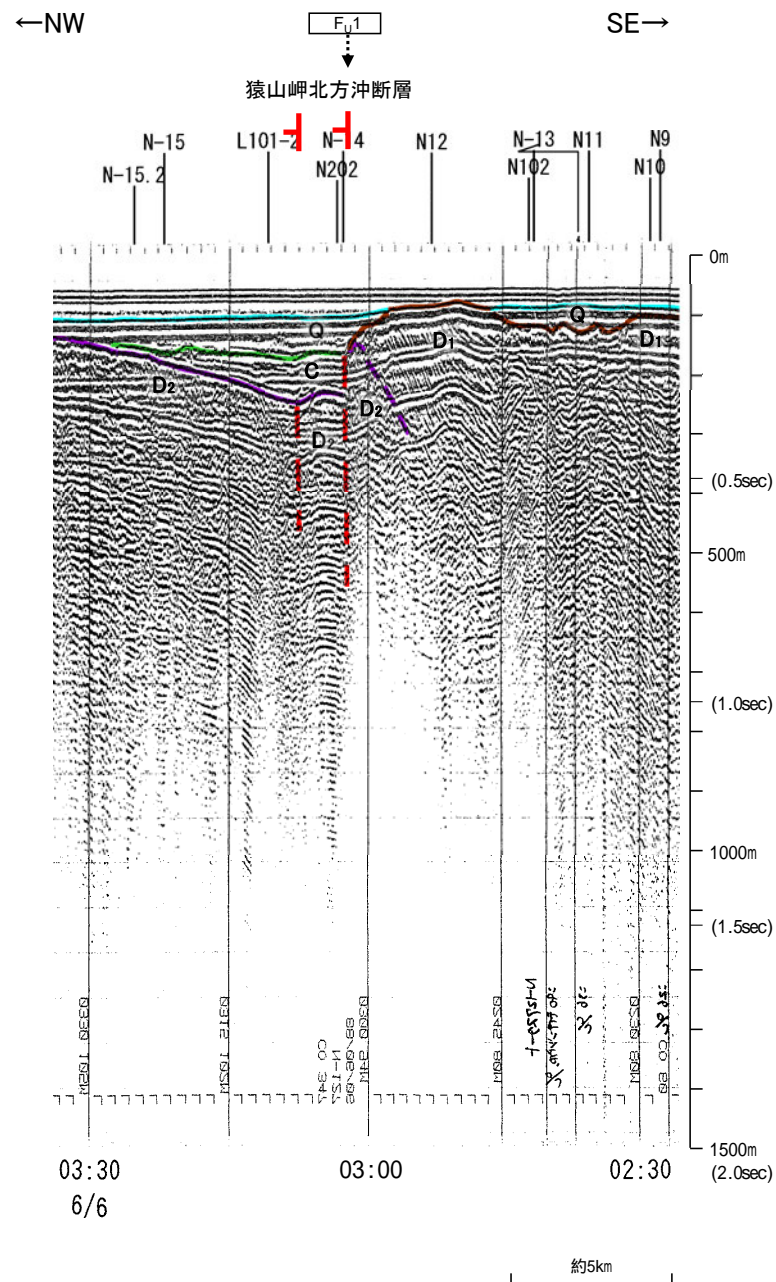
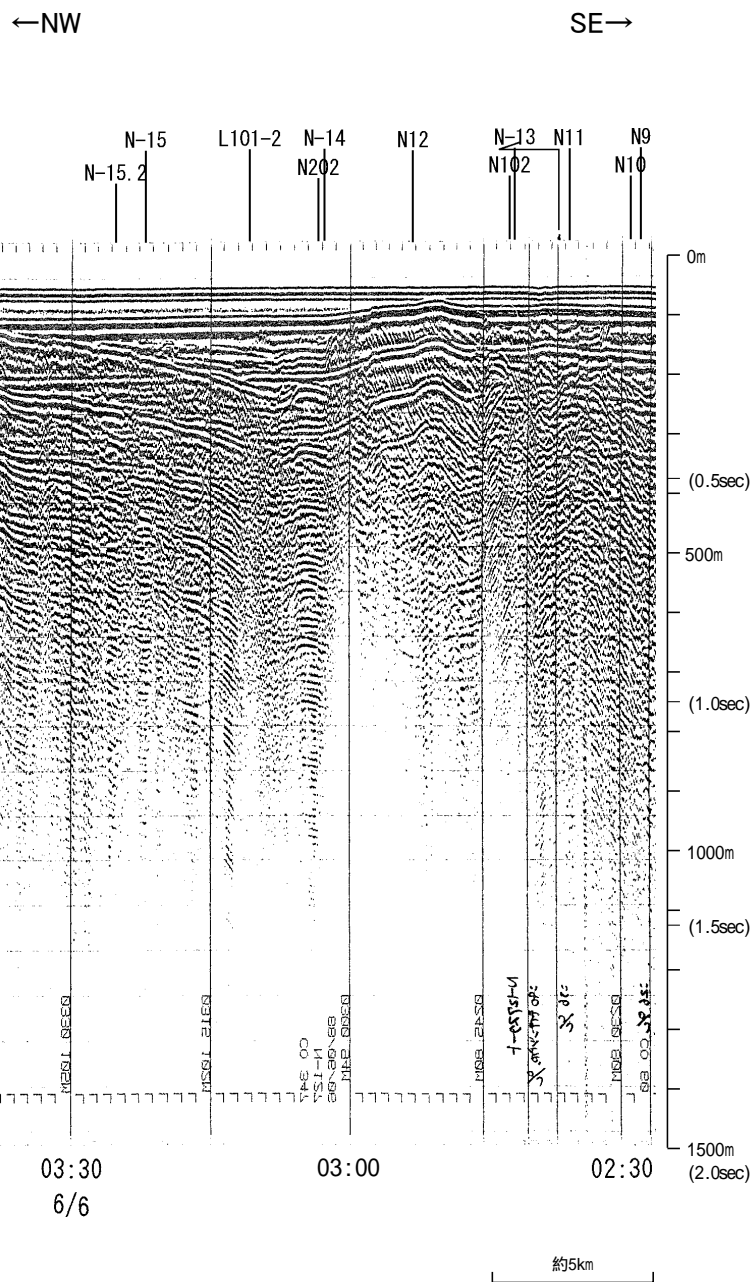


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層 B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		D ₂ 層

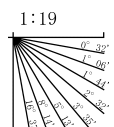


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-127



地質時代	地層名
第四紀 更新世	A層
	B層
	Q層
	B層
	B層
新第三紀	C層
	D層
古第三紀	D層
	D層



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである